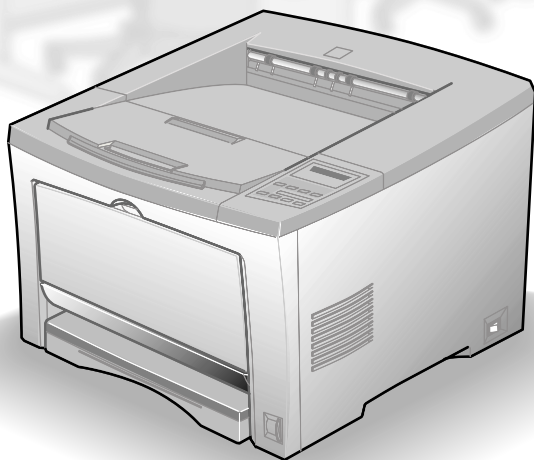
EPSON

InterLaser

LP-8700PS3

ネットワーク設定ガイド

本書は、本機をネットワーク上で使用するための設定方法、各種ユーティリティの取り扱いや機能について説明しています。





当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

CONTENTS

4013076-01

このマニュアルの読み方

本書は、プリンタをネットワークで使用するためのネットワーク設定ガイドです。プリンタをネットワークで使用するためには、プリンタに標準装備されているネットワークI/F の設定を行います。
次の順序でお読みください。

1 ご使用の前に

最初にお読みください。ネットワーク I/F の機能と動作環境、プリンタをネットワークに接続する方法を説明します。

2 ネットワーク I/F の設定（ネットワーク I/F の設定をする方へ）

ネットワーク I/F の設定をする方はお読みください。プリンタをネットワークの各環境で使用するための、ネットワーク I/F の設定方法を説明します。
設定は、プリンタの電源をオンにした状態で行ってください。

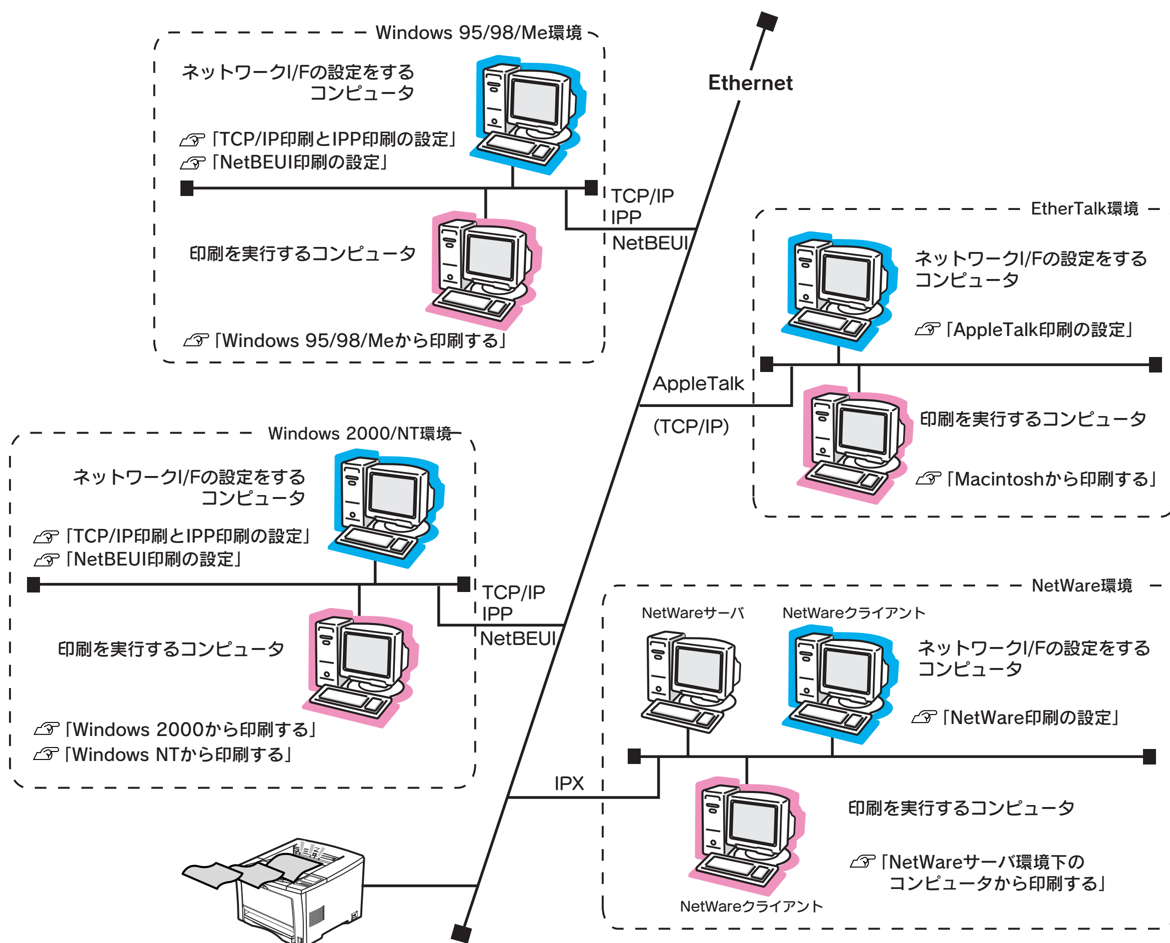
3 プリンタの設定（プリンタを使用する方へ）

ネットワークプリンタから印刷を行う方はお読みください。印刷を実行するまでの設定手順を説明します。
設定は、プリンタの電源をオンにした状態で行ってください。

ネットワーク I/F は、各種ネットワーク OS やプロトコルに対応しています。次ページの図をご覧になり、お使いの環境に合った設定をしてください。

動作環境

お使いの環境と、環境に合った印刷方法を確認してください。



本書中のマーク、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
マークが付いている記述は必ずお読みください。

それぞれのマークには、次のような意味があります。



この表示を 無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容を記載しています。また、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。



補足説明や、知っておいていただきたいことを記載しています。

☞ 関連した内容の参照ページを示しています。

表記について

Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version 4.0 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version 3.51 日本語版

本文中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、WindowsNT 4.0、WindowsNT 3.51 と表記しています。また、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、WindowsNT 4.0、WindowsNT 3.51 を総称する場合は、「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98/Me」、WindowsNT 4.0 と NT 3.51 の総称として「WindowsNT」のように Windows の表記を省略することがあります。

画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

ご使用の前に

最初にお読みください。ネットワークI/Fの機能と動作環境、プリンタをネットワークに接続する方法を説明します。

本機の特長

- 本機は、ネットワーク I/F を標準装備しています。
  本書の説明に従って設定を行うと、ネットワーク上のコンピュータからプリンタに印刷することができます。
- ネットワーク I/F は、10BASE-T/100BASE-TX 用 RJ-45 コネクタを装備しています。通信速度は、ネットワークへの接続時に自動選択されます（手動での選択はできません）。
- 各種ネットワーク OS・プロトコルに対応しています。
- 本機は IPP(Internet Printing Protocol) に対応しています。
- 本機は SNMP、プリンタ MIB に対応しています。

動作環境

本ネットワーク I/F の動作環境は次の通りです。

OS	バージョン	対応プロトコル
Windows 95/98	--	・TCP/IP（EpsonNet Direct Print 使用） ・IPP（EpsonNet Internet Print 使用） ・NetBEUI
Windows Me	--	・TCP/IP（EpsonNet Direct Print 使用） ・IPP ・NetBEUI
Windows　2000	--	・TCP/IP（LPR、Standard TCP/IP Port） ・IPP ・NetBEUI
WindowsNT	・4.0	・TCP/IP（LPR） ・IPP（EpsonNet Internet Print 使用） ・NetBEUI
Macintosh	・MacOS 8.1 以上	・AppleTalk
NetWare	・3.xJ	・バインダリモード
	・4.1xJ/4.2J ・IntranetWare-J	・NDS モード ・バインダリエミュレーションモード
	・5J/5.1J	・NDS モード ・NDPS


ポイント

- WindowsNT は、WindowsNT（Intel 版）にのみ対応しています。
- MacOS9 のマルチユーザ環境には対応していません。
- WindowsNT 4.0/2000 での TCP/IP 印刷は、OS 標準の機能のほか、EpsonNet Direct Print を使用することもできます。

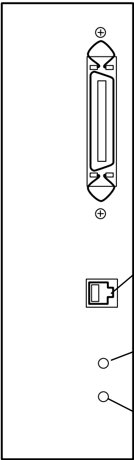
ユーティリティの制限事項

本製品に添付されている以下のユーティリティについて、一部あるいは全部の機能が PostScript モードではお使いいただけませんので、ご了承ください。

- ・EPSON プリンタウィンドウ !3　：PostScript モードではお使いいただけません。
- ・EpsonNet DirectPrint　：ジョブキャンセルおよび高速プリント機能がお使いいただけません。
- ・EpsonNet NDPS Gateway　：PostScript プリンタドライバを、NDPS 自動インストール機能でお使いいただけません。

各部の名称と働き

ネットワーク I/F の各部の名称と機能を説明します。
プリンタ背面には、プリンタの状態を表すステータス LED があります。



RJ-45
コネクタ

オレンジランプ

コネクタの接続状態を示します。

オレンジ	状態
点灯	100BASE-TX で接続されている状態
消灯	10BASE-T で接続されている状態

緑ランプ

データ通信の状態を示します。

緑	状態
点灯	正常待機時
点滅	プリンタがデータを受け取ったとき



Ethernet ケーブルは、シールドツイストペアケーブル（STP カテゴリー 5）を使用してください。

プリンタをネットワークに接続する

プリンタをネットワークに接続します。プリンタの電源をオフにしてから行ってください。

1 プリンタの電源オフ

プリンタの電源をオフにします。

2 ネットワークへの接続

本ネットワーク I/F の RJ-45 コネクタと HUB を、ネットワークケーブルで接続します。


ポイント

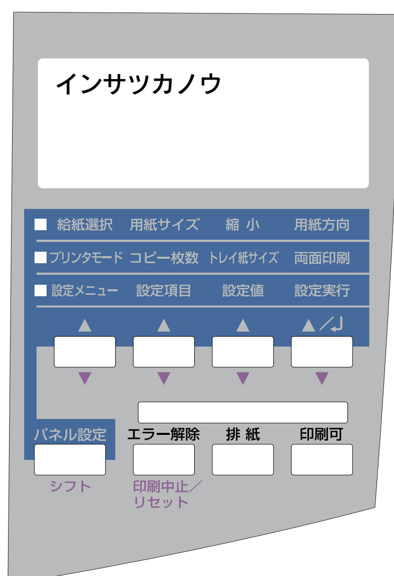
- **市販の Ethernet インターフェイスケーブルが必要です。シールドツイストペアケーブル（STP カテゴリー 5）を使用してください。**
- **本ネットワーク I/F の IP アドレスは、初期値にプライベートアドレス [192.168.192.168] が設定されています。お使いのネットワーク環境に、これと重複する IP アドレスがないことを確認してください。重複する IP アドレスがある場合は、ネットワーク管理者に確認の上、重複している機器の電源をオフにして、ネットワーク I/F の IP アドレスを変更してください。**
  「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ
- **本製品は、クロスケーブルによるコンピュータとの直接接続には対応していません。コンピュータとネットワーク I/F との間に HUB を介して、ストレートケーブルで接続した環境でお使いください。**
- **プリンタの電源をオンにした状態で、ケーブルの抜き差しをしないでください。**
- **ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX のどちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TX の最速ネットワークをネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。**
- **本製品をダイヤルアップルータのあるネットワークに接続する場合、本製品には、必ずご使用のネットワークに合った IP アドレスを設定してください。また、本製品を接続した直後は、不必要なダイヤルアップが発生しないことをご確認ください。**

3 用紙のセット

プリンタの用紙トレイまたは用紙カセット 1 に A4 サイズの用紙をセットします。

4 プリンタの起動

プリンタの電源をオン（I）して、操作パネルの液晶ディスプレイに［インサツカノウ］と表示されるまで待ちます。



5 ネットワークステータスシートの印刷

ネットワークステータスシートを印刷して、現在の設定値を確認します。

① ［設定メニュー］スイッチを押すと、液晶ディスプレイに［テストインサツ メニュー］と表示されます。

② ［ 設定項目 ］スイッチを 2 回押すと、液晶ディスプレイに ［ネットワークジョウホウ］ と表示されます。

③ ［ 設定実行 ］スイッチを 1 回押すと、ネットワークステータスシートが印刷されます。ネットワークステータスシートの印刷が始まるまで、数秒の時間がかかります。

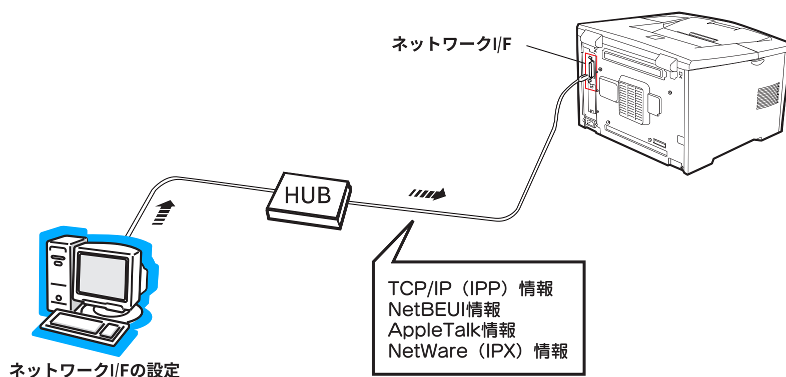


ポイント

プリンタの操作パネルの詳細については、「ユーザーズガイド（CD-ROM）」を参照してください。

ネットワーク I/F の設定
（ネットワーク I/F の設定をする方へ）

ネットワーク I/F の設定をする方はお読みください。プリンタをネットワークの各環境で使用するための、ネットワーク I/F の設定方法を説明します。



TCP/IP 印刷と IPP 印刷の設定

プリンタを TCP/IP 環境で使用するための、ネットワーク I/F の設定方法を説明します。プリンタを TCP/IP 印刷および IPP 印刷で使うためには、この章で説明する設定が必要です。

次の手順で設定します。

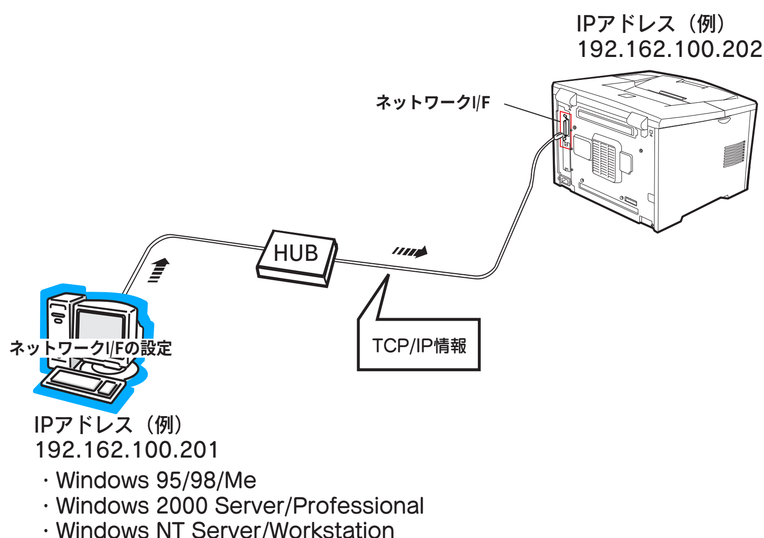
①ネットワーク I/F の設定に使うコンピュータの TCP/IP 設定を確認します。

コンピュータの TCP/IP 設定を確認する.............13 ページ

②ネットワーク I/F に TCP/IP 情報を設定します。

ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する.......20 ページ

TCP/IP 印刷および IPP 印刷のできるクライアント



コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

はじめに、ネットワーク I/F の設定に使うコンピュータに TCP/IP が組み込まれ、正しく設定されていることを確認します。



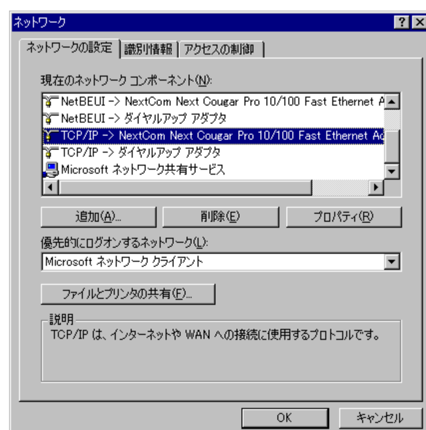
IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者が値を確認してください。IP アドレスが分からない場合は下記をご覧ください。
☞ 「困ったときは」－「全 OS 共通」178 ページ

Windows 95/98/Me

1 TCP/IP の確認

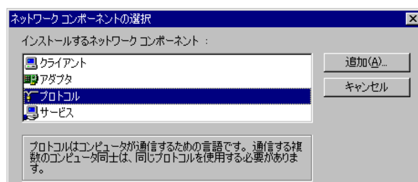
① ［マイコンピュータ］の［コントロールパネル］にある［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

② ［ネットワークの設定］画面に［TCP/IP］があることを確認します。
［TCP/IP］がある場合は **[OK]** ボタンをクリックして画面を閉じます。
［TCP/IP］がない場合は、**［追加］** ボタンをクリックして手順 2 に進みます。

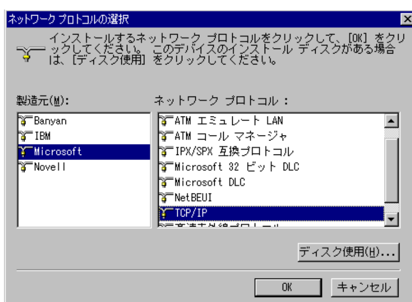


2 TCP/IP の追加

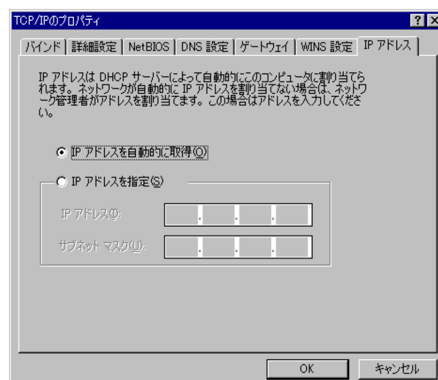
① ［プロトコル］を選択し、
［追加］ ボタンをクリックします。



② 製造元で［Microsoft］、ネットワークプロトコルで［TCP/IP］をクリックして、**[OK]** ボタンをクリックします。



3 必要事項の設定



① インストールが終了したら、追加したTCP/IP をダブルクリックしてプロパティ画面を開きます。

② IP アドレスとサブネットマスクを設定します。ご利用の環境に応じてその他の項目を設定します。

③ 設定が終了したら [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。

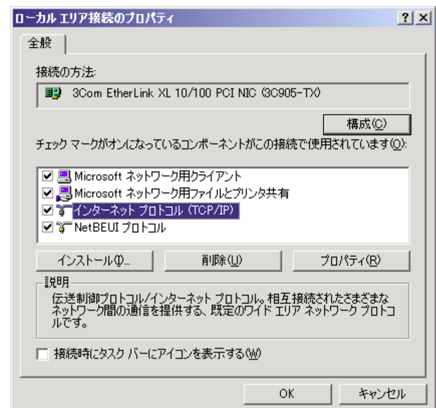
Windows 2000

1 TCP/IP の確認

① [マイコンピュータ] の [コントロールパネル] にある [ネットワークとダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックし、[ローカルエリア接続] をダブルクリックします。

② **[プロパティ]** ボタンをクリックします。

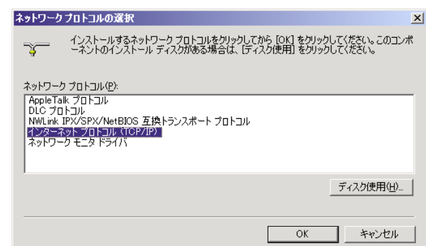
③ [ローカルエリア接続のプロパティ] 画面で、[インターネットプロトコル（TCP/IP）] があることを確認します。
[インターネットプロトコル（TCP/IP）] がある場合は **[OK]** ボタンをクリックして画面を閉じます。
[インターネットプロトコル（TCP/IP）] がない場合は、**[インストール]** ボタンをクリックして手順 2 に進みます。



2 TCP/IP の追加

① [ネットワークコンポーネントの種類の選択] 画面から [プロトコル] を選択して **[追加]** ボタンをクリックします。

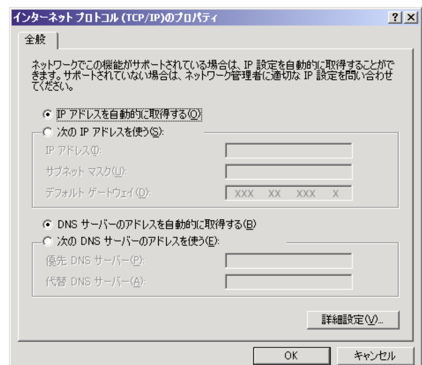
② [インターネットプロトコル（TCP/I P）] を選択して **[OK]** ボタンをクリックします。



3 必要事項の設定

① インストールが終了したら、追加した [インターネットプロトコル（TCP/IP）] をダブルクリックしてプロパティ画面を開きます。

② IP アドレスとサブネットマスクを設定します。ご利用の環境に応じてその他の項目を設定し、**[OK]** ボタンをクリックして画面を閉じます。

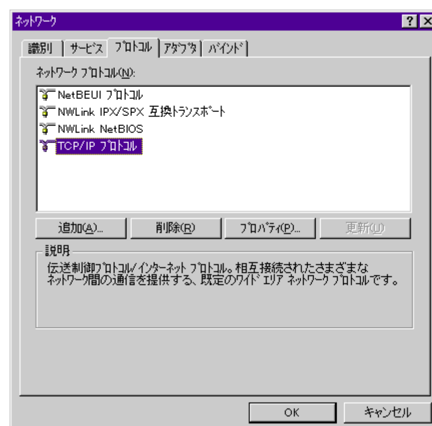


WindowsNT 4.0

1 TCP/IP の確認

① ［マイコンピュータ］の［コントロールパネル］にある［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

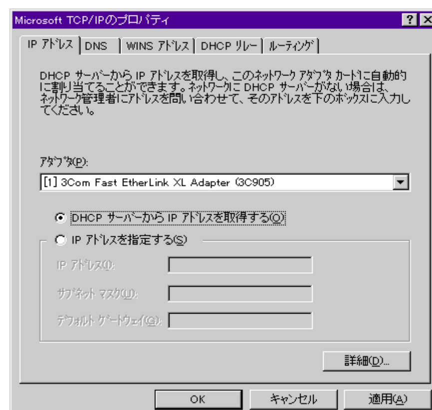
② ［プロトコル］画面に［TCP/IP プロトコル］があることを確認します。
［TCP/IP プロトコル］がある場合は、**[OK]** ボタンをクリックして、画面を閉じます。
［TCP/IP プロトコル］がない場合は **［追加］** ボタンをクリックして手順 2 に進みます。



2 TCP/IP の追加

① ［TCP/IP プロトコル］を選択して **[OK]** ボタンをクリックします。
また、TCP/IP 印刷を行えるようにする場合は、手順 1 の画面で［サービス］タブをクリックし、**［追加］**ボタンをクリックして［Microsoft TCP/IP印刷］を追加します。

② インストールが終了して **［閉じる］** ボタンをクリックすると、［Microsoft TCP/IP のプロパティ］画面が開きます。



3 必要事項の設定

① IP アドレスとサブネットマスクを設定します。ご利用の環境に応じてその他の項目を設定します。

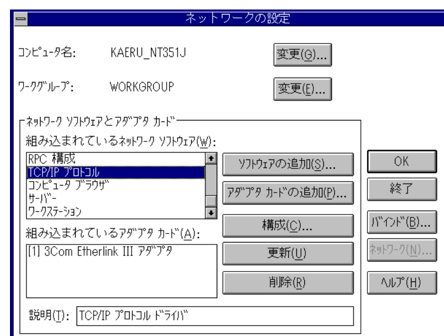
② 設定が終了したら **[OK]** ボタンをクリックして画面を閉じます。

WindowsNT 3.51

1 TCP/IP の確認

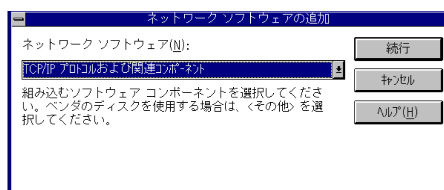
① [メイン] グループの [コントロールパネル] にある [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

② [ネットワークの設定] 画面に [TCP/IP プロトコル] があることを確認します。[TCP/IP プロトコル] がある場合は **[OK]** ボタンをクリックして、画面を閉じます。
TCP/IP がない場合は、**[ソフトウェアの追加]** ボタンをクリックして手順 2 に進みます。

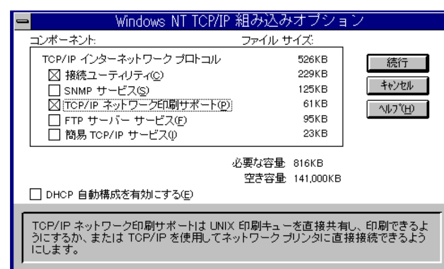


2 TCP/IP の追加

① [TCP/IP プロトコルおよび関連コンポーネント] を選択し、**[続行]** ボタンをクリックします。



② [接続ユーティリティ] と [TCP/IP ネットワーク印刷サポート] をチェックして、**[続行]** ボタンをクリックします。



③ インストールが終了して **[OK]** ボタンをクリックすると、[TCP/IP の構成] 画面が開きます。

3 必要事項の設定

① IP アドレスとサブネットマスクを設定します。ご利用の環境に応じてその他の項目を設定します。

② 設定が終了したら **[OK]** ボタンをクリックして画面を閉じます。

Macintosh（Open Transport 使用）

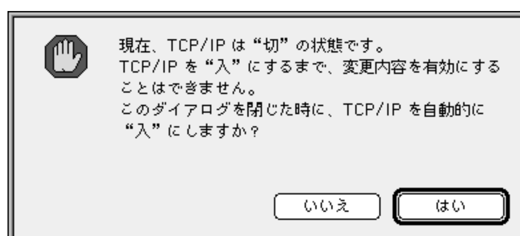
ネットワーク I/F の設定に EpsonNet WebManager を使用する場合は、Macintosh にも IP アドレスを設定する必要があります。

1 AppleTalk の経由先確認

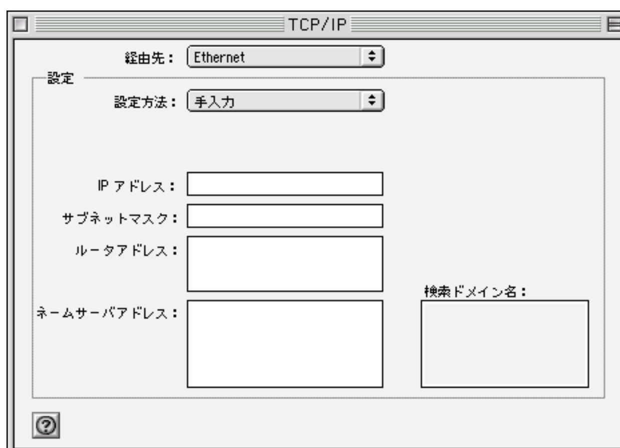
コントロールパネルで [AppleTalk] アイコンをダブルクリックし、経由先が [Ethernet] に設定されていることを確認します。

2 アドレスの設定

① コントロールパネルの [TCP/IP] をダブルクリックします。このとき次の画面が表示されたら、**[はい]** ボタンをクリックしてください。



② IP アドレスとサブネットマスクを設定します。ご利用の環境に応じてその他の項目を設定します。
設定が終了したら、[TCP/IP] 画面を閉じてください。

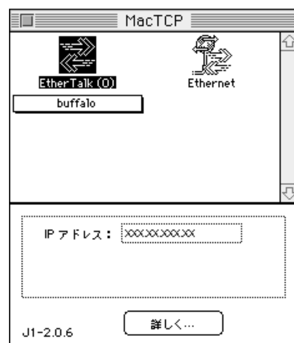


Macintosh（旧ネットワークソフト使用）

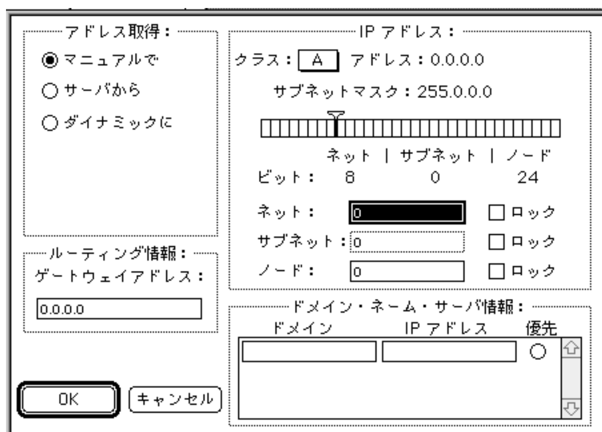
1 **Ethernet の確認**
コントロールパネルの [ネットワーク] を起動して、[EtherTalk] を選択します。

2 **IP アドレスの確認**
コントロールパネルで[MacTCP]アイコンをダブルクリックし、IP アドレスが設定されていることを確認します。

IP アドレスが設定されていない場合は、**[詳しく ...]** ボタンをクリックして、手順 3 に進みます。



3 **アドレスの設定**
次の画面で必要事項を設定してから、手順 2 の画面で IP アドレスを設定します。設定が終了したら、**[OK]** ボタンをクリックして画面を閉じてください。



ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する

コンピュータの TCP/IP 設定を確認したら、ネットワーク I/F に IP アドレスを設定します。設定方法には、次の３つがあります。初めて設定する場合は、プリンタの操作パネルからの設定をお勧めします。

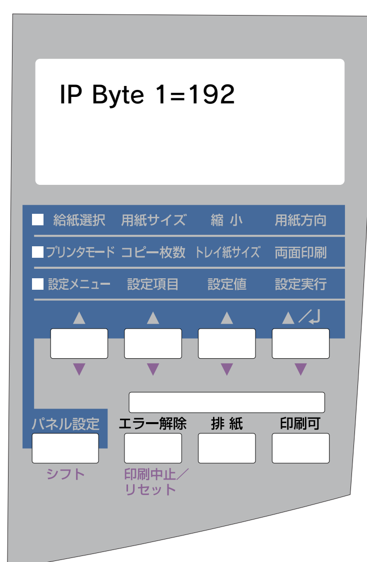
- プリンタの操作パネルから
- 同梱のユーティリティから
- ARP/PING コマンドから



- **本製品をダイヤルアップルータをご使用の環境に設置する場合、ネットワーク I/F には、必ずそのセグメントの設定に合った IP アドレスを設定してください。
正しいアドレスを設定しないと、不必要なダイヤルアップが行われてしまう可能性があります。**
- **ネットワーク I/F の IP アドレスには、初期値に [192.168.192.168] というプライベートアドレスが設定されています。
他の機器の IP アドレスがこの値と重複するときは、重複している機器の電源をオフにした状態で、ネットワーク I/F の IP アドレスを変更してください。
ネットワーク I/F の IP アドレスを変更するときは、必ずネットワーク管理者に確認してください。**
- **ARP/PING コマンドからは IP アドレスのみ設定できます。サブネットマスクやゲートウェイアドレスも設定する場合は、同梱のユーティリティを使用してください。**

プリンタの操作パネルから

プリンタの操作パネルから、ネットワーク I/F の IP アドレスを設定します。
設定の仕方は、「スタートアップガイド」をご覧ください。



同梱のユーティリティから

本製品に同梱されているユーティリティ、EpsonNet WinAssist または EpsonNet MacAssist からも、ネットワーク I/F の IP アドレスを設定できます。

Windows をお使いの場合は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法 「インストールと削除」-「インストール」-「Windows 用ユーティリティ」86 ページ
操作のしかた 「EpsonNet WinAssist」-「設定項目と画面の説明」-「TCP/IP」97 ページ

Macintosh をお使いの場合は、EpsonNet MacAssist をお使いください。

インストール方法 「インストールと削除」-「インストール」-「Macintosh 用ユーティリティ」87 ページ
操作のしかた 「EpsonNet MacAssist」-「設定項目と画面の説明」-「IP アドレスと AppleTalk の設定」118 ページ


ポイント

設定済みの、ネットワーク I/F の IP アドレスを変更する場合は、EpsonNet WebAssist もお使いいただけます。

「EpsonNet WebAssist」-「設定 - ネットワーク」-「TCP/IP」133 ページ

ARP/PING コマンドから

ARP/PING コマンドから､ネットワークI/FのIPアドレスを設定する手順を説明します。ARP/PING コマンドは、次の条件をすべて満たしたときに使えます。

- ネットワークI/F のIP アドレスに初期値(192.168.192.168)が設定されている場合
- 設定に使うコンピュータが、ネットワーク I/F と同じセグメントにあるとき
- Windows 95/98/Me/ NT/2000 に TCP/IP が正常に組み込まれ、設定されている場合



次の操作の前に、プリンタの操作パネルの [IP アドレスセッテイ] で [PING] が選択されていることを確認してください。[PING] が選択されていない場合は、ARP/PING コマンドからの IP アドレス設定ができません。

ネットワーク I/F の IP アドレスを 192.168.100.201(プライベートアドレス)に設定する場合を例に説明します。

1 ゲートウェイアドレスの設定

設定に使うコンピュータに、ゲートウェイアドレスを設定します。

- ゲートウェイになるサーバやルータがある 場合、そのサーバやルータのアドレスを設定します。
- ゲートウェイがない場合は自分自身のコンピュータのIPアドレスをゲートウェイアドレスに設定します。

「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」13 ページ

2 プリンタと MS-DOS プロンプトの起動

ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにし、コンピュータで [MS-DOS プロンプト] を起動します。

3 同一セグメント内のコンピュータへの ping コマンド実行

同一セグメント内の動作中コンピュータ、またはルータやゲートウェイがあればそれらに対して PING コマンドを実行します。設定に使用しているコンピュータ以外の機器に対して、PING コマンドを実行してください。

書式)　　ping_ 最寄りのコンピュータなどの IP アドレス(_は半角スペース)

例)　　IP アドレス 192.168.100.101 のコンピュータがある場合

C:¥>ping_192.168.100.101

PING コマンドが成功すると、「Reply from 192.168.100.101: bytes=32 time<10ms TTL=255」というメッセージが表示されます (time などの値は変動します)。

4 arp コマンド実行

arp コマンドを実行して、ネットワーク I/F に設定したい IP アドレスを、ネットワーク I/F の MAC アドレスと関連付けます。



ポイント

- **IP アドレスは、ほかのネットワーク機器やコンピュータですでに使用されている IP アドレスと重複しないようにしてください。**
- **MAC アドレスは、ネットワークステータスシートで確認できます。**
  「ネットワークステータスシート」185 ページ

書式） arp_-s_ ネットワーク I/F に設定したい IP アドレス _ ネットワーク I/F の MAC アドレス（_ は半角スペース）

例 ） C:¥>arp_-s_192.168.100.201_00-00-48-93-00-00

5 ネットワーク I/F への ping コマンド実行

ping コマンドを実行して、ネットワーク I/F の IP アドレスを設定します。

書式） ping_ 手順 4 でネットワーク I/F に設定した IP アドレス（_ は半角スペース）

例） C:¥>ping_192.168.100.201

ping コマンドが成功すると、「Reply from 192.168.100.201: bytes=32 time<10ms TTL=255」というメッセージが表示されます（time などの値は変動します）。
ここで表示された IP アドレスが 192.168.100.201 であることを確認します。



ポイント

- **ここで「time out」などのメッセージが表示された場合、IP アドレスは正しく登録されていません。手順 3 から、再度設定をしてください。**
- **ping コマンドで IP アドレスを設定した場合、サブネットマスクは IP アドレスのクラスによって自動的に変更されます。ネットワーク環境に合わせてサブネットマスクおよびデフォルトゲートウェイを変更する場合は、プリンタの操作パネルか EpsonNet WinAssist から設定してください。**

6 プリンタの再起動

プリンタの電源を一旦、オフにしてください。もう一度、電源をオンにしてプリンタを再起動してください。

7 ネットワークステータスシートの印刷

操作パネルの［テストインサツメニュー］から、ネットワークステータスシートの印刷を実行します。
ネットワークステータスシートに、ネットワーク I/F に設定した IP アドレスが印刷されます。ここで IP アドレスが正しく設定できたことを確認します。

「ネットワークステータスシート」185 ページ

NetBEUI 印刷の設定

プリンタを NetBEUI 環境で使用するための、ネットワーク I/F の設定方法を説明します。
次の手順で設定します。

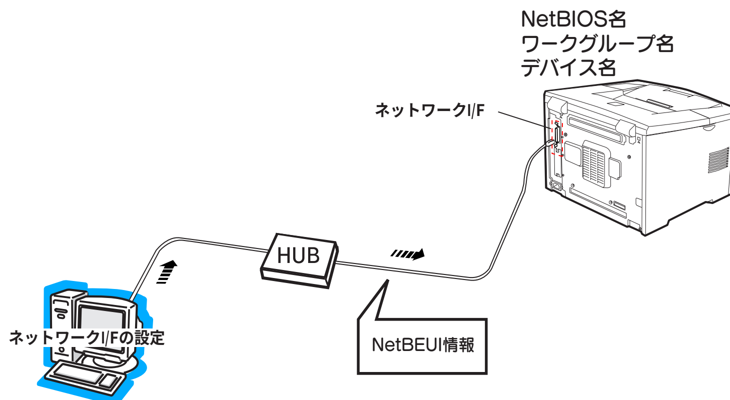
① ネットワーク I/F の NetBEUI 情報を設定します。
ネットワーク I/F の NetBEUI 情報には、初期値が設定されています。初期値を使う場合は、ここでの設定は必要ありません。

ネットワーク I/F の NetBEUI 情報を設定する .... 25 ページ

② Windows 2000/NT サーバ環境でお使いの場合は、ネットワーク I/F に対して、NET USE コマンドを実行します。

NET USE コマンドを実行する .... 26 ページ

NetBEUI 印刷のできる環境



・Windows 95/98/Me
・Windows 2000 Server/Professional
・Windows NT Server/Workstation

ネットワーク I/F の NetBEUI 情報を設定する

ネットワーク I/F の NetBEUI 情報を設定します。
ネットワーク I/F の NetBEUI 情報には、あらかじめ次のような初期値が設定されています。初期値を使う場合、ここでの設定は不要です。

- NetBIOS 名：　EPXXXXXX
（XXXXXX はネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁）
- ワークグループ名：　WORKGROUP
- デバイス名：　EPSON

初期値を変更する場合は、同梱されているユーティリティ EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法　「インストールと削除」-「インストール」-「Windows 用ユーティリティ」86 ページ
操作のしかた　「EpsonNet WinAssist」-「設定項目と画面の説明」-「NetBEUI」106 ページ


ポイント

ネットワーク I/F の IP アドレスが設定されている場合は、EpsonNet WebAssist もお使いいただけます。
「EpsonNet WebAssist」-「設定 - ネットワーク」-「NetBEUI」135 ページ

NET USE コマンドを実行する

Windows 2000/NT サーバ環境で、NetBEUI を使って接続する場合は、Windows 2000/NT の仕様上、NET USE コマンドを実行することをお勧めします。
ネットワーク I/F の設定をする方は、次の手順で設定を行ってください。

1 **サービスの確認**

[コントロールパネル] の [ネットワークとダイヤルアップ接続] または [ネットワーク] を開き、次のサービスがあることを確認します。次のサービスがない場合は、**[インストール]** または **[追加]** ボタンをクリックして追加してください。

・ Windows 2000
[ローカルエリア接続のプロパティ] で、[Microsoft ネットワーク用クライアント] があることを確認します。

・ WindowsNT 4.0
[サービス]画面で[ワークステーション]または[サーバー]があることを確認します。

2 **コマンド実行**

コマンドプロンプトを起動して、次のコマンドを実行します。

書式）　NET_USE_ プリンタポート :_¥¥ ネットワーク I/F の NetBIOS 名 ¥ ネットワーク I/F のデバイス名（_ は半角スペース）

例）　LPT1 に設定する場合
C:¥>NET_USE_LPT1:_¥¥EPxxxxxx¥EPSON

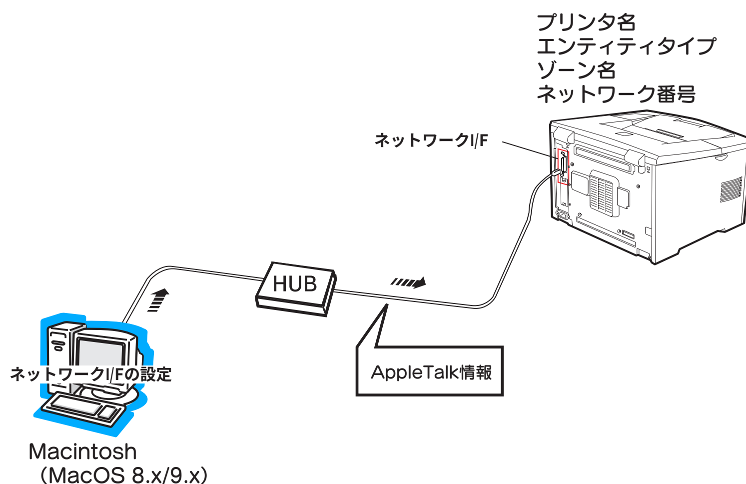
AppleTalk 印刷の設定

プリンタを AppleTalk 環境で使用するための、ネットワーク I/F の設定方法を説明します。

AppleTalk 情報には初期値が設定されており、そのままでも印刷は可能です。初期値を使う場合は、ここでの設定は必要ありません。

ネットワーク I/F の AppleTalk 情報を設定する..................... 28 ページ

AppleTalk 印刷のできる環境



ネットワーク I/F の AppleTalk 情報を設定する

AppleTalk 情報の初期値は次の通りです。このままでも印刷は可能です。初期値を使う場合、ここでの設定は不要です。

- プリンタ名：　プリンタ名 - ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
- エンティティタイプ：　プリンタから自動取得した値
- ゾーン名：　自動取得
- ネットワーク番号：　自動取得

初期値を変更する場合は、同梱されているユーティリティをお使いください。

Macintosh から設定する場合は、EpsonNet MacAssist をお使いください。

インストール方法　**「インストールと削除」-「インストール」-「Macintosh 用ユーティリティ」87 ページ**

操作のしかた　**「EpsonNet MacAssist」-「設定項目と画面の説明」-「IP アドレスと AppleTalk の設定」118 ページ**

Windows から設定する場合は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法　**「インストールと削除」-「インストール」-「Windows 用ユーティリティ」86 ページ**

操作のしかた　**「EpsonNet WinAssist」-「設定項目と画面の説明」-「AppleTalk」107 ページ**


ポイント

ネットワーク I/F の IP アドレスが設定されている場合は、EpsonNet WebAssist もお使いいただけます。

「EpsonNet WebAssist」-「設定 - ネットワーク」-「AppleTalk」134 ページ

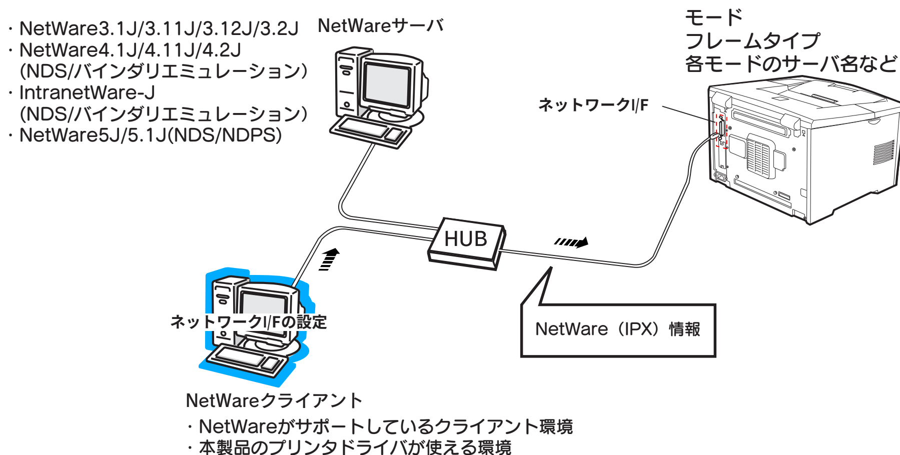
NetWare 印刷の設定

プリンタを NetWare 環境で使用するための、ネットワーク I/F の設定方法を説明します。お使いの NetWare のバージョンやモードにより、設定方法が異なります。
次の手順で設定します。

① NetWare のユーティリティから、プリンタ情報を設定します（リモートプリンタモード、および NDPS ゲートウェイ経由の一部のモードのみ）。
② ネットワーク I/F に NetWare 情報を設定します。

IntranetWare-J をお使いの方は、NetWare4.xJ を IntranetWare-J に置き換えてお読みください。

NetWare 印刷のできる環境



モードについて

NetWare にはプリントサーバモードとリモートプリンタモード、待機モードがあり、使用するモードは自由に設定できます。通常はプリントサーバモードをお勧めします。NetWare ファイルサーバのユーザ数に余裕がない場合はリモートプリンタモードでお使いください。

プリントサーバモード (NDS/Bindery Print Server)

特徴

- 8台までのファイルサーバを同時接続可能
- 直接印刷を制御するので印字速度が速い
- NetWare のユーザアカウントを使用する
- プリントキューは最大 32 ジョブまで登録可能

リモートプリンタモード (Remote Printer)

特徴

- NetWare のユーザアカウントを使用しない
- リモートプリンタを制御するプリントサーバが必要
- プリンタの接続は、NetWare3.xJ で最大 16 台、NetWare4.xJ、IntranetWare-J、NetWare5.xJ では最大 255 台まで可能


ポイント

リモートプリンタモードでは、プリンタの電源を入れたときに一時的にユーザアカウントを使用します。ユーザアカウントに余裕がない場合は、クライアントがファイルサーバにログインする前にプリンタの電源をオンにしてください。

待機モード（Standby）

工場出荷時はこのモードです。本モードでは NetWare の機能は動作しませんが、SAP/RIP などの一部プロトコルがネットワーク上に流れる場合があります。

使用上の注意

テキストファイルの印刷での注意

NetWareのNPRINTコマンドやDOSのリダイレクションを利用してテキストファイルを印刷する場合、クライアントの環境によっては文字化けやキャラクタずれの起きる可能性があります。

IPX ルーティングプロトコル“NLSP”での注意点

NetWare4.xJ以降はIPX ルーティングプロトコル“NLSP”を設定できますが、本ネットワーク I/F は“NLSP”に対応していません。RIP/SAP により通信を制御しています。ルーティングプロトコルの選択肢には ①NLSP と RIP/SAP ② RIP/SAP 専用がありますが、“NLSP と RIP/SAP”が指定されている状態で、任意に RIP、SAP のバインドを外した場合、ネットワーク I/F はファイルサーバや NDS との通信ができなくなりますので、ご注意ください（参照：ユーティリティ INETCFG の、“プロトコル”および“バインド”タスク内）。

バインダリと NDS に関する注意点

- バインダリコンテキスト･パスは、サーバコンソールからSET BINDERY CONTEXTコマンドで確認できます。
- バインダリコンテキスト・パスが設定されていない場合や、NDS非対応のクライアントから、別のコンテキストの印刷環境も使用したい場合には、そのコンテキストをバインダリコンテキストに指定する必要があります。AUTOEXEC.NCF ファイル内に、SET BINDERY CONTEXT コマンドで設定します。

詳しくは NetWare4.xJ/5.xJ のマニュアルをご覧ください。

NDS コンテキストの表示・印刷

NDS コンテキストについて、ネットワークステータスシートと EpsonNet WebAssist では、ASCII 文字のみを正しく表示できます。

ネットワーク I/F 情報取得時間について

ネットワークに接続したプリンタの電源を投入してから、NetWare サーバに認識されるまで最大 2 分の時間がかかります。その間、ネットワークステータスシートには正しい情報が反映しませんので、ご注意ください。

フレームタイプについて

IPX をバインドするフレームタイプは、同一ネットワーク内にあるすべての NetWare サーバ、IPX ルータで統一する必要があります。
複数のフレームタイプを同一ネットワークでお使いの場合、すべての NetWare サーバ、IPX ルータにそれらをバインドしてください。

NetWare3.xJ/4.xJ バインダリプリントサーバモード

NetWare3.xJ/4.xJ/IntranetWare-J のプリントサーバモード（バインダリエミュレーション）でネットワーク I/F をお使いになる場合の設定方法を説明します。


ポイント

NetWare3.xJ のプリントサーバモードで使用する場合、PCONSOLE のプリントサーバ状況表示制御のサービスは使用できません。

1 NetWare Client のインストール

設定に使うコンピュータに、NetWare のクライアントソフトウェアをインストールします。Client32 または IntranetWare Client をインストールしてください。次のクライアントソフトウェアは使用しないでください。

Novell Client for Windows 95/98 Version3.00
Novell Client for WindowsNT Version4.50

2 NetWare サーバへのログイン

ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにして、設定する NetWare サーバに、クライアントから SUPERVISOR と同等の権限を持つユーザ（バインダリ接続）でログインします。

NetWare4.xJ/IntranetWare-J の場合は、バインダリログインのオプションを選択してログインしてください。

3 ネットワーク I/F の設定

本製品に同梱されているユーティリティから、本ネットワーク I/F の設定をします。
通常は EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法 「インストールと削除」-「インストール」-
「Windows 用ユーティリティ」86 ページ
操作のしかた 「EpsonNet WinAssist」-「設定項目と画面の説明」-「NetWare」-
「NetWare3.xJ/4.xJ バインダリプリントサーバモード」98 ページ

NetWare で設定済みのオブジェクトを使って設定する場合は、EpsonNet WebAssist も使えます。

「EpsonNet WebAssist」-「設定 - ネットワーク」-「NetWare」131 ページ

NetWare4.xJ/5.xJ NDS プリントサーバモード

NetWare4.xJ/5.xJ/IntranetWare-J のプリントサーバモード（NDS）でお使いになる場合の設定方法を説明します。

1 NetWare Client のインストール

設定に使うコンピュータに、NetWare のクライアントソフトウェアをインストールします。
Client32、IntranetWare Client、Novell Client のいずれかをインストールしてください。

2 NetWare サーバへのログイン

ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにして、設定するツリーに、クライアントから目的のコンテキストに対して ADMIN 権限のあるユーザでログインします。

3 ネットワーク I/F の設定

本製品に同梱されているユーティリティから、本ネットワーク I/F の設定をします。
通常は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法 **「インストールと削除」-「インストール」-「Windows 用ユーティリティ」86 ページ**

操作のしかた **「EpsonNet WinAssist」-「設定項目と画面の説明」-「NetWare」-「NetWare4.xJ/5.xJ NDS プリントサーバモード」101 ページ**

NetWare で設定済みのオブジェクトを使って設定する場合は、EpsonNet WebAssist も使えます。

「EpsonNet WebAssist」-「設定 - ネットワーク」-「NetWare」131 ページ

NetWare3.xJ リモートプリンタモード

NetWare3.xJ のリモートプリンタモードでお使いになる場合の設定方法を説明します。

1 NetWare Client のインストール

設定に使うコンピュータに、NetWare のクライアントソフトウェアをインストールします。
Client32 または IntranetWare Client をインストールしてください。次のクライアントソフトウェアは使用しないでください。
Novell Client for Windows 95/98 Version3.00
Novell Client for WindowsNT Version4.50

2 NetWare サーバへのログイン

ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにして、設定する NetWare サーバに、クライアントから SUPERVISOR と同等の権限を持つユーザーでログインします。

3 プリントキューの登録

① PCONSOLE を起動し、[利用可能な項目] から [プリントキュー情報] を選択します。

② [Insert] キーを押して、[新プリントキュー名] 欄にプリントキュー名を入力します。

利用可能な項目
ファイルサーバの変更
プリントキュー情報
プリントサーバ情報


ポイント

設定したプリントキューは、クライアントがプリンタを利用する際に使いますので、キュー名をクライアントに知らせてください。

4 キューユーザの登録

[プリントキュー] リストから作成したプリントキューを選択すると [プリントキュー情報] メニューが表示されますので、[キューユーザ] を選択して、[EVERYONE] が登録されていることを確認します。EVERYONE がない場合は、[Insert] キーを押して、キューユーザーリストから [EVERYONE] を選択します。

5 プリントサーバの登録

① [利用可能な項目] から [プリントサーバ情報] を選択します。

② [Insert] キーを押して、[新プリントサーバ名] 欄にプリントサーバ名を入力します。このプリントサーバ名は後で使用するのでメモしておいてください。

利用可能な項目
ファイルサーバの変更
プリントキュー情報
プリントサーバ情報

6 プリンタの構成

① ［プリントサーバ］リストから作成したプリントサーバを選択すると、［プリントサーバ情報］画面が表示されますので、［プリントサーバ構成］を選択します。

プリントサーバ情報
パスワードの変更
フルネーム
プリントサーバ構成
プリントサーバID
プリントサーバオペレータ
プリントサーバユーザ

② ［プリントサーバ構成メニュー］画面が表示されますので、［プリンタの構成］を選択します。

③ ［構成完了プリンタ］の最上段［インストールされていません（プリンタ番号＝0）］を選択します。

構成完了プリンタ	
インストールされていません	0
インストールされていません	1
インストールされていません	2

④ 次のように設定します。

プリンタ０の構成	
名前：Printer-0	任意のプリンタ名を入力
タイプ：リモートパラレル,LPT1	リモートパラレル,LPT1 を選択
社別識別子：ESCP	任意に入力
IRQ：７	
バッファサイズ（Kバイト）：３	
開始用紙：０	必要に応じた用紙の変更可
キューサービスモード	
ボーレート：	
データビット：	
ストップビット：	
パリティ：	
X-On/X-Off使用有無	

⑤ ［Esc］キーを押して、変更内容を保存します。

7 プリンタとキューの関連付け

① ［プリントサーバ構成メニュー］から［プリンタでサービスされているキュー］を選択します。

プリントサーバ構成メニュー
使用されているファイルサーバ
プリンタ通知リスト
プリンタでサービスされているキュー
プリンタの構成

② ［定義済みのプリンタ］リストから、手順６で作成したプリンタを選択します。

③ [Insert] キーを押して、［使用可能キュー］リストから、手順３で作成したキューを選択してください。

④ ［優先順位］を１から10までの数値で指定します。１が最優先です。

8 PCONSOLE の終了

[Esc] キーを押して、PCONSOLE を終了します。

9 プリントサーバのロード

プリントキューボリュームを設定したファイルサーバで次のコマンドを入力し、プリントサーバモジュールをロードします。

LOAD_PSERVER_PCONSOLE で設定したプリントサーバ名
（_ は半角スペース）

10 ネットワーク I/F の設定

本製品に同梱されているユーティリティから、本ネットワーク I/F の設定をします。通常は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法 「インストールと削除」-「インストール」-「Windows 用ユーティリティ」86 ページ
操作のしかた 「EpsonNet WinAssist」-「設定項目と画面の説明」-「NetWare」-「リモートプリンタモード」104 ページ

ネットワークI/F のIPアドレスが設定済みの場合は、EpsonNet WebAssistも使えます。

「EpsonNet WebAssist」-「設定 - ネットワーク」-「NetWare」131 ページ

NetWare4.xJ バインダリリモートプリンタモード

NetWare4.xJ、IntranetWare-J（バインダリエミュレーション）のリモートプリンタモードでお使いになる場合の設定方法を説明します。
Windows 95 のクライアント画面で説明します。


ポイント

- 必要に応じて、各ユーザにトラスティを割り当ててください。
- プリントキュー、プリントサーバは必ず PCONSOLE で設定してください。
NWADMIN ではバインダリキューを作成できません。

1 NetWare Client のインストール

設定に使うコンピュータに、NetWare のクライアントソフトウェアをインストールします。
Client32 または IntranetWare Client をインストールしてください。次のクライアントソフトウェアは使用しないでください。
Novell Client for Windows 95/98 Version3.00
Novell Client for WindowsNT Version4.50

2 NetWare サーバへのログイン

ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにして、設定する NetWare サーバに、クライアントから ADMIN と同等の権限を持つユーザでログインします。この時、必ずバインダリ接続でログインしてください。


ポイント

設定に使うクライアントが NDS モードでログインしている場合には、PCONSOLE 起動時に [F4] キーを押して、バインダリモードに移行してから設定を行ってください。

3 プリントキューの登録

① PCONSOLE を起動し、[利用可能な項目] から [プリントキュー] を選択します。

② [Insert] キーを押して、[新しいプリントキュー名] を入力します。

利用可能な項目
プリントキュー
プリンタ
プリントサーバ
クイックセットアップ
コンテキストの変更


ポイント

設定したプリントキューは、クライアントがプリンタを利用する際に使いますので、キュー名をクライアントに知らせてください。

4 キューユーザの登録

［プリントキュー］リストから作成したプリントキューを選択すると［プリントキュー情報］メニューが表示されますので、［キューユーザ］を選択して、[EVERYONE] が登録されていることを確認します。EVERYONE がない場合は、**[Insert]** キーを押して、キューユーザリストから [EVERYONE] を選択します。

5 プリントサーバの登録

① ［利用可能な項目］から、［プリントサーバ］を選択します。

② **[Insert]** キーを押して、［新しいプリントサーバ名］を入力します。

6 PCONSOLE の終了

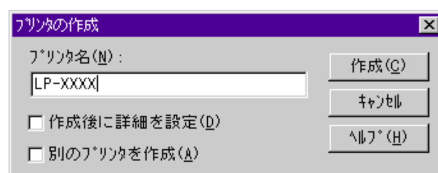
PCONSOLE を終了して、NetWare サーバからログアウトします。

7 サーバへのログイン

NetWare サーバに、クライアントから ADMIN と同等の権限を持つユーザでログインします。この時、NDS 接続でログインしてください。

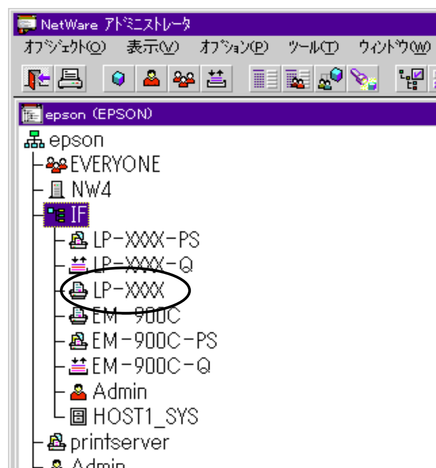
8 プリンタの作成

NWADMIN を起動し、手順 5 で作成したプリントサーバオブジェクトのあるコンテナをクリックして、メニューの［オブジェクト］-［作成］-［プリンタ］を選択します。プリンタ名を入力して **［作成］**ボタンをクリックします。

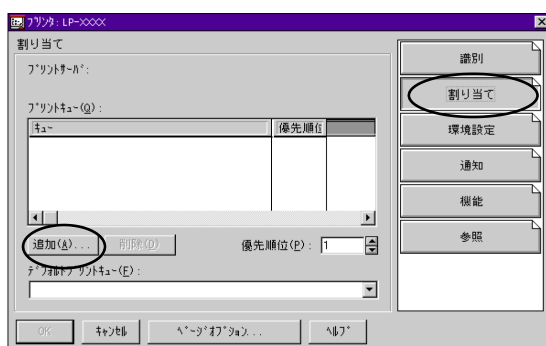


9 プリントキューの割り当て

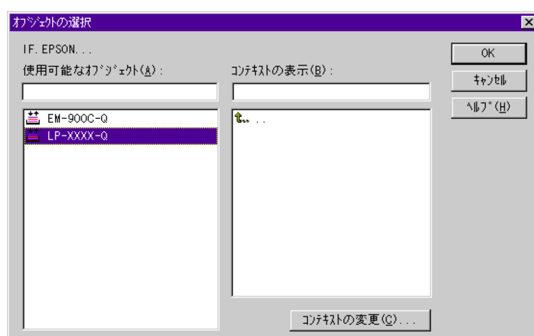
① NetWare アドミニストレータ画面で、手順 8 で作成したプリンタオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



② [**割り当て**] ボタンをクリックし [**追加**] ボタンをクリックします。

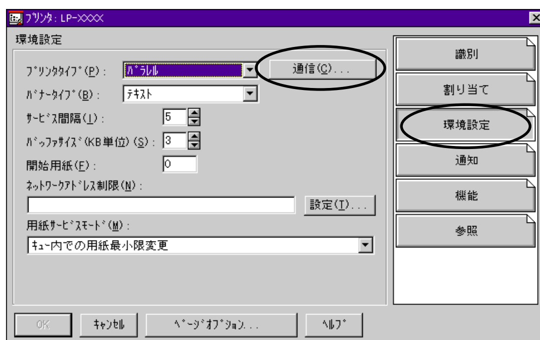


③ プリントキューの一覧が表示されますので、割り当てるキュー（手順３で作成したキュー）を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

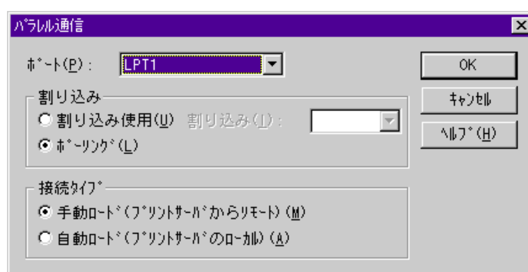


10 プリンタタイプの設定

① [プリンタ] 画面に戻って [**環境設定**] ボタンをクリックし、[プリンタタイプ] で [パラレル] を選択して、右の [**通信**] ボタンをクリックします。



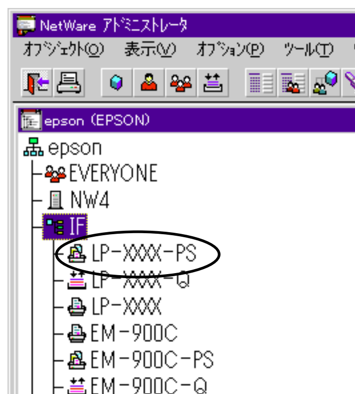
② ポート[LPT1]、割り込み[ポーリング]、接続タイプ[手動ロード]を選択します。



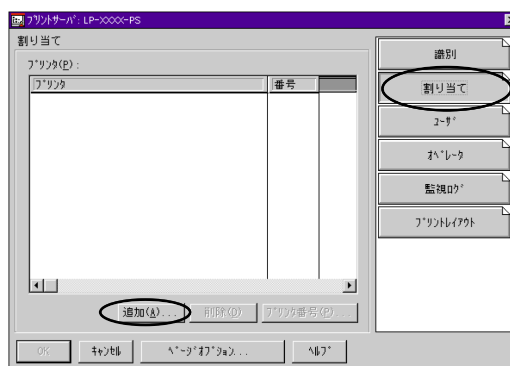
③ 設定が終了したら **[OK]** ボタンをクリックして[パラレル通信]画面を閉じ、[プリンタ]画面で **[OK]** ボタンをクリックします。

11 プリンタの割り当て

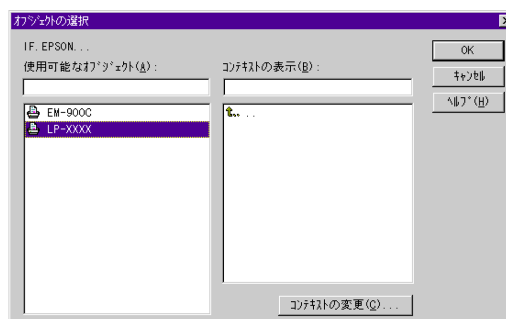
① NetWareアドミニストレータ画面で、手順5で作成したプリントサーバオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



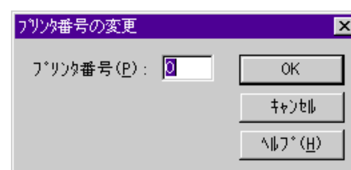
② **[割り当て]** ボタンをクリックし、**[追加]** ボタンをクリックします。



③ プリンタオブジェクトの一覧が表示されますので、手順8で作成したプリンタを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

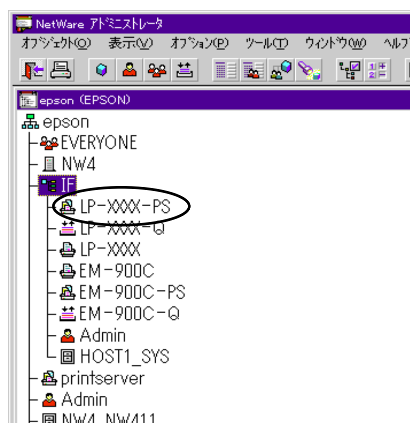


④ ②の画面に戻って、一覧から割り当てたプリンタを選び **[プリンタ番号]** ボタンをクリックします。プリンタ番号を0～15の範囲で設定し、[OK] ボタンをクリックします。

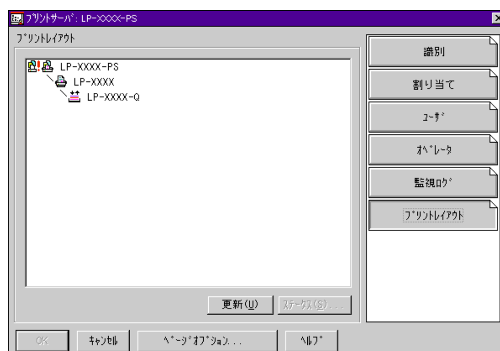


12 割り当てたオブジェクトの確認

① NetWareアドミニストレータ画面で、手順5で作成したプリントサーバオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



② ［プリントレイアウト］ボタンをクリックします。
プリントサーバ、プリンタとプリントキューが関連付けられていることを確認してください。



13 プリントサーバのロード

プリントキューボリュームを設定したファイルサーバで次のコマンドを入力し、プリントサーバモジュールをロードします。

LOAD_PSERVER_PCONSOLEで設定したプリントサーバ名
（_は半角スペース）

14 ネットワーク I/F の設定

本製品に同梱されているユーティリティから、本ネットワーク I/F の設定をします。
通常は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法 「インストールと削除」-「インストール」-「Windows 用ユーティリティ」86 ページ
操作のしかた 「EpsonNet WinAssist」-「設定項目と画面の説明」-「NetWare」-「リモートプリンタモード」104 ページ

ネットワークI/F のIPアドレスが設定済みの場合は､EpsonNet WebAssistも使えます。
「EpsonNet WebAssist」-「設定ーネットワーク」-「NetWare」131 ページ

NetWare4.xJ/5.xJ NDS リモートプリンタモード

NetWare4.xJ/5.xJ、IntranetWare-J（NDS）のリモートプリンタモードでお使いになる場合の設定方法を説明します。
Windows 95 のクライアント画面で説明します。


ポイント

NetWare5.xJ を使う場合は、NetWare5.xJ サーバに IPX プロトコルをインストール（バインド）しておいてください。

1 NetWare Client のインストール

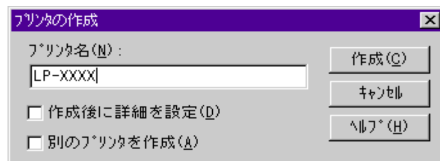
設定に使うコンピュータに、NetWare のクライアントソフトウェアをインストールします。
Client32 または IntranetWare Client をインストールしてください。次のクライアントソフトウェアは使用しないでください。
Novell Client for Windows 95/98 Version3.00
Novell Client for WindowsNT Version4.50

2 NetWare サーバへのログイン

ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにして、設定するツリーに、クライアントから目的のコンテキストに対して ADMIN と同等の権限のあるユーザでログインします。

3 プリンタの作成

NWADMIN を起動します。ディレクトリコンテキストのアイコンをクリックし、メニューの［オブジェクト］-［作成］-［プリンタ］を選択します。プリンタ名を入力して **［作成］** ボタンをクリックします。



4 プリントサーバの作成

ディレクトリコンテキストのアイコンをクリックし、メニューの［オブジェクト］-［作成］-［プリントサーバ］を選択します。プリントサーバ名を入力して **［作成］** ボタンをクリックします。

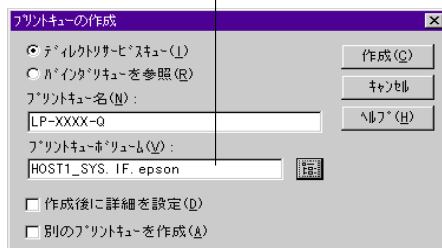


5 プリントキューの作成

① ディレクトリコンテキストのアイコンをクリックし、メニューの［オブジェクト］-［作成］-［プリントキュー］を選択します。プリントキュー名を入力して［**作成**］ボタンをクリックします。

② プリントキューオブジェクトのアイコンをダブルクリックし、ユーザを登録します。

プリントキューを置くボリュームを指定（ディレクトリコンテキスト内のボリュームを選択）

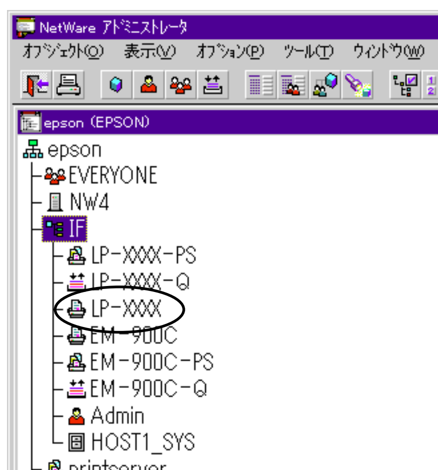



ポイント

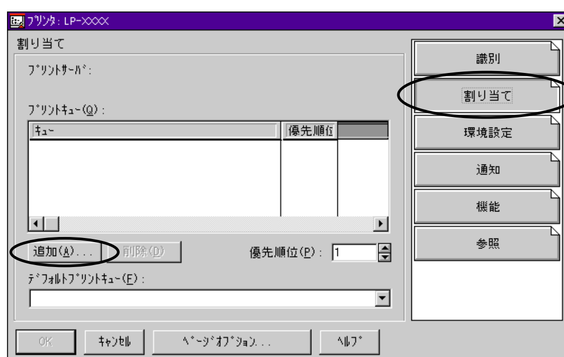
設定したプリントキューは、クライアントがプリンタを利用する際に使いますので、キュー名をクライアントに知らせてください。

6 プリントキューの割り当て

① NetWareアドミニストレータ画面でプリンタオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。

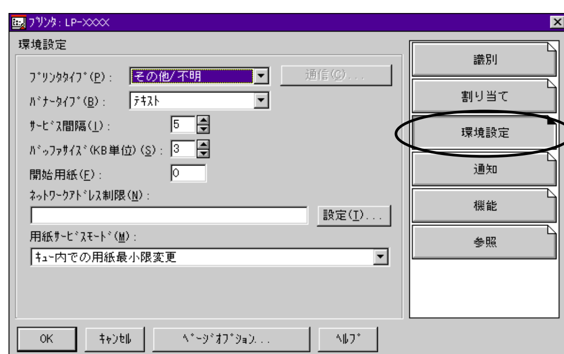


② **[割り当て]** ボタンをクリックし、**[追加]** ボタンをクリックします。



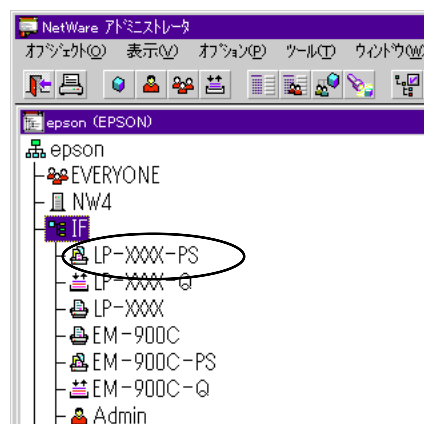
③ プリントキューの一覧が表示されるので、手順 5 で作成したキューを選択し、[OK] ボタンをクリックします。

④ **[環境設定]** をクリックして [プリンタタイプ] 欄で [その他 / 不明] を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

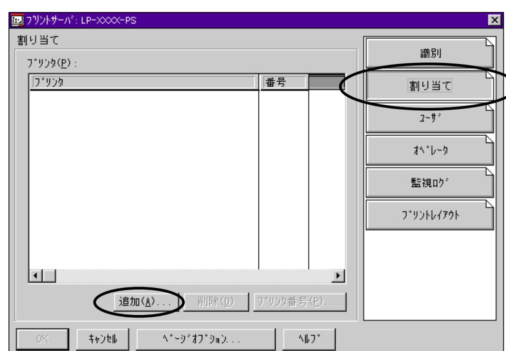


7 プリンタの割り当て

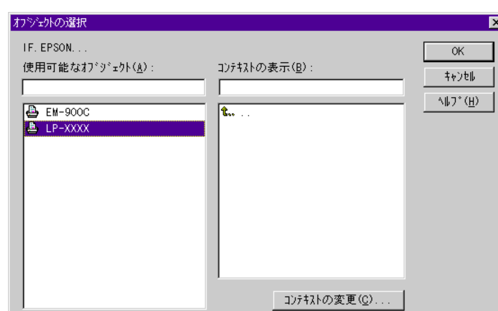
① NetWareアドミニストレータ画面でプリントサーバオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



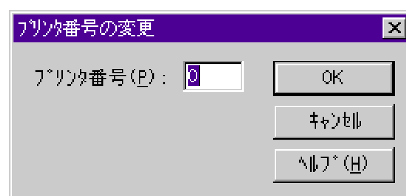
② [**割り当て**] をクリックし、[**追加**] ボタンをクリックします。



③ プリンタオブジェクトの一覧が表示されるので、割り当てるプリンタオブジェクトを選択し [OK] ボタンをクリックします。

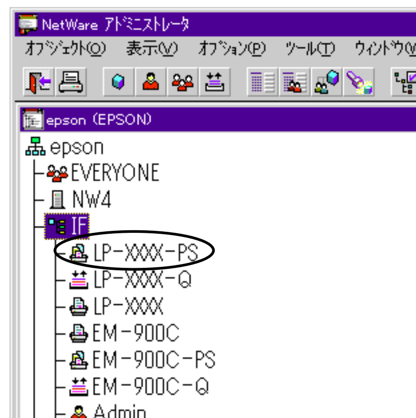


④ ②の画面に戻って一覧から割り当てたプリンタを選び、［プリンタ番号］ボタンをクリックします。プリンタ番号を 0 ～ 254 の範囲で設定し、［OK］ ボタンをクリックします。

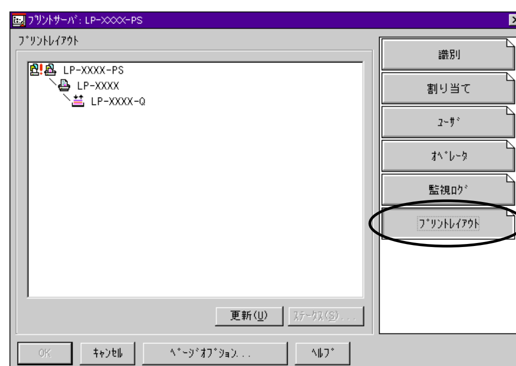


8 割り当てたオブジェクトの確認

① NetWare アドミニストレータ画面で、プリントサーバオブジェクトのアイコンをダブルクリックします。



② ［プリントレイアウト］ボタンをクリックします。
プリントサーバ、プリンタとプリントキューが関連付けられていることを確認してください。詳しくは NetWare のマニュアルをご覧ください。



9 プリントサーバのロード

プリントキューボリュームを設定したファイルサーバで次のコマンドを入力し、プリントサーバモジュールをロードします。

LOAD_PSERVER_NWADMIN で設定したプリントサーバ名
（_ は半角スペース）

10 **ネットワーク I/F の設定**

本製品に同梱されているユーティリティから、本ネットワーク I/F の設定をします。
通常は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法 **「インストールと削除」-「インストール」-「Windows 用ユーティリティ」86 ページ**

操作のしかた **「EpsonNet WinAssist」-「設定項目と画面の説明」-「NetWare」-「リモートプリンタモード」104 ページ**

ネットワークI/F のIPアドレスが設定済みの場合は、EpsonNet WebAssistも使えます。

「EpsonNet WebAssist」-「設定 - ネットワーク」-「NetWare」131 ページ

NetWare5.xJ NDPS ゲートウェイ

NDPS ゲートウェイ経由でお使いになる場合の設定方法を説明します。


ポイント

- **NDPS（Novell Distributed Print Services） は、NetWare5.xJ に標準装備されている印刷アーキテクチャです。NDPS を使うと、ネットワーク上のプリンタや印刷サービスの管理が従来の方法よりも簡単に行えます。**
- **本製品は、NetWare5.xJ の NDPS にある [自動ドライバインストール] には対応していません。**
- **NetWare5.xJ サーバに、IPX プロトコルをインストール（バインド）してください。**
- **NDPS 経由で印刷する場合、バナー印刷は行えません。**
- **設定に使うコンピュータに、NetWare のクライアントソフトウェア、Client32、IntranetWare Client、Novell Client のいずれかをインストールしてください。**

本製品には、本プリンタを NDPS で使うためのゲートウェイソフトウェア（EpsonNet NDPS Gateway）が収録されています。EpsonNet NDPS Gateway の使い方は、同梱の CD-ROM 内にある HTML オンラインガイドをご覧ください。
ここでは、HTML オンラインガイドの見方を説明します。

オンラインガイドの見方



インストール画面の起動

同梱のプリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。


ポイント

CD-ROM をセットした時、自動的に起動される画面には、EpsonNet NDPS Gateway のメニューはありません。



インストール

① [マイコンピュータ] をダブルクリックします。CD-ROM をセットしたドライブを選択して、右クリックしてエクスプローラーをクリックします。

② HTML は ¥NETUTIL¥ENGW¥index.htm、PDF は DOC21JB.PDF をダブルクリックします。

③ HTML は Web ブラウザが、PDF は AcrobatReader が起動してオンラインガイドが表示されます。

ネットワーク I/F の設定

NDPS ゲートウェイで使用するための設定をする際、[リモート（IPX 上で rprinter）] を選択した場合は、本製品に同梱されているユーティリティからも設定をする必要があります。


ポイント

次の操作は、[リモート（IPX 上で rprinter）] をお使いの場合にのみ設定してください。[リモート（IP 上で LPR）]、[ジョブをキューに転送] をお使いの場合、設定は不要です。

1 NetWare サーバへのログイン

ネットワークに接続したプリンタの電源をオンにして、設定する NetWare サーバに、クライアントから ADMIN 権限のあるユーザでログインします。

2 ネットワーク I/F の設定

本製品に同梱されているユーティリティから、本ネットワーク I/F の設定をします。
通常は、EpsonNet WinAssist をお使いください。

インストール方法 👉 **「インストールと削除」-「インストール」-「Windows 用ユーティリティ」86 ページ**
操作のしかた 👉 **「EpsonNet WinAssist」-「設定項目と画面の説明」-「NetWare」-「NDPS ゲートウェイ」105 ページ**

ネットワークI/F のIPアドレスが設定済みの場合は、EpsonNet WebAssistも使えます。

👉 **「EpsonNet WebAssist」-「設定 - ネットワーク」-「NetWare」131 ページ**

ダイヤルアップネットワーク使用時の注意

ここでは、ダイヤルアップネットワークを使用する場合の注意点を説明します。


ポイント

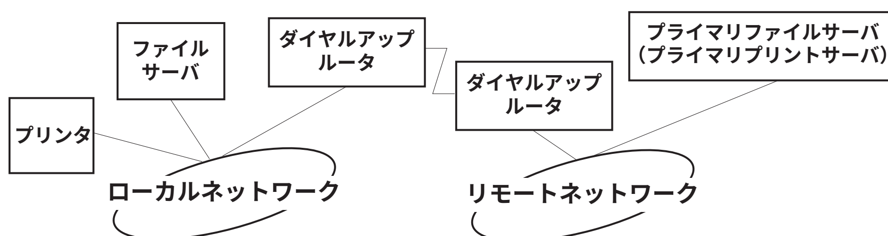
本文にある「プライマリサーバ」とは、プライマリタイムサーバ（ネットワーク上でワークステーションなどに時間を提供するサーバ）を指します。

ダイヤルアップ先にプライマリサーバがある場合

プリントサーバモードでは、必ず専用線接続で使います。
プリントサーバモードではファイルサーバに対してポーリングを行うため、ルータによる代理応答ができません。このため、ダイヤルアップ接続での使用はできません。

リモートプリンタモードでは、代理応答機能があるルータを使えば、ダイヤルアップ先にプライマリサーバを設置できます。しかし、プライマリサーバがダウンした場合などに不必要なダイヤルアップをしてしまう可能性があるため、ダイヤルアップ専用線接続をお勧めします。
ダイヤルアップ接続をする場合は、次ページからの注意をお読みください。

ローカルネットワークにファイルサーバがある場合



電源投入時

ローカルのファイルサーバ→プライマリサーバの順にアクセスするため、ダイヤルアップが発生します。

このダイヤルアップは電源投入時の 1 回のみで、問題はありません。

ネットワーク I/F が正しく設定されていない場合

ローカルのファイルサーバ→プライマリサーバの順にアクセスするため、ダイヤルアップが約 5 分間隔で発生します。

ネットワーク I/F が正しく設定されていないことが原因です。本章に記載されている設定を正しく行うと、この現象は発生しません。

正常動作中（待機）

NetWare のプロトコル規約により、SPX Watchdog パケットが送信されます。代理応答機能があるルータを使えば問題ありません。

正常動作中（印刷）

印刷データが転送されている間ダイヤルアップが発生します。ダイヤルアップネットワーク本来のダイヤルアップであるため問題ありません。

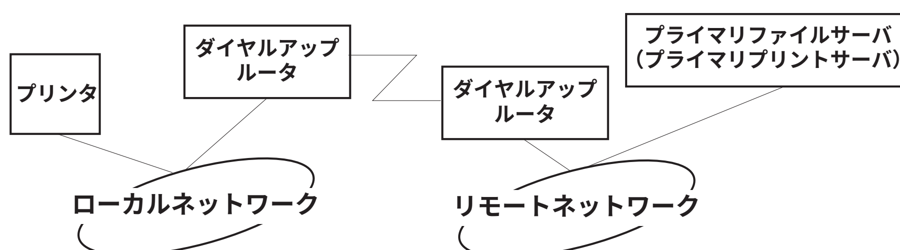
動作中にプライマリサーバがダウンした場合

定期的にプライマリサーバに接続を試みるため、ダイヤルアップが発生します。これは自動再接続機能が原因です。一旦、プリンタの電源をオフにしてください。

ローカルネットワークのファイルサーバがダウンした場合

ローカルネットワークにファイルサーバがなくなると、ローカルネットワークで NetWare と本ネットワーク I/F の NetWare プロトコルが使えなくなります。この状態ではダイヤルアップは発生しません。ローカルネットワークのファイルサーバが復帰すると、本ネットワーク I/F も自動復帰します。

ローカルネットワークにファイルサーバがない場合



ルータの設定によっては、ローカルネットワークにファイルサーバがなくても NetWare プロトコルが使えます。

電源投入時

ローカルのファイルサーバ→プライマリサーバの順にアクセスするため、ダイヤルアップが発生します。
このダイヤルアップは電源投入時の 1 回のみで、問題はありません。

ネットワーク I/F が正しく設定されていない場合

ローカルのファイルサーバ→プライマリサーバの順にアクセスするため、ダイヤルアップが約 5 分間隔で発生します。
ネットワーク I/F が正しく設定されていないことが原因です。本章に記載されている設定を正しく行うと、この現象は発生しません。

正常動作中（待機）

NetWare のプロトコル規約により、SPX Watchdog パケットが送信されます。代理応答機能があるルータを使えば問題ありません。

正常動作中（印刷）

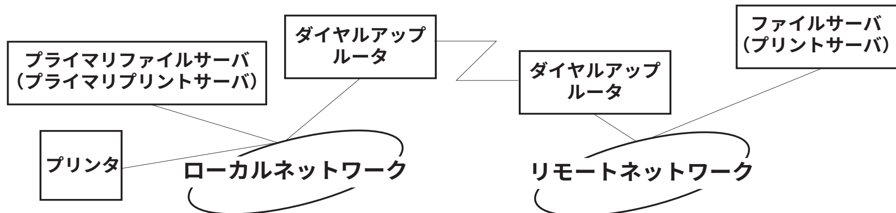
印刷データが転送されている間ダイヤルアップが発生します。ダイヤルアップネットワーク本来のダイヤルアップであるため問題ありません。

動作中にプライマリサーバがダウンした場合

定期的にプライマリサーバに接続を試みるため、ダイヤルアップが発生します。これは自動再接続機能が原因です。一旦、プリンタの電源をオフにしてください。

ローカルネットワークにプライマリサーバがある場合

プリンタを設置したネットワークにプライマリサーバを設置しても、構成によっては不必要なダイヤルアップが発生します。
次の注意点は、プリントサーバモード、リモートプリンタモードで共通です。



電源投入時

プライマリサーバにのみアクセスするため、ダイヤルアップは発生しません。

本ネットワーク I/F が正しく設定されていない場合

プライマリサーバにのみアクセスするため、ダイヤルアップは発生しません。ただし、誤ってリモートネットワークのファイルサーバ / プリントサーバをプライマリサーバとして設定してしまった場合は、意図しないダイヤルアップが発生するので注意が必要です。本章に記載されている設定を正しく行えば、この問題は発生しません。

正常動作中（待機）

プライマリサーバにのみアクセスするため、ダイヤルアップは発生しません。

正常動作中（印刷）

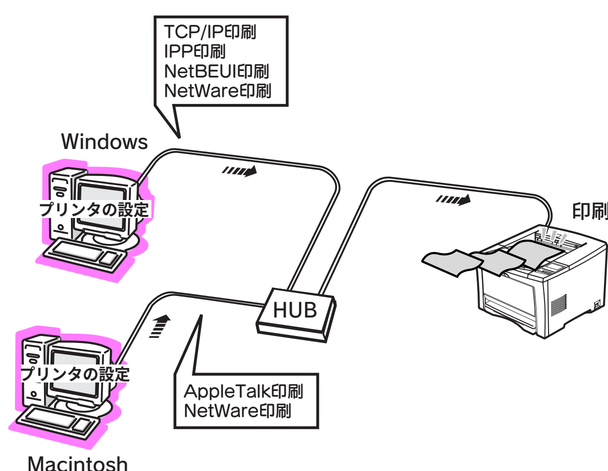
プライマリサーバにのみアクセスするため、ダイヤルアップは発生しません。

動作中にプライマリサーバがダウンした場合

定期的にプライマリサーバに接続を試みますが、ダイヤルアップは発生しません。ただし、ルータが SAP パケット (Find Nearest Server) を通過させる設定となっていると不必要なダイヤルアップが発生します。一旦、本プリンタの電源をオフにするか、ルータで SAP パケット（Find Nearest Server）を通過させないようにしてください。

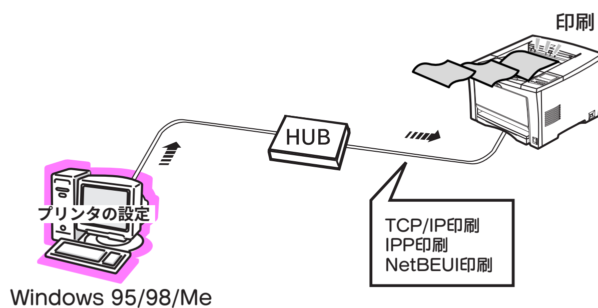
プリンタの設定
（プリンタを使用する方へ）

ネットワークプリンタから印刷する方はお読みください。印刷を実行するまでの設定手順を説明します。



Windows 95/98/Me から印刷する

Windows 95/98/Me から、ネットワークに接続したプリンタに印刷するための設定方法を説明します。



TCP/IP 印刷をする

Windows 95/98/Me は TCP/IP での LPR 印刷システムを持たないため、標準での TCP/IP 印刷はできませんが、本製品付属のユーティリティ EpsonNet Direct Print を使って、TCP/IP（LPR）直接印刷ができます。

設定と印刷は、次の手順で行います。

① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。

② EpsonNet Direct Print をインストールします。

③ プリンタドライバをインストールします。

④ 設定したプリンタへ印刷します。

TCP/IP 設定の確認

1 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。

「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」-「Windows 95/98/Me」13 ページ

2 ネットワーク I/F の IP アドレスを確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F の設定をした方に確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F に割り当てた IP アドレスを確認します。



ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。

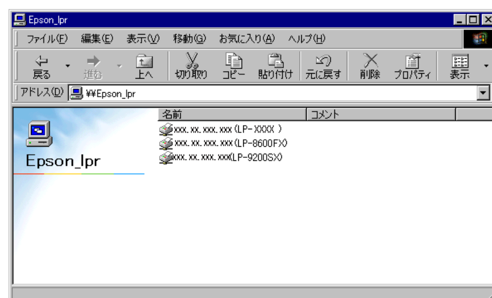
「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ

プリンタの設定

本製品付属のユーティリティ EpsonNet Direct Print をインストールしてから、プリンタドライバをインストールします。次のページを参照してください。

「EpsonNet Direct Print」142 ページ

EpsonNet Direct Print を使用した TCP/IP 印刷が可能なプリンタは、ネットワークコンピュータ上の［Epson_lpr］フォルダ内に表示されます。



IPP 印刷をする (Windows 95/98)

本製品付属のユーティリティ EpsonNet Internet Print を使って、IPP (Internet Printing Protocol) を使用しての印刷ができます。
設定と印刷は、次の手順で行います。

① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。

② EpsonNet Internet Print をインストールします。

③ プリンタドライバのインストールとポートの設定をします。

④ 設定したプリンタへ印刷します。



ポイント

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、IPP 印刷では使用できません。通信エラーの発生するため、プリンタドライバの [ユーティリティ] タブにある [プリンタをモニタする] のチェックを外してください。

TCP/IP 設定の確認



コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。

「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」-「Windows 95/98/Me」13 ページ



ネットワーク I/F の IP アドレスを確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F の設定をした方に確認します。
または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F に割り当てた IP アドレスを確認します。



ポイント

ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。

「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ

プリンタの設定

本製品付属のユーティリティ EpsonNet Internet Print をインストールしてから、プリンタドライバのインストールとポートの設定をします。次のページを参照してください。

インストール方法 **「インストールと削除」-「インストール」-「Windows 用ユーティリティ」86 ページ**

操作のしかた **「EpsonNet Internet Print」151 ページ**

IPP 印刷をする (Windows Me)

Windows Me は、OS 標準のインターネット印刷サービスによる IPP（Internet Printing Protocol）印刷ができます。
設定と印刷は、次の手順で行います。

① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。

② IPP クライアントをインストールします。

③ プリンタドライバのインストールとポートの設定をします。

④ 設定したプリンタへ印刷します。

TCP/IP 設定の確認

1 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。

「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」-「Windows 95/98/Me」13 ページ

2 ネットワーク I/F の TCP/IP 設定を確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F を設定した方に確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F を割り当てた IP アドレスを確認します。



ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。

「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ

IPP クライアントのインストール

Windows Me の CD-ROM から、IPP クライアント（Microsoft インターネット印刷サービス）をインストールします。

1 CD-ROM のセット

Windows Me の CD-ROM をセットします。

2 インストール

[add-ons]-[ipp] フォルダにある [Wpnpins.exe] をダブルクリックします。後は、画面の指示に従ってインストールしてください。

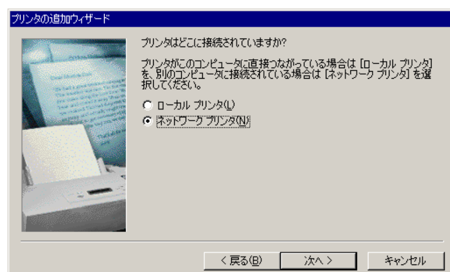
プリンタの設定

1 **［プリンタの追加］起動**

① ［マイコンピュータ］の［コントロールパネル］にある［プリンタ］ウィンドウから、［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

② **［次へ］**ボタンをクリックします。

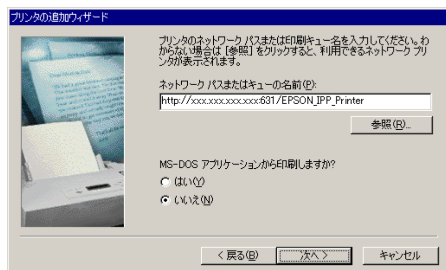
③ ［ネットワークプリンタ］を選択して、**［次へ］**ボタンをクリックします。



2 **プリンタの追加**

［ネットワークパスまたはキューの名前］に次の書式で入力し、**［次へ］**ボタンをクリックします。

書式）http:// ネットワーク I/F の IP アドレス：631/EPSON_IPP_Printer



この後は、画面の指示に従ってプリンタドライバをインストールしてください。


ポイント

・上記の EPSON_IPP_Printer は初期値です。ネットワーク I/F の設定をした方に、名称を確認してください。

・Windows Me 標準の IPP 印刷では、印刷実行時にプリンタでエラーが発生している場合、印刷されないことがあります。この場合は、プリンタのエラー原因を取り除いてから再度印刷してください。

ドライブ名とディレクトリ名を入力する画面が表示されたら、プリンタソフトウェア CD-ROM をセットして、次のように入力してください。

書式）D:¥win9x（CD-ROM ドライブが D の場合）

NetBEUI 印刷をする

NetBEUI プロトコルを使用しての印刷ができます。設定と印刷は、次の手順で行います。

① 印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とクライアントの設定を確認します。

② プリンタドライバをインストールします。

③ 設定したプリンタへ印刷します。



ポイント

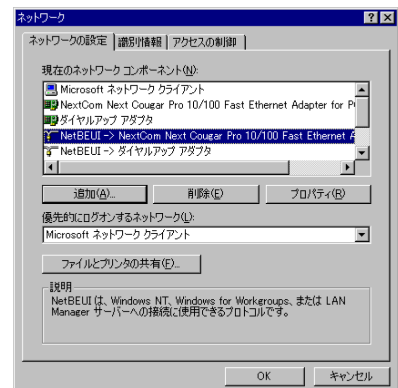
EPSON プリンタウィンドウ !3 でのプリンタ情報の取得は、NetBEUI 印刷では使用できません。通信エラーの発生するため、プリンタドライバの [ユーティリティ] タブにある [プリンタをモニタする] のチェックを外してください。

NetBEUI とクライアントの確認

印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とクライアントの設定を確認します。

① [マイコンピュータ] の [コントロールパネル] にある [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

② [ネットワークの設定] 画面に [NetBEUI] と [Microsoft ネットワーククライアント] があることを確認します。
これらがある場合は、**[OK]** ボタンをクリックして画面を閉じます。
これらがない場合は、**[追加]** ボタンをクリックして③に進みます。



③ NetBEUI を追加する場合：
[プロトコル] を選択して **[追加]** ボタンをクリックします。製造元で [Microsoft]、ネットワークプロトコルで [NetBEUI] を選択し、**[OK]** ボタンをクリックします。
Microsoft ネットワーククライアントを追加する場合：
[クライアント] を選択して **[追加]** ボタンをクリックします。
製造元で [Microsoft]、ネットワーククライアントで [Microsoft ネットワーククライアント] を選択し、**[OK]** ボタンをクリックします。

④ 設定が終了したら、**[OK]** ボタンをクリックして画面を閉じます。

次に、プリンタドライバのインストールを行います。

プリンタの設定

プリンタドライバをインストールします。ここでは、選択するプリンタについて説明します。インストールの方法については、「ユーザーズガイド」の「プリンタを共有するには」を参照してください。

ユーザーズガイドの手順に従ってインストールをすると、手順の途中で右のような、プリンタを参照する画面が表示されます。

表示されるリストから設定するプリンタを選択して、[OK] ボタンをクリックします。

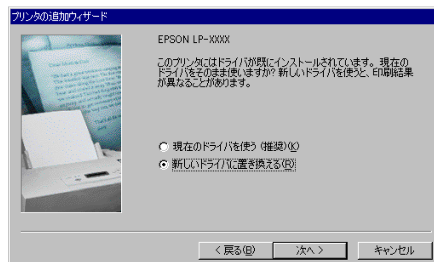


プリンタが参照できない場合は、[ネットワークパスまたはキューの名前] 欄に、次の書式で入力します。
¥¥(ネットワーク I/F の NetBIOS 名)
¥(ネットワーク I/F のデバイス名)
これらの名前は、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。





右の画面が表示された場合は、必ず［新しいドライバに置き換える］を選択してください。



ドライブ名とディレクトリ名を入力する画面が表示されたら、プリンタソフトウェア CD-ROM をセットして、次のように入力してください。
書式）D:¥win9x（CD-ROM ドライブが D の場合）

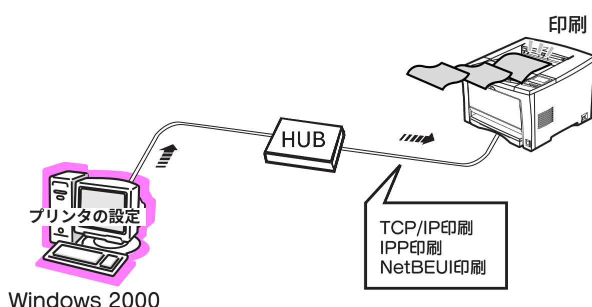
ポートの確認

この操作は、Windows 2000 または WindowsNT サーバ環境下でお使いの場合にのみ行ってください。
設定したプリンタの［プロパティ］を開き、［詳細］画面でポートが正しく設定されていることを確認します。
ここでのポートは、ネットワーク I/F の設定をした方が、NET USE コマンドで実行したものです。ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。

「NET USE コマンドを実行する」26 ページ

Windows 2000 から印刷する

Windows 2000 から、ネットワークに接続したプリンタに印刷するための設定方法を説明します。



TCP/IP 印刷をする

Windows 2000 は、OS 標準の LPR 印刷システムによる TCP/IP 印刷ができます。

設定と印刷は、次の手順で行います。

① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。

② プリンタドライバをインストールします。

③ 設定したプリンタへ印刷します。

TCP/IP 設定の確認

1 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。

「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」-「Windows 2000」15 ページ

2 ネットワーク I/F の IP アドレスを確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F の設定をした方に確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F に割り当てた IP アドレスを確認します。


ポイント

- **ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。**
  「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ
- **TCP/IP 印刷に、EpsonNet Direct Print を使うこともできます。**
  「EpsonNet Direct Print」142 ページ

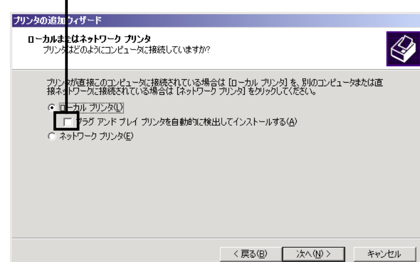
プリンタの設定

プリンタドライバをインストールして、印刷先のポートを設定します。

1 ［プリンタの追加］起動

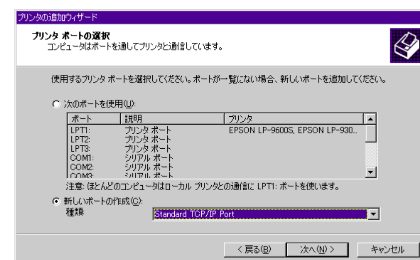
① ［マイコンピュータ］の［コントロールパネル］にある［プリンタ］アイコンをダブルクリックし、［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

② ［ローカルプリンタ］を選択して、**［次へ］**ボタンをクリックします。



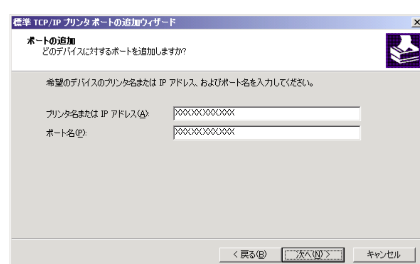
2 プリンタの追加

① ［新しいポートの作成］を選択します。[Standard TCP/IP Port] を選択し、**［次へ］**ボタンをクリックします。



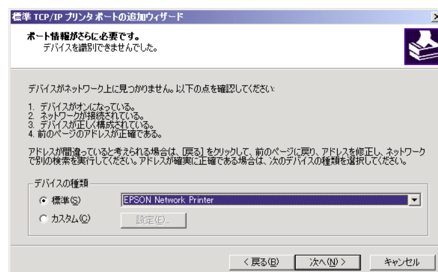
② ［標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザード］が表示されたら、**［次へ］**ボタンをクリックします。

③ ［プリンタ名または IP アドレス］欄にネットワーク I/F の IP アドレスを入力し**［次へ］**ボタンをクリックします。
この後は、画面の指示に従ってプリンタドライバをインストールしてください。
ドライブ名とディレクトリ名を入力する画面が表示されたら、プリンタソフトウェア CD-ROM をセットして、次のように入力してください。
書式）D:¥WIX2000（CD-ROM ドライブが D の場合）




ポイント

何らかの理由でプリンタが正しく検出できなかった場合は、右の画面が表示されます。この画面が表示されたら［標準］を選択し、[EPSON Network Printer] を選択します。後は、画面表示に従ってプリンタドライバをインストールしてください。



IPP 印刷をする

Windows 2000は、OS標準のインターネット印刷システムによるIPP（Internet Printing Protocol）印刷ができます。

設定と印刷は、次の手順で行います。

① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。

② プリンタドライバをインストールします。

③ 設定したプリンタへ印刷します。


ポイント

- **プリンタドライバは、プリンタの追加ウィザードでインストールしてください。プリンタドライバの Setup.exe を直接起動しないでください。**
- **EPSON プリンタウィンドウ !3 は、IPP 印刷では使用できません。通信エラーの発生するため、プリンタドライバの [ユーティリティ] タブにある [印刷中プリンタをモニタする] のチェックを外してください。**

TCP/IP 設定の確認

1 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。

「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」-「Windows 2000」15 ページ

2 ネットワーク I/F の IP アドレスを確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F の設定をした方に確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F に割り当てた IP アドレスを確認します。


ポイント

ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。

「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ

プリンタの設定

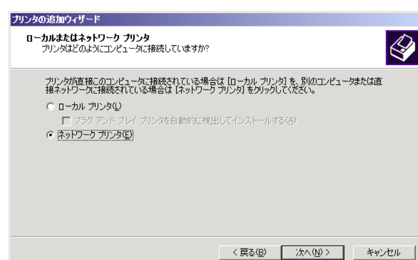
プリンタドライバをインストールします。

1 **［プリンタの追加］起動**

① ［マイコンピュータ］の［コントロールパネル］にある［プリンタ］アイコンをダブルクリックし、［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

② **［次へ］**ボタンをクリックします。

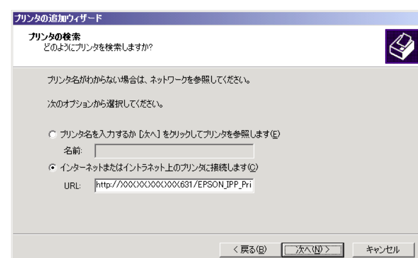
③ ［ネットワークプリンタ］を選択して、**［次へ］**ボタンをクリックします。



2 **プリンタの追加**

［インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続します］を選択し、次の書式で入力します。

書式）http://ネットワークI/FのIPアドレス:631/EPSON_IPP_Printer



この後は、画面の指示に従ってプリンタドライバをインストールしてください。

ドライブ名とディレクトリ名を入力する画面が表示されたら、プリンタソフトウェアCD-ROMをセットして、次のように入力してください。

書式）D:¥WIX2000（CD-ROMドライブがDの場合）

NetBEUI 印刷をする

NetBEUI プロトコルを使用しての印刷ができます。設定と印刷は、次の手順で行います。

① 印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とクライアントの設定を確認します。

② プリンタドライバをインストールします。

③ 設定したプリンタへ印刷します。



EPSON プリンタウィンドウ !3 でのプリンタ情報の取得は、NetBEUI 印刷では使用できません。通信エラーの発生するため、プリンタドライバの [ユーティリティ] タブにある [プリンタをモニタする] のチェックを外してください。

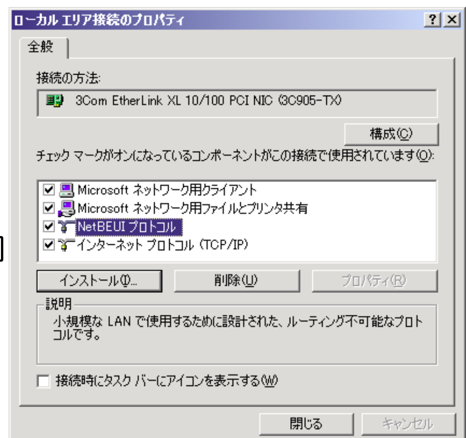
NetBEUI とクライアントの確認

印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とクライアントの設定を確認します。

① [マイコンピュータ] の [コントロールパネル] にある [ネットワークとダイヤルアップ接続] アイコンをダブルクリックし、[ローカルエリア接続] をダブルクリックします。

② **[プロパティ]** ボタンをクリックします。

③ [ローカルエリア接続のプロパティ] 画面で、[NetBEUI プロトコル] と [Microsoft ネットワーク用クライアント] があることを確認します。
これらがある場合は、**[OK]** ボタンをクリックして画面を閉じます。
これらがない場合は、**[インストール]** ボタンをクリックして追加します。



プリンタの設定

プリンタドライバをインストールします。ここでは、選択するプリンタについて説明します。インストールの方法については、「ユーザーズガイド」の「プリンタを共有するには」を参照してください。

ネットワークのパスは、以下の書式になります。

¥¥(ネットワーク I/F の NetBIOS 名) ¥(ネットワーク I/F のデバイス名)

これらの名前は、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。

ドライブ名とディレクトリ名を入力する画面が表示されたら、プリンタソフトウェア CD-ROM をセットして、次のように入力してください。

書式）D:¥WIX2000（CD-ROM ドライブが D の場合）



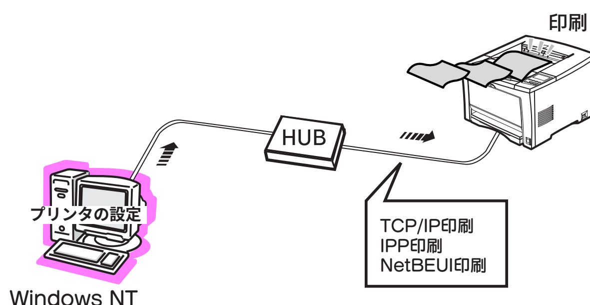
ポートの確認

この操作は、Windows 2000 または WindowsNT をサーバとしている場合にのみ行ってください。
設定したプリンタの［プロパティ］を開き、［ポート］画面のポートが正しく設定されていることを確認します。
ここでのポートは、ネットワーク I/F の設定をした方が、NET USE コマンドで実行したものです。ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。

「NET USE コマンドを実行する」26 ページ

WindowsNT 4.0 から印刷する

WindowsNT 4.0 から、ネットワークに接続したプリンタに印刷するための設定方法を説明します。



TCP/IP 印刷をする

WindowsNT は、OS 標準の LPR 印刷システムによる TCP/IP 印刷ができます。

設定と印刷は、次の手順で行います。

① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。

② プリンタドライバをインストールします。

③ 設定したプリンタへ印刷します。

TCP/IP の確認

1 コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。

「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」-「WindowsNT 4.0」16 ページ

2 ネットワーク I/F の IP アドレスを確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワーク I/F の設定をした方を確認します。または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F に割り当てた IP アドレスを選択します。



- **ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。**
  「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ
- **TCP/IP 印刷に、EpsonNet Direct Print を使うこともできます。**
  「EpsonNet Direct Print」142 ページ

プリンタの設定

プリンタドライバをインストールして、印刷先のポートを設定します。

1 ネットワークサービスの確認

① ［マイコンピュータ］の［コントロールパネル］にある［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。



② ［サービス］画面に［Microsoft TCP/IP 印刷］があることを確認します。
［Microsoft TCP/IP印刷］がある場合は、**[OK]** ボタンをクリックして画面を閉じます。
［Microsoft TCP/IP印刷］がない場合は、**［追加］**ボタンをクリックして追加します。

2 ［プリンタの追加］起動

① ［マイコンピュータ］の［コントロールパネル］にある［プリンタ］ウィンドウから、［プリンタの追加］をダブルクリックします。

② ［このコンピュータ］を選択して**［次へ］**ボタンをクリックします。

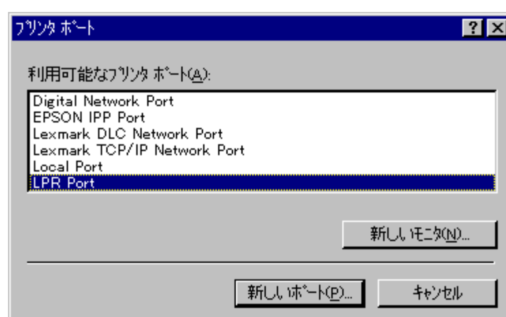


3 プリンタの追加

① **［ポートの追加］**ボタンをクリックします。



② [LPR Port] を選択し、**[新しいポート]** ボタンをクリックします。




ポイント

[Lexmark TCP/IP Network Port] は使用できません。

③ [lpd を提供しているサーバーの名前またはアドレス] にネットワーク I/F の IP アドレスを、[サーバのプリンタ名またはプリンタキュー名] にプリンタ名を入力して、**[OK]** ボタンをクリックします。この後は画面の指示に従ってプリンタドライバをインストールしてください。




ポイント

ネットワーク I/F の IP アドレスは、ネットワークステータスシートを印刷するか、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。

④ ドライブ名とディレクトリ名を入力する画面が表示されたら、プリンタソフトウェア CD-ROM をセットして、次のように入力してください。
書式）D:¥winnt40（CD-ROM ドライブが D の場合）

IPP 印刷をする

本製品付属のユーティリティ EpsonNet Internet Print を使って、IPP（Internet Printing Protocol）を使用しての印刷ができます。

設定と印刷は、次の手順で行います。

① 印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。また、ネットワーク I/F の IP アドレスを確認します。

② EpsonNet Internet Print をインストールします。

③ プリンタドライバのインストールとポートの設定をします。

④ 設定したプリンタへ印刷します。


ポイント

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、IPP 印刷では使用できません。通信エラーが発生するため、プリンタドライバの [ユーティリティ] タブにある [プリンタをモニタする] のチェックを外してください。

TCP/IP 設定の確認



コンピュータの TCP/IP 設定を確認する

印刷を実行するコンピュータの、TCP/IP 設定を確認します。次のページを参照してください。

「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」-「WindowsNT 4.0」16 ページ



ネットワーク I/F の IP アドレスを確認する

ネットワーク I/F の IP アドレスを、ネットワークプリンタの管理者に確認します。
または、ネットワークステータスシートを印刷して、ネットワーク I/F に割り当てた IP アドレスを確認します。


ポイント

ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する場合は、次のページを参照してください。
「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ

プリンタの設定

本製品付属のユーティリティ EpsonNet Internet Print をインストールしてから、プリンタドライバのインストールとポートの設定します。次のページを参照してください。

インストール方法　**「インストールと削除」-「インストール」-「Windows 用ユーティリティ」86 ページ**
操作のしかた　**「EpsonNet Internet Print」151 ページ**

NetBEUI 印刷をする

NetBEUI プロトコルを使用しての印刷ができます。
設定と印刷は、次の手順で行います。

① 印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とワークステーションの設定を確認します。

② プリンタドライバをインストールします。

③ 設定したプリンタへ印刷します。



EPSON プリンタウィンドウ !3 でのプリンタ情報の取得は、NetBEUI 印刷では使用できません。通信エラーの発生するため、プリンタドライバの [ユーティリティ] タブにある [プリンタをモニタする] のチェックを外してください。

NetBEUI とワークステーションの確認

印刷を実行するコンピュータの、NetBEUI とワークステーションの設定を確認します。



NetBEUI プロトコルの確認

① [マイコンピュータ] の [コントロールパネル] にある [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

② [プロトコル] 画面に [NetBEUI プロトコル] があることを確認します。
[NetBEUI プロトコル] がある場合は、手順 2 に進んでください。
[NetBEUI プロトコル] がない場合は、**[追加]** ボタンをクリックして追加します。



2 **ワークステーションの確認**

［サービス］画面に［ワークステーション］があることを確認します。
［ワークステーション］がある場合は、**[OK]** ボタンをクリックして画面を閉じます。
［ワークステーション］がない場合は、
［追加］ボタンをクリックして追加します。



プリンタの設定

プリンタドライバをインストールします。ここでは、選択するプリンタについて説明します。インストールの方法については「ユーザーズガイド」の「プリンタを共有するには」を参照してください。

ネットワークのパスは以下の書式になります。
¥¥(ネットワーク I/F の NetBIOS 名)
¥(ネットワーク I/F のデバイス名)
これらの名前は、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。
ドライブ名とディレクトリ名を入力する画面が表示されたら、プリンタソフトウェア CD-ROM をセットして、次のように入力してください。



書式）D:¥winnt40（CD-ROM ドライブが D の場合）

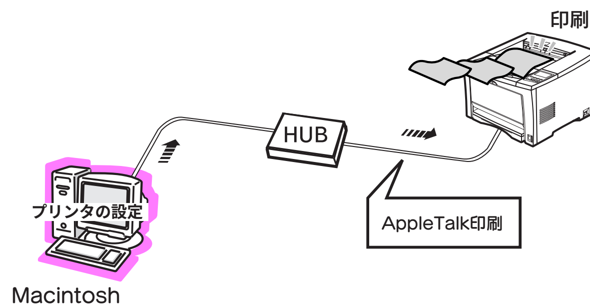
ポートの確認

この操作は、Windows 2000 または WindowsNT サーバ環境下でお使いの場合にのみ行ってください。
設定したプリンタの［プロパティ］を開き、［ポート］画面のポートが正しく設定されていることを確認します。
ここでのポートは、ネットワーク I/F の設定をした方が、NET USE コマンドで実行したものです。ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。

☞「NET USE コマンドを実行する」26 ページ

Macintosh から印刷する

Macintosh から、ネットワークに接続したプリンタに印刷するための設定方法を説明します。

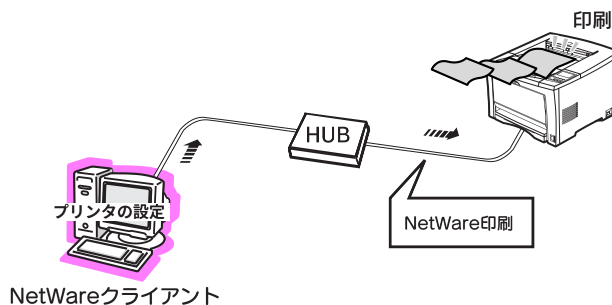


AppleTalk 印刷をする

AppleTalk を使用しての印刷ができます。プリンタドライバのインストール方法は「スタートアップガイド」を参照してください。
プリンタ名などは、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。
プリンタ名の初期値は、[プリンタ名+ネットワークI/F のシリアル番号の下 6 桁] です。
セレクタ画面では、AppleTalk[使用] を選択してください。

NetWare サーバ環境下のコンピュータから印刷する

NetWare 環境から、ネットワークに接続したプリンタに印刷するための設定方法を説明します。



NetWare プリントキュー環境から印刷する

NetWare プリントキューを経由して印刷する場合を説明します。
プリンタドライバをインストールして、接続先を NetWare で指定したプリントキューに切り替えます。
NetWare 環境に接続された Windows 95 の画面を例に説明します。


ポイント

Novell プリンタマネージャ（NWPMW32.EXE）からは、プリンタの追加およびプリンタドライバのインストールをしないでください。

1 プリンタドライバのインストール

スタートアップガイドを参照して、プリンタドライバをインストールします。

2 [プリンタのプロパティ] 起動

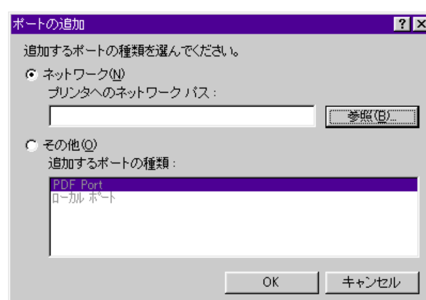
① インストールしたプリンタを右クリックして、[プロパティ] を選択します。

② [詳細] 画面にある **[ポートの追加]** ボタンをクリックします。



3 プリンタの選択

① [ネットワーク] を選択し、**[参照]** ボタンをクリックします。

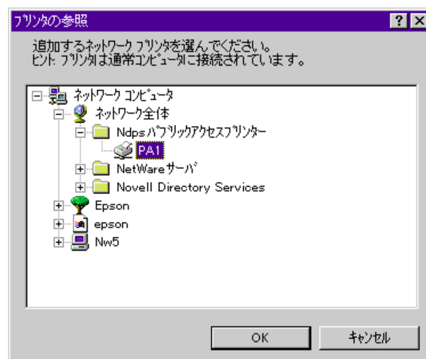


② [NetWare サーバ] フォルダ下の、プリントキューを選択します。どのプリントキューを選択するかは、ネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。

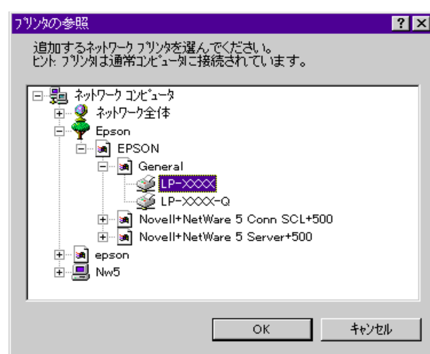
NDPS 環境から印刷する

NDPS ゲートウェイを経由して印刷する場合は、次のプリンタを選択します。

- **パブリックアクセスプリンタの場合**
  〔Ndps パブリックアクセスプリンター〕というネットワークグループの下に作成した NDPS プリンタエージェントを選択します。



- **コントロールアクセスプリンタの場合**
  NDS ツリー内に作成した NDPS プリンタエージェントを選択します。

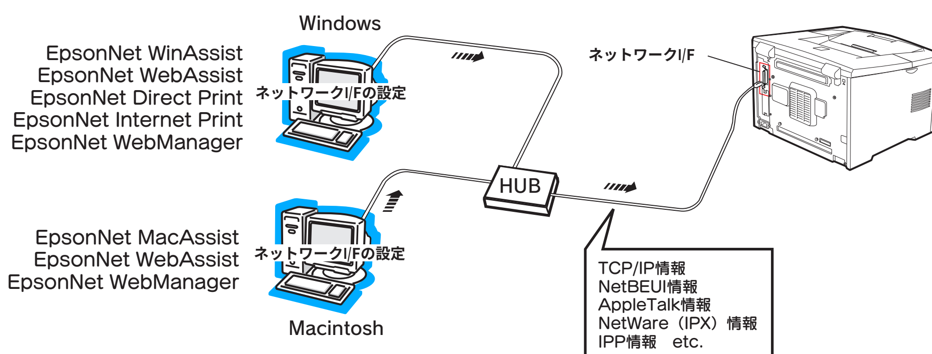



ポイント

ステータスの表示、通知機能については、NetWare のマニュアルを参照してください。

設定ユーティリティ

必要に応じてお読みください。ネットワーク I/F やプリンタの設定をするために同梱されている、設定ユーティリティについて説明します。



インストールと削除

本製品に同梱されている設定ユーティリティの、インストールと削除の方法を説明します。

インストール

設定ユーティリティのインストール方法を説明します。

Windows 用ユーティリティ

EpsonNet WinAssist などの Windows 用ユーティリティは、次の手順でインストールしてください。

1 インストール画面の起動

同梱のソフトウェア CD-ROM をドライブにセットします。自動的に［EPSON インストールプログラム］が起動します。


ポイント

- **[EPSON インストールプログラム] が自動的に起動しないときは、マイコンピュータの CD-ROM アイコンをダブルクリックします。**
- **WindowsNT 3.51 をご使用の場合は、[プログラムマネージャ] の [アイコン] メニューにある [ファイル名を指定して実行] をクリックして、以下のコマンドを半角で入力し、[OK] ボタンをクリックします。**
  例）D:\EPSETUP（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）

2 インストール

① ［ネットワークユーティリティ］のインストールを選択して **[次へ]** ボタンをクリックします。

② インストールするユーティリティを選択して、**[次へ]** ボタンをクリックします。
この後は、画面の指示に従ってインストールしてください。
インストールが終了したら、コンピュータを再起動してください。



Macintosh 用ユーティリティ

EpsonNet MacAssist は、次の手順でインストールしてください。

1 インストール画面の起動

同梱のソフトウェア CD-ROM をドライブにセットします。
CD-ROM をセットすると、自動的にディスクのウィンドウが開きます。
ディスクのウィンドウが開かない場合は、ディスクのアイコンをダブルクリックして開いてください。

2 インストール

① [ネットワークユーティリティ] フォルダをダブルクリックして開きます。

② [EpsonNet MacAssist] フォルダをハードディスクにドラッグしてコピーします。

③ [EpsonNet MacAssist] フォルダをダブルクリックして開き、EpsonNet MacAssist のアイコンのみをコピーしてもかまいません。



削除

設定ユーティリティの削除方法を説明します。

Windows 用ユーティリティ

1 削除画面の起動

[マイコンピュータ] の [コントロールパネル] を開いて、[アプリケーションの追加と削除] を起動します。



WindowsNT 3.51 の場合は、ユーティリティのグループウィンドウにある、[アンインストール] アイコンを起動します。後は、画面の指示に従ってください。

2 削除

削除するユーティリティを選択して、**[追加と削除]** ボタン（Windows 2000 は **[変更 / 削除]** ボタン）をクリックします。
この後は、画面の指示に従ってください。



Macintosh 用ユーティリティ

EpsonNet MacAssist のフォルダまたはアイコンを、ゴミ箱へドラッグしてください。

EpsonNet WinAssist

EpsonNet WinAssistは、Windows からネットワーク I/F を設定するためのユーティリティです。
ネットワークI/FのTCP/IP、NetWare、NetBEUI、AppleTalk情報を設定できます。

動作環境

EpsonNet WinAssist は、次の環境で動作します。

対応機種

次の条件をすべて満たす必要があります。

- 下記の OS が動作する環境
- IBM PC/AT 互換機、PC9801 シリーズ
- ハードディスクの空き容量が 4MB 以上であること

対応 OS

- Windows 95/98
- Windows 2000 Server/Professional
- WindowsNT 4.0/3.51 Server/Workstation



- **EpsonNet WinAssist のインストール後に、OS でプロトコルやサービスを追加または削除すると、EpsonNet WinAssist が正常に動作しなくなることがあります。その場合は、一旦 EpsonNet WinAssist を削除してから、インストールし直してください。**
- **本ネットワーク I/F を設定するためには、必ず本製品に同梱されている EpsonNet WinAssist をインストールしてください。**
- **WindowsNT 4.0 をご利用の場合、WindowsNT のバージョンがサービスパック 3 以降にアップグレードされている必要があります。**

起動と終了（設定の保存）

EpsonNet WinAssist の起動と終了（設定の保存）について説明します。



- **IPX を選択して設定する場合は、NetWare の通信プロトコルである IPX を使用し、NetWare サーバまたは NDS コンテキストに管理者の権限でログインしておいてください。**
- **NetWare5.xJ の環境で NetWare を設定する場合、NetWare サーバには IPX 接続でログインしてください。IP 接続でログインすると、NetWare の設定ができません。**

起動

1 プロトコルの確認

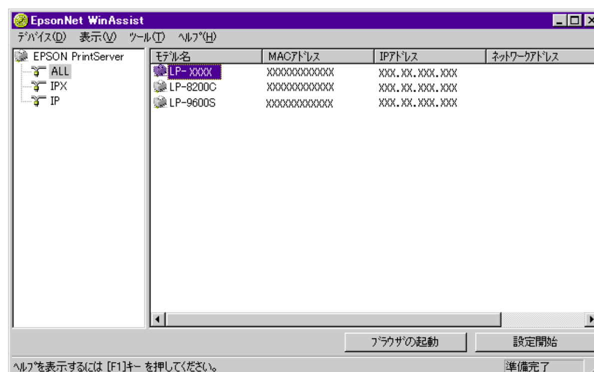
ネットワーク I/F の TCP/IP 設定や NetBEUI 設定をする場合は、コンピュータの TCP/IP 設定を確認します。NetWare 設定をする場合は、設定に使うコンピュータから、NetWare サーバまたは NDS コンテキストに、管理者権限でログインしていることを確認してください。

「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」13 ページ

2 EpsonNet WinAssist の起動

① ［スタート］ボタン -［プログラム］-[EpsonNet WinAssist]-[EpsonNet WinAssist] の順にクリックして起動します。
WindowsNT 3.51 の場合は、[EpsonNet WinAssist（共通）] グループの [EpsonNet WinAssist] アイコンをダブルクリックして起動します。

② リスト画面で､設定するプリンタを選択して **［設定開始］** ボタンをクリックします。





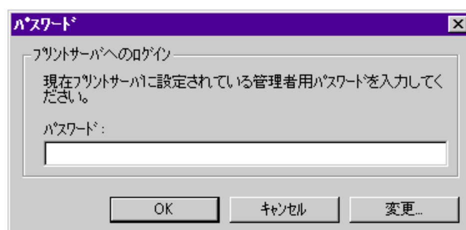
- ネットワーク I/F の IP アドレスが工場出荷時設定（192.168.192.168）の場合、モデル名が表示されないことがあります。この場合は、MAC アドレスで判別します。MAC アドレスは、ネットワークステータスシートで確認できます。
  ☞「ネットワークステータスシート」185 ページ
- 同一モデルのプリンタが複数台ある場合は、MAC アドレスで判別します。MAC アドレスは、ネットワークステータスシートで確認できます。
- お使いのコンピュータのローカルネットワーク外にあるプリンタは、[ツール] メニューの [探索オプション] で設定すると、表示されます。
  ☞「設定項目と画面の説明」－「探索オプション」109 ページ
- IPX グループにプリンタが表示されない場合は、プリンタの電源がオンになっているか、コンピュータと同一セグメントにプリンタがあるかを確認してください。

終了（設定の保存）

設定の保存とパスワードについて説明します。

設定の保存

1 各設定画面で [OK] ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定内容を保存します。





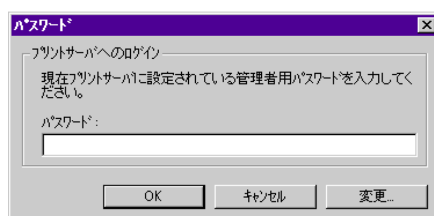
- 「設定は正常に更新されました。」と表示されるまではネットワーク I/F に情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データを プリンタに送ったりしないでください。
- パスワードを初めて設定したり、変更したりするときは、[変更] ボタンをクリックしてください。パスワードについては、次ページをご覧ください。
  工場出荷時の状態ではパスワードは何も設定されていません。

2 その後、設定が有効になるまで最大 3 分かかりますので、その間はプリンタの電源を切らないでください。3 分ほどしたら、[表示] メニューの [最新の情報に更新] をクリックして、設定値を確認してください。

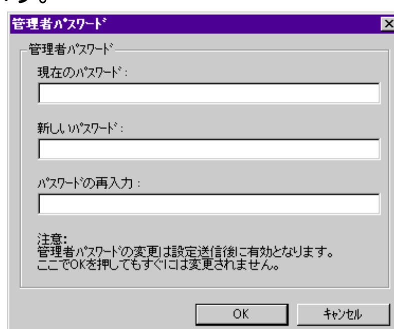
パスワードについて

パスワードは、ネットワーク I/F の設定を保護するためのものです。各設定画面で [OK] をクリックしたり、情報画面で **[工場出荷時の状態に戻す]** をクリックすると、次の画面が表示されます。

1 初めてパスワードを設定する場合や、パスワードを変更する場合は、[変更] ボタンをクリックします。
工場出荷時状態では、パスワードは何も登録されていません。



2 [変更] ボタンをクリックすると以下の画面が表示されますので、各パスワードを半角英数 20 文字以内で入力して、[OK] をクリックします。大文字・小文字は区別されます。




ポイント

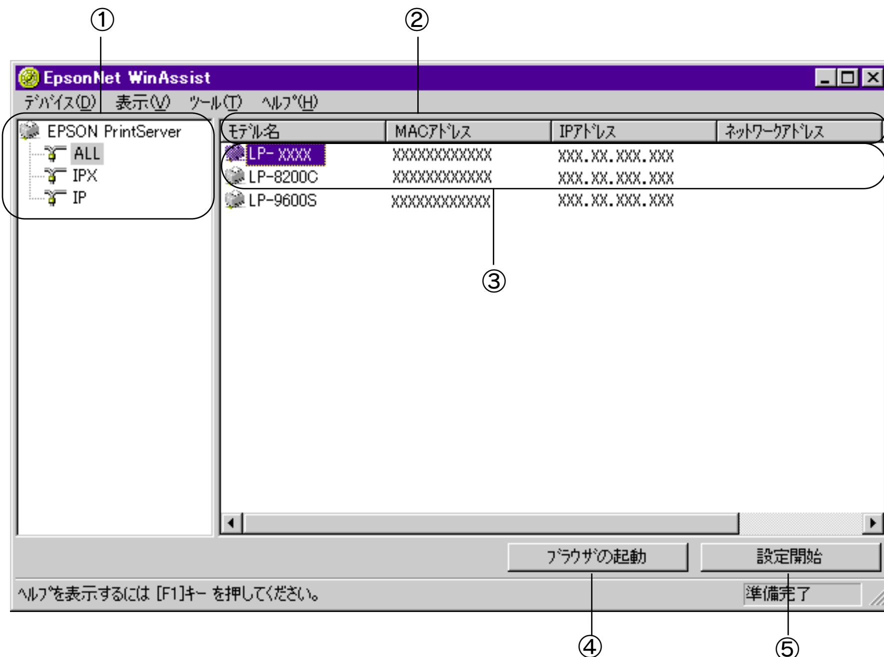
- **パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通に使用するものです。それぞれのユーティリティを使う場合は、パスワードの管理に注意してください。**
- **新しいパスワードは、手順 1 の [パスワード] 画面で [OK] ボタンをクリックし、設定送信した後に有効になります。[管理者パスワード] 画面で設定した直後は、[パスワード] 画面で [現在のパスワード] を入力してください。**
- **パスワードを忘れてしまった場合は、ネットワーク I/F を工場出荷時の設定に戻す必要があります。**
  ☞「ネットワーク I/F の初期化」188 ページ

設定項目と画面の説明

設定画面について説明します。

リスト画面

この画面は、起動時に表示されます。



項目	説明
①ツリービュー	クリックすると、ツリーごとにネットワーク I/F の情報を表示します。
②項目名	各項目をクリックすると、クリックした項目を元に並べ替えができます。また、ボタンの境界をドラッグすると、各項目の表示領域サイズを調整できます。
③リストビュー	ネットワーク I/F の情報を表示します。
④ **［ブラウザの起動］** ボタン	リストでプリンタを選択してこのボタンをクリックすると、EpsonNet WebAssist が起動します。
⑤ **［設定開始］** ボタン	リストでプリンタを選択してこのボタンをクリックすると、ネットワーク I/F の設定画面が表示されます。

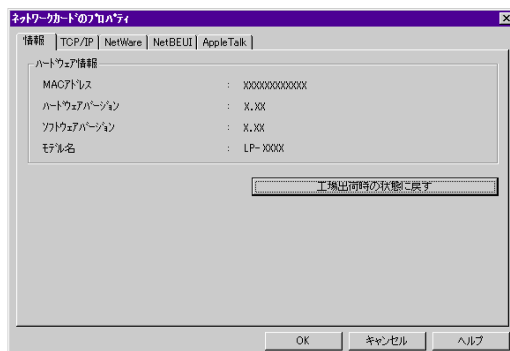
メニューバー

メニューバーの各項目を説明します。

項目	説明
デバイス	
設定	選択したネットワーク I/F の設定を開始します。
ブラウザの起動	EpsonNet WebAssist を起動します。
アプリケーションの終了	EpsonNet WinAssist を終了します。
表示	
最新の情報に更新	プリンタの再検索を行い、リスト画面の一覧表示を最新の情報に更新します。
ツール	
タイムアウト設定	ネットワーク I/F とデータを送受信する際のタイムアウト時間を、2 ～ 120 秒の間で設定します。 設定した時間を超えた場合は、通信エラーになります。
探索オプション	IP: IP の探索オプションを設定します。
	IPX: IPX の探索オプションを設定します。
ヘルプ	
トピックの検索	ヘルプを表示します。
レビジョン情報	レビジョン情報と著作権情報を表示します。

情報

この画面には、ネットワーク I/F の設定状態が表示されます。



項目	説明
MAC アドレス	MAC アドレスが表示されます。
ハードウェアバージョン	ネットワーク I/F のハードウェアバージョンが表示されます。
ソフトウェアバージョン	ネットワーク I/F のソフトウェアバージョンが表示されます。
モデル名	プリンタの型番が表示されます。
[工場出荷時の状態に戻す] ボタン	ネットワーク I/F を工場出荷時の状態に戻します。
[OK] ボタン	設定を保存します。
[キャンセル] ボタン	設定を取り消します。
[ヘルプ] ボタン	ヘルプを表示します。

TCP/IP



IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者に値を確認してください。

ネットワークカードのプロパティ
情報 | TCP/IP | NetWare | NetBEUI | AppleTalk
IPアドレスの取得方法
自動
DHCP　BOOTP　RARP　手動
IPアドレス設定
PINGによる設定
IPアドレス : 192 . 168 . 192 . 168
サブネットマスク : 255 . 255 . 255 . 0
デフォルトゲートウェイ : 255 . 255 . 255 . 255
OK　キャンセル　ヘルプ

設定項目	設定内容
IP アドレスの取得方法	IP アドレスの取得方法を選択します。初期状態では [手動] が選択されています。[自動] の場合は、DHCP サーバや BOOTP サーバによる IP アドレスの自動取得が有効になります。 [手動] を選択したら、下の [IP アドレス] でアドレスを設定します。 ・[自動] で使用するには DHCP サーバなどが必要です。DHCP サーバのない環境では使用できません。また、設定に関してはサーバの取扱説明書をご覧ください。 ・[自動] で IP アドレスを取得する場合は、プリンタの電源を入れるたびにプリンタドライバ上でプリンタポートの設定を変更する必要があります。TCP/IP 印刷をする場合は、[手動] を選択して IP アドレスを設定することをお勧めします。
PING による設定	この項目は設定できません。ARP/PING コマンドによる IP アドレスの設定は、[IP アドレス] に [192.168.192.168]（初期値）が設定されている場合に可能になります。
IP アドレス	ネットワーク I/F の IP アドレスを入力します。IP アドレスが分からない場合は下記をご覧ください。 **「困ったときは」-「全 OS 共通」178 ページ** ほかのネットワーク機器や、コンピュータですでに使用されている IP アドレスと重複しないようにしてください。 初期値は [192.168.192.168] です。
サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。 初期値は [255.255.255.0] です。
デフォルトゲートウェイ	ゲートウェイアドレスを入力します。ゲートウェイになるサーバやルータがある場合は、サーバやルータの IP アドレスを入力します。 初期値は [255.255.255.255] です。ルータがない場合は、初期値のままにしてください。

NetWare


ポイント

- 設定に使うコンピュータから、NetWare サーバまたは NDS コンテキストに、管理者権限でログインしておいてください。
- 本ネットワーク I/F に設定されているモードと異なるモードでログインし、EpsonNet WinAssist で NetWareの設定をしようとすると、メッセージが表示されます。現在の設定を変更したくない場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして、本ネットワーク I/F に設定されているモードでログインし直してください。

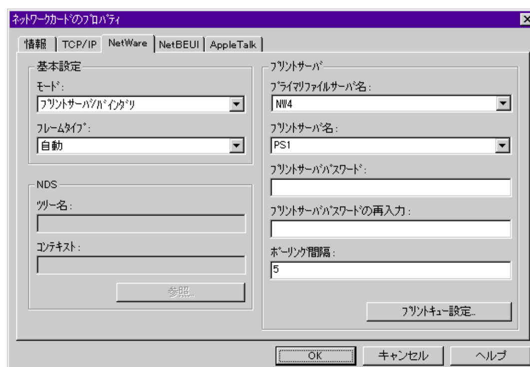
NetWare3.xJ/4.xJ バインダリプリントサーバモード


ポイント

EpsonNet WinAssist で設定を保存すると、プリンタオブジェクトは、[PR0]（0: ゼロ）の名前で自動的に作成されます。
プリンタ名を変更する場合は、NetWare のユーティリティ PCONSOLE または NWADMIN を使用してください。

基本設定とプリントサーバ設定

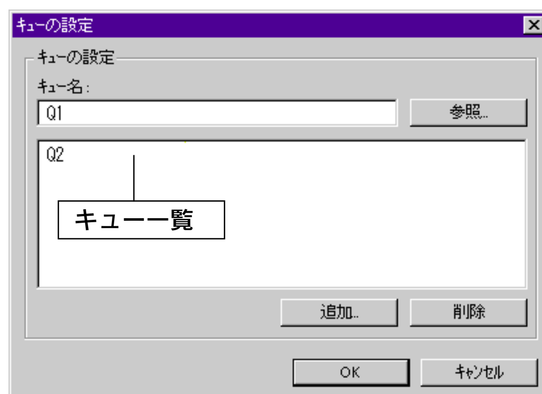
画面の右半分は、[モード] 項目で [プリントサーバ / バインダリ] を選択すると表示されます。



設定項目	設定内容
基本設定	
モード	動作モードを選択します。[プリントサーバ / バインダリ] を選択してください。
フレームタイプ	使用するフレームタイプを選択します。 自動のみ選択できます。
NDS	
ツリー名	設定は不要です。
コンテキスト	設定は不要です。
プリントサーバ	
プライマリ ファイルサーバ名	プリントサーバがログインするファイルサーバを選択します。
プリントサーバ名	プリントサーバを選択します。新規に作成する場合は、名前を半角英数 47 文字以内で入力します。
プリントサーバ パスワード	通常は設定不要です。 ネットワーク I/F がプリントサーバへログインするためのパスワードを、半角英数 20 文字以内で入力します。 詳しくは NetWare のマニュアルをご覧ください。
プリントサーバ パスワードの再入力	パスワードを再入力します。
ポーリング間隔	通常は設定不要です。 ポーリング間隔を 5 〜 90 秒の間で設定します。 詳しくは NetWare のマニュアルをご覧ください。
[プリントキュー設定]	キューの設定をします。 PCONSOLE や NWADMIN、旧ユーティリティ (Epson Net!2 for Windows/Intranet) ですでにキューを割り当ててある場合は、ここで再度、キューの割り当てをしてください。

プリントキュー設定

ネットワーク I/F へ割り当てるキューの選択や作成ができます。設定を行い、[OK] ボタンをクリックします。



設定項目	設定内容	
キュー名	ネットワーク I/F へ割り当てるプリントキュー名を表示します。	
[**参照**] ボタン	割り当てるキューの選択や、キューの作成ができます。クリックすると、ログインしているファイルサーバ以下をすべて表示します。	
	キューの選択	プリントキューを選択して [OK] ボタンをクリックします。
	キューの新規作成	キューを作成するファイルサーバをクリックしてマウスの右ボタンをクリックし、[キューの作成] を選択します。 [キュー名] は半角英数 47 文字以内で入力します。
	キューの削除	プリントキューをクリックしてマウスの右ボタンをクリックし、[キューの削除] を選択します。
キュー一覧	プリントサーバへ割り当てられているキューの一覧を表示します。	
[**追加**] ボタン	割り当てるキューを追加します。[**参照**] で割り当てるキューを選択し、このボタンをクリックします。	
[**削除**] ボタン	キューの割り当てを解除します。キュー一覧でキューを選択し、このボタンをクリックします。	

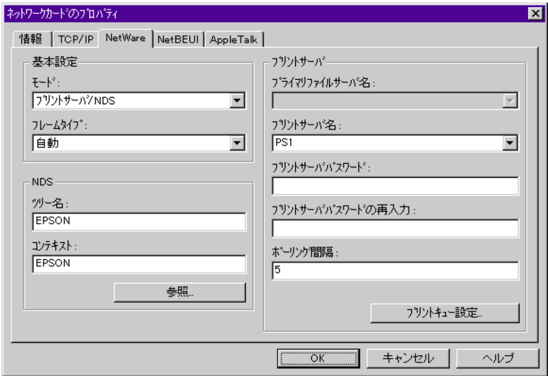
NetWare4.xJ/5.xJ NDS プリントサーバモード


ポイント

EpsonNet WinAssist で設定を保存すると、プリンタオブジェクトは次の書式で自動的に作成されます。
プリントサーバ名 _P0（0：ゼロ）
プリンタ名を変更する場合は、NetWare のユーティリティ PCONSOLE または NWADMIM から行ってください。

基本設定とプリントサーバ設定

画面の右半分は、[モード] 項目で [プリントサーバ /NDS] を選択すると表示されます。



設定項目	設定内容
基本設定	
モード	動作モードを選択します。[プリントサーバ /NDS] を選択してください。
フレームタイプ	使用するフレームタイプを選択します。 自動のみ選択できます。
NDS ・ **[参照]** でプリントサーバのコンテキストを選択します。画面右でプリントサーバの設定をする前に、必ずこの欄を設定してください。 ・ EpsonNet WinAssistを使用するコンピュータに Novell クライアントサービスがインストールされていないと、ここでの設定はできません。 ・ [ツリー名] と [コンテキスト] に設定できる文字数や文字種の制限についての詳細は、NetWare のマニュアルを参照してください。	
ツリー名	**[参照]** ボタンをクリックして、NDS ツリーを選択します。
コンテキスト	**[参照]** ボタンをクリックして、NDS コンテキストを選択します。

設定項目	設定内容
プリントサーバ	
プライマリ ファイルサーバ名	この欄の設定は不要です。
プリントサーバ名	NDS 欄で指定したコンテキストに所属するプリントサーバがリスト表示されますので、プリントサーバを選択します。新規に作成する場合は、半角英数 47 文字以内で名前を入力します。
プリントサーバ パスワード	通常は設定不要です。 ネットワーク I/F がプリントサーバへログインするためのパスワードを、半角英数 20 文字以内で入力します。 詳しくは NetWare のマニュアルをご覧ください。
プリントサーバ パスワードの再入力	パスワードを再入力します。
ポーリング間隔	通常は設定不要です。 ポーリング間隔を 5 ～ 90 秒の間で設定します。 詳しくは NetWare のマニュアルをご覧ください。
[プリントキュー設定]	キューの設定をします。 PCONSOLE や NWADMIN、旧ユーティリティ (Epson Net!2 for Windows/Intranet) ですでにキューを割り当ててある場合は、ここで再度、キューの割り当てをしてください。

プリントキュー設定

ネットワーク I/F へ割り当てるキューの選択や作成ができます。設定を行い、[OK] ボタンをクリックします。

ここでは、[コンテキスト] 欄で設定したコンテキストより上のコンテキストに対しても、キューを設定できます。その場合は、キューを設定したコンテキストに対して管理者の権限を持っている必要があります。

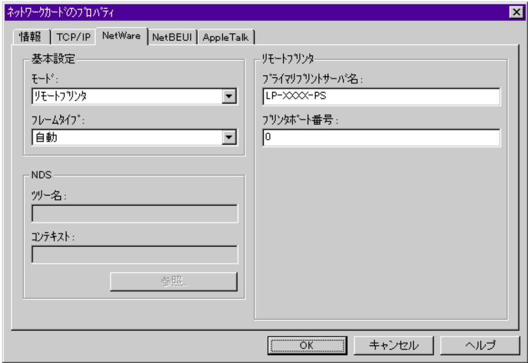
ポイント



設定項目	設定内容	
キュー名	ネットワーク I/F へ割り当てるキューを、[プリントキュー . 部門名 . 組織名] の書式で表示します。	
[**参照**] ボタン	割り当てるキューの選択や、キューの作成ができます。クリックすると、NDS 欄で設定したツリー以下を表示します。	
	キューの選択	プリントキューを選択して [OK] ボタンをクリックします。
	キューの新規作成	キューを作成するコンテキストをクリックしてマウスの右ボタンをクリックし、[キューの作成] を選択します。 [キュー名] は半角英数 47 文字以内で入力します。 [キュー作成サーバ] はキューを作成するサーバを選択します。 キューは、ファイルサーバの SYS ボリューム下に作成されます。キューを SYS ボリューム以外のボリュームに作成したいときは、PCONSOLE または NWADMIN から作成してください。
	キューの削除	プリントキューをクリックしてマウスの右ボタンをクリックし、[キューの削除] を選択します。
キュー一覧	プリントサーバへ割り当てられているキューの一覧を表示します。	
[**追加**] ボタン	割り当てるキューを追加します。[**参照**] で割り当てるキューを選択し、このボタンをクリックします。	
[**削除**] ボタン	キューの割り当てを解除します。キュー一覧でキューを選択し、このボタンをクリックします。	

リモートプリンタモード

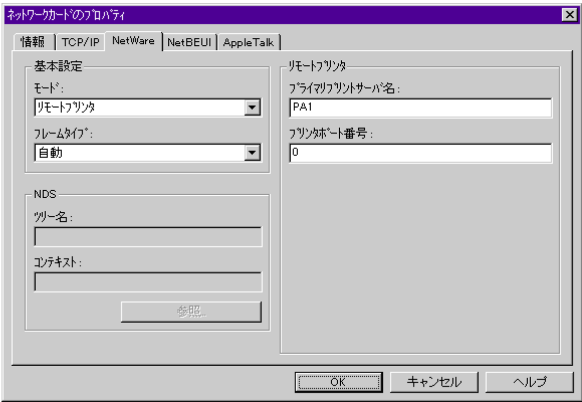
画面の右半分は、［モード］項目で［リモートプリンタ］を選択すると表示されます。



設定項目	設定内容
基本設定	
モード	動作モードを選択します。［リモートプリンタ］を選択してください。
フレームタイプ	使用するフレームタイプを選択します。 自動のみ選択できます。
NDS	
ツリー名	設定は不要です。
コンテキスト	設定は不要です。
リモートプリンタ	
プライマリプリントサーバ名	PCONSOLE または NWADMIN で作成したプリントサーバ名を入力します。
プリンタポート番号	PCONSOLE または NWADMIN で設定した、リモートプリンタのプリンタ番号を設定します。

NDPS ゲートウェイ

画面の右半分は、[モード] 項目で [リモートプリンタ] を選択すると表示されます。

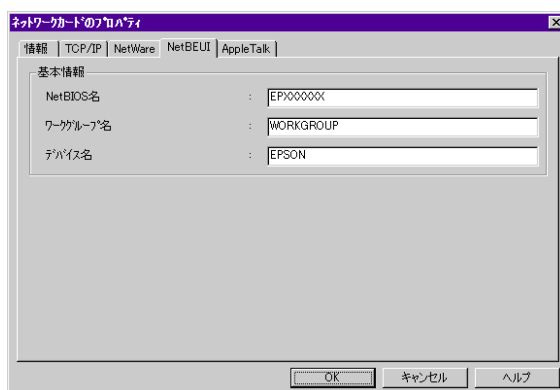


設定項目	設定内容
基本設定	
モード	動作モードを選択します。[リモートプリンタ] を選択してください。
フレームタイプ	使用するフレームタイプを選択します。 自動のみ選択できます。
NDS	
ツリー名	設定は不要です。
コンテキスト	設定は不要です。
リモートプリンタ	
プライマリプリントサーバ名	NetWare で設定した SAP 名と同じ名前を、半角英数 47 文字以内で入力します
プリンタポート番号	NetWare で設定したプリンタ番号と同じ番号を、0 ～ 254 の数字で設定します。

NetBEUI


ポイント

EpsonNet WinAssist での NetBEUI の設定は、ネットワーク I/F に初期値（192.168.192.168）以外の IP アドレスが設定されているか、設定に使うコンピュータから、NetWare サーバおよび NDS コンテキストに、管理者権限でログインしている場合に行えます。
☞「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ

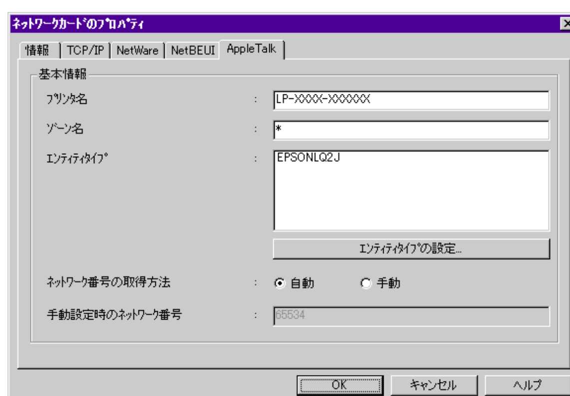


設定項目	設定内容
NetBIOS 名	プリンタの NetBIOS 名（Microsoft ネットワーク上のコンピュータ名にあたります）を、半角英数 15 文字以内で入力します。 ネットワーク上にある他のコンピュータ名と重複しないようにしてください。 初期値：EP+ ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
ワークグループ名	Windows ネットワーク環境で使用中のワークグループ名またはドメイン名を、半角英数 15 文字以内で入力します。
デバイス名	プリンタのデバイス名を、半角英数 12 文字以内で入力します。 LPT1、LPT2、LPT3、COM などは使用できません。 ネットワーク（ワークグループ）上では、この名前がプリンタ名として表示されますので、クライアントがプリンタを特定しやすい名称にしておいてください。

AppleTalk


ポイント

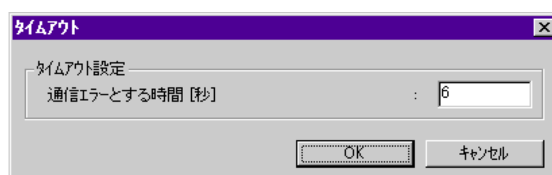
EpsonNet WinAssist での AppleTalk の設定は、以下のいずれかの条件にあてはまる場合に使用できます。
- **ネットワーク I/F に初期値（192.168.192.168）以外の IP アドレスが設定されている**
  「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ
- **設定に使うコンピュータから、NetWare サーバまたは NDS コンテキストに、管理者権限でログインしている**



設定項目	設定内容
プリンタ名	プリンタ名を半角英数 32 文字以内で入力します。 セレクタでは、この名前がプリンタ名として表示されますので、プリンタや設置場所が特定しやすい名称にしておいてください。 初期値 : プリンタ名 - ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
ゾーン名	ゾーン名を入力します。 [ネットワーク番号の取得方法] で [自動] を選択した場合、＊を入力すると自動的に設定されます。
エンティティタイプ	プリンタのエンティティタイプを表示します。
[エンティティタイプの設定] ボタン	ここでの設定は不要です。
ネットワーク 番号の取得方法	ネットワーク番号の取得方法を選択します。通常は [自動] を選択します。
手動設定時のネットワーク番号	上の欄で [手動] を選択した場合に、0 〜 65534 の番号を入力します。

タイムアウト

EpsonNet WinAssist のメニューバー［ツール］から、タイムアウト設定ができます。通常は変更する必要はありません。
探索オプションで、他のセグメントを探索するよう設定した結果、通信エラーが表示された場合に、タイムアウト時間を長めに設定してください。
2 ～ 120 秒の間で設定します。ここで設定した時間を超えた場合は、通信エラーになります。初期値は 6 秒です。なお、タイムアウト時間を長くすると、探索に時間がかかります。



探索オプション

他セグメントにあるプリンタを設定したい場合は、ここでセグメント（ネットワークアドレス）を指定します。

IP

ネットワーク I/F を TCP/IP で管理している場合に、ローカルネットワークの外にあるネットワーク I/F を表示、設定したいときには、ここで特定のアドレスを設定すると、設定したセグメントにあるネットワーク I/F が探索されます。
ここで設定して保存した値は、[表示] メニューの [最新の情報に更新] を実行するか、EpsonNet WinAssist を再起動したときに有効になります。

ネットワークアドレス一覧

項目	説明
特定アドレスへの探索を有効にする	ルータを越えたところにあるネットワーク I/F を探索する場合にチェックします。他セグメントのプリンタを設定しない場合はチェックしないでください。探索に時間がかかります。
ネットワークアドレス	探索するネットワークアドレスを入力します。(0 ～ 255) ネットワーククラス * により、次のように入力してください。 クラス A:[入力].[255].[255].[255] クラス B:[入力].[入力].[255].[255] クラス C:[入力].[入力].[入力].[255]
ネットワークアドレス一覧	登録済みのネットワークアドレスを表示します。
[**追加**] ボタン	ネットワークアドレスを入力したらクリックして追加します。最大 20 個登録できます。 ローカルアドレスの追加は行わないでください。
[**削除**] ボタン	使わないアドレスを選択してクリックし、削除します。
[OK] ボタン	設定を保存します。
[**キャンセル**] ボタン	設定を取り消します。


ポイント

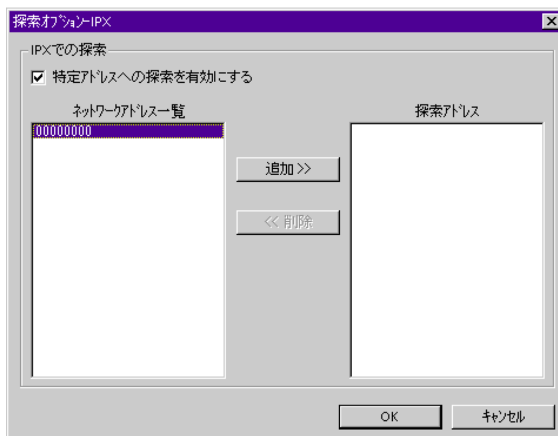
＊クラスについて
IP アドレスは、ネットワーク ID とホスト ID の区切り位置によって、A、B、C の 3 つのクラスに分けられます。たとえば、クラス A は、IP アドレスの上位 8 ビットがマスクされています。どのクラスに属するかは、企業などが IP アドレスを取得する際に決められます。ネットワーク管理者にお聞きください。

IPX

ネットワーク I/F を IPX（NetWare）で管理している場合に、ローカルネットワークの外にあるネットワーク I/F を表示､設定したいときには､ここでネットワーク I/F のネットワークアドレスを設定します。
ここで設定して保存した値は､［表示］メニューの［最新の情報に更新］を実行するか､EpsonNet WinAssist を再起動したときに有効になります。


ポイント

- **IPX の探索は、NetWare サーバに管理者の権限でログインしている場合に、行うことができます。**
- **ネットワークアドレスは、ネットワークステータスシートの [NetWare] 欄にある [Network Address] をご覧ください。**
- **ダイヤルアップネットワークをお使いの場合、探索しないアドレスを探索アドレスに登録したままにしておくと、余分な課金が発生するおそれがありますので、ご注意ください。**



項目	説明
特定アドレスへの探索を有効にする	特定のアドレスを検索する場合にチェックします。他セグメントのプリンタを設定しない場合はチェックしないでください。探索に時間がかかります。
ネットワークアドレス一覧	現在のネットワークアドレスを表示します。
[**追加**] ボタン	[ネットワークアドレス一覧] でアドレスを選択してクリックすると追加されます（最大 256 個登録可能）。
[**削除**] ボタン	[探索アドレス] から使わなくなったアドレスを選択してクリックすると削除されます。
探索アドレス	探索するネットワークアドレスを表示します。
[OK] ボタン	設定を保存します。
[**キャンセル**] ボタン	設定を取り消します。

EpsonNet MacAssist

EpsonNet MacAssist は、Macintosh からネットワーク I/F を設定するためのユーティリティです。
ネットワーク I/F の TCP/IP、AppleTalk 情報を設定できます。

動作環境

EpsonNet MacAssist は、次の環境で動作します。

対応機種

次の条件をすべて満たす必要があります。

- 下記の OS が動作する環境
- Apple 社 Macintosh シリーズ
- ハードディスクの空き容量が 4MB 以上であること

対応 OS

- 漢字 Talk 7.5.x
- MacOS 7.6.x/8.x/9.x



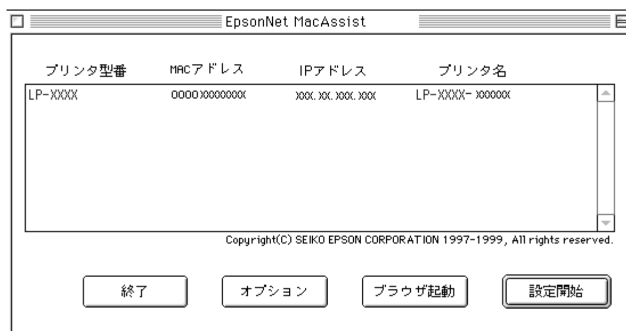
本製品のネットワーク I/F を設定するためには、必ず本製品に同梱されている EpsonNet MacAssist をインストールしてください。

起動と終了（設定の保存）

EpsonNet MacAssist の起動と終了（設定の保存）について説明します。

起動

[EpsonNet MacAssist] アイコンをダブルクリックして起動します。
リスト画面で、設定するプリンタを選択して **[設定開始]** ボタンをクリックします。




ポイント

- **同一型番のプリンタが複数台ある場合、設定するネットワーク I/F は、MAC アドレスで判別します。MAC アドレスは、ネットワークステータスシートで確認できます。**
  「ネットワークステータスシート」185 ページ
- **お使いのコンピュータが所属するゾーンの外にあるプリンタは、[オプション] 画面の [ゾーン選択] で設定すると、表示されます。**
  「設定項目と画面の説明」－「ゾーン選択」121 ページ

終了（設定の保存）

設定の保存とパスワードについて説明します。

設定の保存

1 設定画面で [送信] ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定内容を保存します。

現在のプリントサーバに設定されている管理者用パスワードを入力してください。

パスワード:

変更　キャンセル　OK



- 「設定は正しく行われました。」と表示されるまでは、ネットワーク I/F に情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データを プリンタに送ったりしないでください。
- パスワードを初めて設定したり、変更したりするときは、[変更] ボタンをクリックしてください。パスワードについては次ページをご覧ください。
  工場出荷時の状態では、パスワードは何も設定されていません。

2 その後、設定が有効になるまで最大 3 分かかりますので、その間はプリンタの電源を切らないでください。



この後、設定したプリンタをリスト画面に表示させる場合は、EpsonNet MacAssist を再起動してください。

パスワードについて

パスワードは、ネットワークI/Fの設定を保護するためのものです。設定画面で **[送信]** をクリックしたり、**[工場出荷時状態に戻す]** をクリックすると、次の画面が表示されます。

1 初めてパスワードを設定する場合や、パスワードを変更する場合は、[変更] ボタンをクリックします。
工場出荷時状態では、パスワードは何も登録されていません。

現在のプリントサーバに設定されている管理者用パスワードを入力してください。
パスワード:
変更　キャンセル　OK

2 [変更] ボタンをクリックすると以下の画面が表示されますので、各パスワードを半角英数 20 文字以内で入力して、[OK] をクリックします。大文字・小文字は区別されます。

管理者用パスワード
現在のパスワード：
新しいパスワード：
新しいパスワードの再入力：
注意：
管理者パスワードの変更は送信設定後に有効となります。
ここでOKを押してもすぐには変更されません。
キャンセル　OK



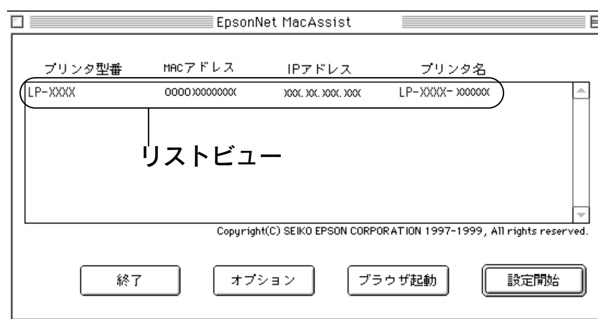
- **パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通に使用するものです。それぞれのユーティリティを使う場合は、パスワードの管理に注意してください。**
- **新しいパスワードは、手順 1 の [パスワード] 画面で [OK] ボタンをクリックし、設定送信した後に有効になります。[管理者用パスワード] 画面で設定した直後は、パスワード入力画面で [現在のパスワード] を入力してください。**
- **パスワードを忘れてしまった場合は、ネットワーク I/F を工場出荷時の設定に戻す必要があります。**
  「ネットワーク I/F の初期化」188 ページ

設定項目と画面の説明

設定画面について説明します。

リスト画面

この画面は、起動時に表示されます。



項目	説明
リストビュー	ネットワーク I/F の情報を表示します。
[**終了**] ボタン	EpsonNet MacAssist を終了します。
[**オプション**] ボタン	タイムアウト時間の設定と、ゾーンの選択ができます。
[**ブラウザ起動**] ボタン	リストでプリンタを選択してこのボタンをクリックすると、EpsonNet WebAssist が起動されます。その際、EpsonNet MacAssist は終了します。
[**設定開始**] ボタン	リストでプリンタを選択してこのボタンをクリックすると、ネットワーク I/F の設定画面が表示されます。

IP アドレスと AppleTalk の設定


ポイント

IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者に値を確認してください。

EpsonNet MacAssist

IPアドレスの設定
IPアドレスの取得方法：
自動
DHCP
BOOTP
RARP
手動
IPアドレス：
192 . 168 . 192 . 168
サブネットマスク：
255 . 255 . 255 . 0
デフォルトゲートウェイ：
255 . 255 . 255 . 255

AppleTalkの設定
プリンタ設定
プリンタ名：
LP-XXXX-XXXXXX
エンティティタイプ：
EPSONPAGECJ1
AppleTalk設定
ゾーン名：
hirooka 2-2F-Area7 e...
ネットワーク番号の取得方法：
自動
手動設定時のネットワーク番号(0-65534)：

工場出荷時状態に戻す　キャンセル　送信

設定項目	設定内容
IP アドレスの設定	
IP アドレスの 取得方法	IP アドレスの取得方法を選択します。初期状態では [手動] が選択されています。[自動] の場合は、DHCP サーバや BOOTP サーバによる IP アドレスの自動取得が有効になります。 [手動] を選択したら、下の [IP アドレス] でアドレスを設定します。 ・[自動] で使用するには DHCP サーバなどが必要です。DHCP サーバのない環境では使用できません。また、設定に関してはサーバの取扱説明書をご覧ください。 ・[自動] で IP アドレスを取得する場合は、プリンタの電源を入れるたびにプリンタドライバ上でプリンタポートの設定を変更する必要があります。TCP/IP 印刷をする場合は、[手動] を選択して IP アドレスを設定することをお勧めします。
IP アドレス	ネットワーク I/F の IP アドレスを入力します。 **「困ったときは」-「全 OS 共通」178 ページ** ほかのネットワーク機器や、コンピュータですでに使用されている IP アドレスと重複しないようにしてください。 初期値は [192.168.192.168] です。
サブネット マスク	サブネットマスクを入力します。 初期値は [255.255.255.0] です。
デフォルト ゲートウェイ	ゲートウェイアドレスを入力します。ゲートウェイになるサーバやルータがある場合は、サーバやルータの IP アドレスを入力します。 初期値は [255.255.255.255] です。ルータがない場合は、初期値のままにしてください。
AppleTalk の設定	
プリンタ名	プリンタ名を半角英数 32 文字以内で入力します。 セレクタでは、この名前がプリンタ名として表示されますので、プリンタや設置場所が特定しやすい名称にしておいてください。 初期値 : プリンタ名 - ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
エンティティタイプ	プリンタのエンティティタイプが表示されます。
ゾーン名	ゾーン名を選択します。[ネットワーク番号の取得方法] で [自動] を選択した場合、* を入力すると自動的に設定されます。
ネットワーク 番号の取得方法	ネットワーク番号の取得方法を選択します。通常は [自動] を選択します。
手動設定時の ネットワーク番号	上の欄で [手動] を選択した場合に、0 ～ 65534 の番号を入力します。

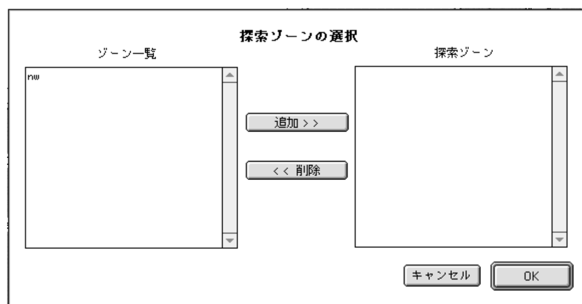
タイムアウト時間

リスト画面で [**オプション**] ボタンをクリックすると、タイムアウト時間の設定画面が表示されます。
通常は使用する必要はありません。
ゾーン選択で、お使いのゾーンの外にあるネットワーク I/F を探索するよう設定した結果、通信エラーが表示された場合に、タイムアウト時間を長めに設定してください。
1 ゾーンあたりの通信に使用するタイムアウトのベース時間を、3 ～ 99 秒の間で設定します。初期値は 5 秒です。なお、タイムアウト時間を長くすると、探索に時間がかかります。
ここでの設定は、EpsonNet MacAssist を再起動したときに有効になります。

オプション
タイムアウト時間 ： 5 sec
(3 ～ 99 sec)
ゾーン選択
キャンセル
OK

ゾーン選択

前項のオプション画面で **[ゾーン選択]** ボタンをクリックすると、探索するゾーンの選択画面が表示されます。ゾーン名は最大 2000 まで表示されます。
お使いのコンピュータのゾーン外にあるネットワーク I/F を表示、設定したいときは、ここでゾーンを追加すると、そのゾーンについても探索されます。ここでの設定は、EpsonNet MacAssist を再起動したときに有効になります。



探索したいゾーンを追加するときは、[ゾーン一覧] でゾーンを選択（クリック）して **[追加]** ボタンをクリックします。探索が不要になったゾーンは、[探索ゾーン] で選択して **[削除]** ボタンをクリックします。**[OK]** をクリックして、設定を保存します。

EpsonNet WebAssist

EpsonNet WebAssist は、Web ブラウザからネットワーク I/F を設定するためのユーティリティです。ネットワークI/FのIPアドレスを設定してから使います。ネットワーク I/F の NetWare、TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI、IPP、SNMP のコミュニティとトラップを設定できます。

動作環境

EpsonNet WebAssist は、次の環境で動作します。

対応機種

- 下記の Web ブラウザが動作する環境

対応する Web ブラウザ

- Internet Explorer Ver.4.0 以降
- Netscape Navigator Ver.3.02 以降
- Netscape Communicator 4.0 以降

インストール

EpsonNet WebAssist は、インストールの必要はありません。ただし、次の設定が終了している必要があります。

① 設定に使うコンピュータへの TCP/IP 設定

「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」13 ページ

② 設定に使うコンピュータへの Web ブラウザのインストール

③ ネットワーク I/F への IP アドレス設定

「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ



ポイント

- **WindowsNT 4.0 をご利用の場合、WindowsNT のバージョンがサービスパック 3 以降にアップグレードされている必要があります。**
- **Web ブラウザには、[LAN を使用しての接続] を設定してください。また、EpsonNet WebAssist の URL には、プロキシを使用しない設定をしてください。**

起動と終了（設定の保存）

EpsonNet WebAssist の起動と終了（設定の保存）について説明します。

起動



- **EpsonNet WinAssist/MacAssist と EpsonNet WebAssist から、同時に同じネットワーク I/F に対して設定をしないでください。**
- **お使いの Web ブラウザにより、入力できる文字種の制限があります。詳細は、お使いのブラウザおよび OS のマニュアルを参照してください。**
- **ダイヤルアップ環境において、ネットワーク I/F を NetWare で使用しない場合は、EpsonNet WebAssist の NetWare 設定画面にある [NetWare] 欄で [Disable] を選択する必要があります。**
  NetWare を使用しない場合に [Enable] を設定しておくと、ダイヤルアップルータを使用したときに、余分な回線使用料のかかるおそれがあります。初期値は [Enable] です。

Web ブラウザから直接起動する場合：

Web ブラウザを起動してネットワーク I/F の IP アドレスを入力し、[Enter] または [Return] キーを押します。

このとき、EpsonNet WinAssist/EpsonNet MacAssist は起動しないでください。

書式）　http:// ネットワーク I/F の IP アドレス /

例）　http://192.168.100.201/

EpsonNet WinAssist/MacAssist から起動する場合：

EpsonNet WinAssist/MacAssist のリスト画面から、設定するプリンタを選択して [ブラウザの起動] ボタンをクリックします。

オープニング画面

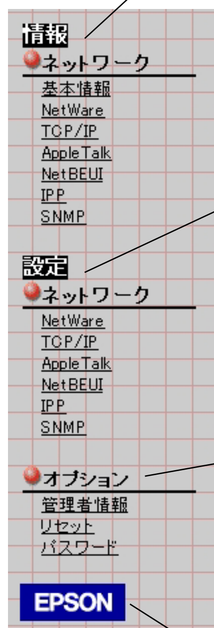
起動時の画面について説明します。
インターフェイスカード情報の画面については、下記のページを参照してください。
「情報」-「基本情報」129 ページ

インデックス

[Home]　[レビジョン情報]　[EPSONへ]　[Favorite]

設定項目	設定内容
Home	オープニング画面を表示します。
レビジョン情報	レビジョン情報を表示します。
EPSON へ	ホームページ「I Love EPSON」にリンクします。
Favorite	[管理者情報] で設定されたリンク先を表示します。

メニュー



情報	
基本情報	ネットワーク I/F の情報とプリンタの状態を表示します。
NetWare	NetWare の情報を表示します。
TCP/IP	TCP/IP の情報を表示します。
AppleTalk	AppleTalk の情報を表示します。
NetBEUI	NetBEUI の情報を表示します。
IPP	IPP の情報を表示します。
SNMP	SNMP の情報を表示します。

設定 - ネットワーク	
NetWare	NetWare を設定します。
TCP/IP	TCP/IP を設定します。
AppleTalk	AppleTalk を設定します。
NetBEUI	NetBEUI を設定します。
IPP	IPP を設定します。
SNMP	SNMP を設定します。

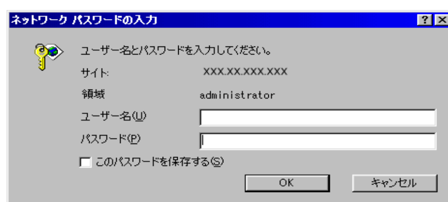
設定 - オプション	
管理者情報	管理者名と、このページからリンクする任意の URL を設定します。
リセット	ネットワーク I/F のリセットおよび工場出荷時設定をします。
パスワード	ネットワークの設定を保護するために、パスワードを設定します。

EPSON	ホームページ「I love EPSON」が表示されます。

終了（設定の保存）

設定の保存について説明します。
各設定画面で［送信］ボタンをクリックしてパスワードを入力し、設定を更新します。ユーザー名、パスワード共に、工場出荷時は何も設定されていません。[OK] ボタンをクリックすると、設定が送信されます。

「設定－オプション」－「パスワード」141 ページ




ポイント

「設定は正常に更新されました !」と表示されるまでは、ネットワーク I/F に情報を送っていますので、プリンタの電源を切ったり、印刷データをプリンタに送ったりしないでください。

その後設定を有効にするため、画面の指示に従ってリセットをしてください。


ポイント

IP アドレスを変更した場合は、ここでリセットすると今回設定した IP アドレスが有効になります。引き続き EpsonNet WebAssist を使う場合は、EpsonNet WebAssist の再起動が必要です。設定した IP アドレスを URL に入力し、EpsonNet WebAssist を再起動してください。

情報

ネットワーク情報を表示します。

基本情報

ネットワーク I/F の情報と、プリンタの状態を確認できます。


ポイント

- **MAC アドレスは、ネットワークステータスシートでも確認できます。**
- **プリンタステータスは自動的には更新されません。現在のステータスを知りたいときは、[ステータス更新] ボタンをクリックして最新の情報に更新してください。**

インターフェイスカード情報

管理者名	
インターフェイスカード型番	XXXXX
MACアドレス	00:00:XX:XX:XX:XX
ハードウェアバージョン	Ver.x.xx
ソフトウェアバージョン	Ver.x.xx
モデル名	LP-XXXX
	印刷可能または印刷中

ステータス更新

項目	内容
管理者名	ネットワーク I/F の管理者名が表示されます。
インターフェイスカード型番	ネットワーク I/F の型番が表示されます。
MAC アドレス	ネットワーク I/F の MAC アドレスが表示されます。
ハードウェアバージョン	ネットワーク I/F のハードウェアバージョンが表示されます。
ソフトウェアバージョン	ネットワーク I/F のソフトウェアバージョンが表示されます。
モデル名	プリンタモデル名が表示されます。
信号	プリンタの状態が表示されます。 緑　印刷可能または印刷中 黄　・紙残量少 　　・トナー残量少 　　・警告 赤　・紙詰まり 　　・紙なし 　　・トナーなし 　　・カバーオープン 　　・オフライン 　　・エラー
[ステータス更新] ボタン	クリックすると、プリンタの最新情報を表示します。

NetWare、TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI、IPP、SNMP

これらの項目については、以下のページを参照してください。

「設定－ネットワーク」131 ページ

設定－ネットワーク

ネットワーク設定画面について説明します。

NetWare


ポイント

- **設定に使うコンピュータから、NetWare サーバまたは NDS コンテキストに、管理者権限でログインしておいてください。**
- **EpsonNet WebAssist には、プリントサーバモードでの EpsonNet WinAssist のような、プリントサーバ、キュー、プリンタを新規に作成する機能はありません。EpsonNet WebAssist でオブジェクトを設定するときは、EpsonNet WinAssist や PCONSOLE、NWADMIN で作成済みのオブジェクト名を入力してください。**
- **[NetWare] ではすべての項目が入力可能ですが、お使いの NetWare の動作モードによって、設定の必要な項目が異なります。以下の説明をご覧になり、各動作モードで必要な項目のみ設定してください。**

NetWare 基本設定

NetWare基本設定

NetWare	Enable
フレームタイプ	Auto
動作モード	NDS Print Server
NDSツリー名	EPSON
NDSコンテキスト	epson

<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">設定内容</th></tr>
<tr><td>NetWare</td><td colspan="2">[Enable] を選択します。
[Disable] は NetWare を使用しない場合や、ダイヤルアップ環境で NetWare を [Enable] にしておくと不都合がある場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>フレームタイプ</td><td colspan="2">Auto が表示されます。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">動作モード</td><td colspan="2">お使いのモードに合わせて選択します。</td></tr>
<tr><th>お使いのモード</th><th>選択する項目</th></tr>
<tr><td>4.xJ/5.xJ NDS
プリントサーバ</td><td>NDS Print Server</td></tr>
<tr><td>3.xJ/4.xJ バインダリプリントサーバ</td><td>Bindery Print Server</td></tr>
<tr><td>リモートプリンタ</td><td>Remote Printer</td></tr>
<tr><td>NetWare を使用しない</td><td>Standby</td></tr>
<tr><td>NDS ツリー名</td><td colspan="2">NDS モードをお使いの場合のみ、ツリー名を半角英数 31 文字以内で入力します。リモートプリンタモードの場合は、入力不要です。</td></tr>
<tr><td>NDS コンテキスト</td><td colspan="2">NDS モードをお使いの場合のみ入力します。
NDS コンテキストを半角英数 255 文字以内で入力します。2 バイト文字は使えません。
先頭に「.」は付けないでください。
リモートプリンタモードの場合は、入力不要です。</td></tr>
</table>

プリントサーバ

［動作モード］で［NDS Print Server］または［Bindery Print Server］を選択した場合は、プリントサーバを設定します。

プリントサーバ
プライマリファイルサーバ名　HOST
プリントサーバ名　LP-XXXX-XXXXX
ポーリング間隔(5-90)　5 sec
NetWareパスワード

設定項目	設定内容
プライマリファイルサーバ名	［Bindery Print Server］の場合のみ入力します。 プリントサーバがログインするファイルサーバ名を、半角英数 47 文字以内で設定します。
プリントサーバ名	プリントサーバ名を、半角英数 47 文字以内で設定します。 初期値：プリンタ名 - ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
ポーリング間隔	通常は設定不要です。 ポーリング間隔を、5 ～ 90 秒以内で設定します。
NetWare パスワード	通常は設定不要です。 ネットワーク I/F がプリントサーバへログインするためのパスワードを、半角英数 20 文字以内で設定します。

リモートプリンタ

［動作モード］で［Remote Printer］を選択した場合は、リモートプリンタを設定します。

リモートプリンタ
プライマリプリントサーバ名　LP-XXXX-XXXXX
プリンタポート番号(0-254)　0
送信

設定項目	設定内容
プライマリプリントサーバ名	プリントサーバ名を、半角英数 47 文字以内で設定します。
プリンタポート番号（0 － 254）	リモートプリンタのプリンタ番号を設定します。

TCP/IP

TCP/IP 設定は、設定済みのネットワーク I/F の TCP/IP 情報を変更する場合に使用できます。



IP アドレスなどを設定、変更するときは、必ずネットワーク管理者に値を確認してください。

TCP/IP

IPアドレスの取得方法	Manual
IPアドレス	XXX.XX.XXX.XXX
サブネットマスク	XXX.XXX.XXX.X
デフォルトゲートウェイ	XXX.XX.XXX.XX

送信

設定項目	設定内容
IP アドレスの取得方法	IP アドレスの取得方法を、Manual/Auto から選択します。Auto を選択すると、DHCP が有効になります。この画面でアドレスを設定する場合は、Manual を選択してください。 ・Auto で使用するには DHCP サーバなどが必要です。DHCP サーバのない環境では使用できません。また、設定に関してはサーバの取扱説明書をご覧ください。 ・Auto で IP アドレスを取得する場合は、プリンタの電源を入れるたびにプリンタドライバ上でプリンタポートの設定を変更する必要があります。TCP/IP 印刷をする場合は、Manual を選択して IP アドレスを設定することをお勧めします。
IP アドレス	ネットワーク I/F の IP アドレスを入力します。 ほかのネットワーク機器や、コンピュータですでに使用されている IP アドレスと重複しないようにしてください。
サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。 初期値は [255.255.255.0] です。
デフォルトゲートウェイ	ゲートウェイアドレスを入力します。ゲートウェイになるサーバやルータがある場合は、サーバやルータの IP アドレスを入力します。 初期値は [255.255.255.255] です。ルータがない場合は、初期値のままにしてください。

AppleTalk

AppleTalk

AppleTalk	Enable
プリンタ名	LP-XXXX-XXXXXX
エンティティタイプ	EPSONPAGEJ4
ゾーン名	zone1
ネットワーク番号設定	Auto
Manual設定時の ネットワーク番号(0-65534)	65534

送信

設定項目	設定内容
AppleTalk	[Enable] を選択します。
プリンタ名	プリンタ名を半角英数 32 文字以内で入力します。 初期値：プリンタ名 - ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
エンティティタイプ	プリンタのエンティティタイプを表示します。
ゾーン名	[ネットワーク番号設定] で [Auto] を選択した場合、＊を入力すると自動的に設定されます。
ネットワーク 番号設定	ネットワーク番号の取得方法を選択します。通常は [Auto] を選択します。
Manual 設定時のネットワーク番号 (0-65534)	上の欄で [Manual] を選択した場合に、0 から 65534 の番号を入力します。

NetBEUI

設定項目	設定内容
NetBEUI	[Enable] を選択します。
NetBIOS 名	プリンタの NetBIOS 名（Microsoft ネットワーク上のコンピュータ名にあたります）を、半角英数 15 文字以内で入力します。 ネットワーク上にある他のコンピュータ名と重複しないようにしてください。 初期値：EP+ ネットワーク I/F の MAC アドレスの下 6 桁
ワークグループ名	Windows ネットワーク環境で使用中のワークグループ名またはドメイン名を、半角英数 15 文字以内で入力します。
デバイス名	プリンタのデバイス名を、半角英数 12 文字以内で入力します。 LPT1、LPT2、LPT3、COM などは使用できません。

IPP

EpsonNet Internet Print からプリンタにアクセスするための、情報の表示および設定をします。

IPP
IPP URL http://xxx.xx.xxx.xx:631/EPSON_IPP_Printer
プリンタ名 EPSON_IPP_Printer
ロケーション
送信

設定項目	設定内容
IPP URL	EpsonNet Internet Print からアクセスするときの URL を表示します。 書式）http:// ネットワーク I/F の IP アドレス：631/ 下記の項目で設定したプリンタ名
プリンタ名	IPP 印刷用のプリンタ名を、半角英数 127 文字以内で入力します。
ロケーション	プリンタの設置場所を、半角英数 64 文字以内で入力します。

SNMP

SNMP コミュニティやトラップ情報の設定ができます。IP トラップと IPX トラップは、それぞれ 2 つまで設定できます。

コミュニティ

SNMP
コミュニティ
Read Only public
Read/Write
送信

設定項目	設定内容
コミュニティ	コミュニティ名を表示します。
Read Only	public と表示されます。
Read/Write	MIB Read/Write 権を持つコミュニティ名を、半角英数 32 文字以内で入力します。

IP トラップ

SNMP
IPトラップ－トラップ1
トラップ Disable
アドレス 0.0.0.0
コミュニティ名
送信

設定項目	設定内容
トラップ	IP トラップの使用の許可／禁止を選択します。初期値は Disable です。
アドレス	トラップ送信先の IP アドレスを入力します。
コミュニティ名	コミュニティ名を、半角英数 32 文字以内で入力します。

IPX トラップ

SNMP

IPXトラップ－トラップ1

トラップ Disable

アドレス 00000000:000000000000

コミュニティ名

送信

設定項目	設定内容
トラップ	IPX トラップの使用の許可／禁止を選択します。初期値は Disable です。
アドレス	トラップ送信先の IPX アドレスを入力します。 書式）ネットワークアドレス：ノードアドレス（MAC アドレス）
コミュニティ名	コミュニティ名を、半角英数 32 文字以内で入力します。

設定－オプション

オプション設定画面について説明します。

管理者情報

ネットワーク I/F の管理者名を設定できます。また、よく使う任意の URL を設定すると、インデックスの[Favorite（名前は変更可能）]からリンクすることができます。パスワードを設定してある場合は、パスワードの入力が必要です。

管理者情報

管理者名
管理者名

お気に入り
お気に入り名 Favorite
お気に入りURL http://
説明

送信

設定項目	設定内容
管理者名	ネットワーク I/F の管理者名を、半角英数 128 文字以内または全角 64 文字以内で入力します。
お気に入り名	リンク名を半角英数 20 文字以内または全角 10 文字以内で入力します。
お気に入り URL	リンクしたい URL を半角英数 64 文字以内で入力します。ftp: へのリンクはできません。
説明	リンク先の説明を半角英数 64 文字または全角 32 文字以内で入力します。入力した内容は本画面でのみ表示します。

リセット

ネットワーク I/F のリセットおよび工場出荷時設定をします。
終了のメッセージが表示されたら、更新は完了です。

インターフェイスカードの
リセットと工場出荷時設定

注意！

インターフェイスカードをリセットしようとしています
続けてもよろしいですか？

リセット

工場出荷時設定

設定項目	設定内容
［リセット］	ネットワーク I/F の設定を有効にします。各設定の終了画面で［今すぐリセット］をクリックするか、プリンタの電源を再投入した場合は、ここでのリセットは不要です。
［工場出荷時設定］	ネットワーク I/F のすべての設定を工場出荷時の設定に戻します。

パスワード

パスワードは、ネットワーク I/F の設定を保護するためのものです。設定画面を開くときや、設定を保存するときに使います。
半角英数 20 文字以内で入力します（大文字・小文字が区別されます）。
工場出荷時状態では、パスワードは何も登録されていません。

パスワード
旧パスワード
新パスワード
パスワードの再入力
送信

設定項目	設定内容
旧パスワード	旧パスワードを入力します。
新パスワード	新しいパスワードを入力します。
パスワードの再入力	新しいパスワードを再入力します。


ポイント

- **パスワードは、EpsonNet WinAssist/MacAssist/WebAssist で共通に使用するものです。それぞれのユーティリティを使う場合は、パスワードの管理に注意してください。**
- **パスワードを忘れてしまった場合は、ネットワーク I/F を工場出荷時の設定に戻す必要があります。**
  「ネットワーク I/F の初期化」188 ページ

EpsonNet Direct Print

EpsonNet Direct Print は、Windows からネットワークに接続したプリンタに、TCP/IP 直接印刷をする時に使うユーティリティです。次のような特長があります。

・ プリントサーバが必要ありません。

・ EpsonNet Direct Print をコンピュータにインストールし、LPR プリンタを設定すると、TCP/IP（LPR）直接印刷が可能になります。

・ ルータを越えた場所にあるプリンタも、LPR プリンタとして使用できます。

次の手順で設定します。

① EpsonNet Direct Print をインストールします。

② 探索範囲とプリンタ、印刷方式を設定します。

動作環境

EpsonNet Direct Print は、次の環境で動作します。

対象機種

- IBM PC/AT 互換機
- CPU は、Pentium 200MHz 以上（PentiumII 以上を推奨）
- ハードディスクの空きが 20MB 以上であること
- RAM 32MB 以上

対象 OS

- Windows 95（サービスパック 1 以上 /OSR2 以上を推奨）
- Windows 98
- Windows Me
- WindowsNT 4.0（サービスパック 3 以上）
- Windows 2000



- 本製品に同梱の EpsonNet Direct Print は Ver.2 です。
  Windows 2000/NT4.0 をご使用の場合は、必ず本製品に同梱の EpsonNet Direct Print をご使用ください。
  旧バージョンの EpsonNet Direct Print は、Windows 2000/NT4.0 では使用できません。
- EpsonNet Direct Print の Version1.0 と Version2 の両方を、同じコンピュータにインストールすることはできません。すでにインストールされているバージョンと異なるものをインストールする場合、注意のメッセージが表示されますので、インストールされているバージョンを削除してください。
- EpsonNet Direct Print と EPSON プリンタウィンドウ !2 または 3 をインストールしているコンピュータから、EPSON プリンタウィンドウ !2 または 3 をアンインストールした場合、EPSON プリンタウィンドウ !2 または 3 のフォルダ（EPSON フォルダ）は残ったままになります。
  このフォルダは、LPR プリンタが正常に動作するために必要なフォルダです。削除しないでください。

設定

EpsonNet Direct Print をインストールしたら、LPR 印刷をするプリンタを設定します。


ポイント

- **初期設定で検索できるのは、同一ネットワーク上のプリンタのみです。他セグメントのプリンタに印刷する場合は、まず次のページをご覧になり、探索範囲を設定してください。**
  「探索範囲の設定」148 ページ
- **ここで作成したプリンタは、Windows のプリンタフォルダ内でプリンタアイコンをダブルクリックしたときに表示される画面から、プリントジョブを選択し、マウスを右クリックすると、印刷の一時停止、印刷の中止、印刷中のジョブ削除をすることができます。**
  ただし、プリンタ側で印刷ドキュメントの処理が始まってしまった場合には、完全に中断できない場合があります。

環境設定

① 設定に使うコンピュータに、TCP/IP が正しく設定されていることを確認します。
「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」13 ページ

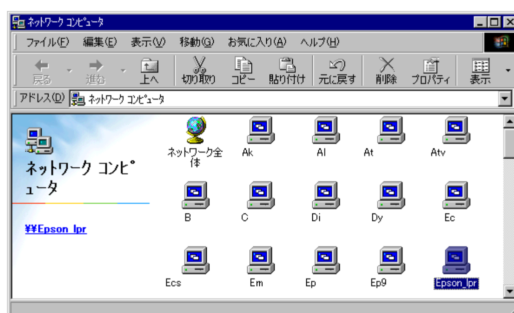
② ネットワーク I/F に、初期値（192.168.192.168）以外の IP アドレスが設定されていることを確認します。ネットワーク I/F の IP アドレスは、ネットワークステータスシートを印刷するかネットワーク I/F の設定をした方に確認してください。
「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ

プリンタの設定（方法 1）

印刷に使用するプリンタをご利用のコンピュータに組み込みます。
[ネットワークコンピュータ] からプリンタを設定する方法です。

1 プリンタの表示

① [ネットワークコンピュータ] 画面で [Epson_lpr] をダブルクリックします。



・Windows 95/98

[ネットワークコンピュータ] 画面に [Epson_lpr] が表示されます。

・Windows Me

[マイネットワーク]-[ネットワーク全体] に [Epson_lpr] が表示されます。

・WindowsNT 4.0

[ネットワークコンピュータ]-[ネットワーク全体]-[EpsonPeripheralNetwork] をダブルクリックすると、[Epson_lpr] が表示されます。

・Windows 2000

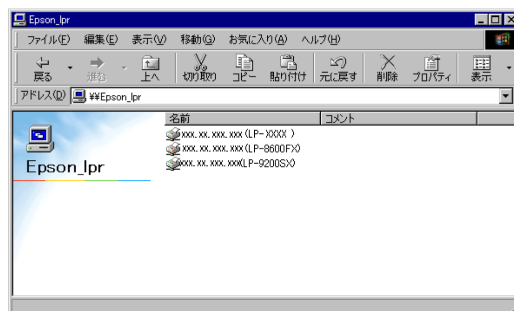
[マイネットワーク]-[ネットワーク全体] で [全内容] のリンクをクリック - [EpsonPeripheralNetwork] をダブルクリックすると、[Epson_lpr] が表示されます。

② EPSON プリンタが、次の形式で表示されます。

ネットワーク I/F の IP アドレス（プリンタ名）

初期設定では他セグメントのプリンタは表示されません。他セグメントのプリンタを使用する場合は、次のページをご覧になり、探索範囲を設定してください。

☞「探索範囲の設定」148 ページ



2 プリンタドライバのインストール

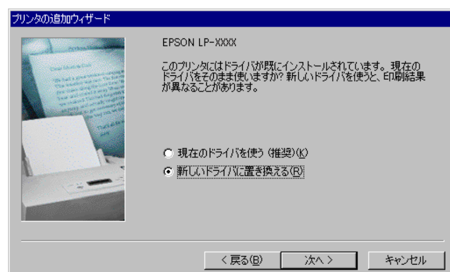
① 印刷に使うプリンタをダブルクリックします。

② 最初に表示される画面で、**[はい]** をクリックします。

③ プリンタ追加ウィザードが起動します。画面の指示に従って、プリンタドライバをインストールします。インストールの方法については、「ユーザーズガイド」の「プリンタを共有するには」を参照してください。


ポイント

右の画面が表示された場合は、必ず[新しいドライバに置き換える]を選択してください。



④ ドライブ名とディレクトリ名を入力する画面が表示されたら、プリンタソフトウェア CD-ROM をセットして、次のように入力してください。（CD-ROM ドライブが D の場合）

Windows 95/98/Me	**書式）D:¥win9x**
WindowsNT 4.0	**書式）D:¥winnt40**
Windows2000	**書式）D:¥WIX2000**

プリンタの設定（方法 2）

印刷に使用するプリンタをご利用のコンピュータに組み込みます。
［プリンタの追加］からプリンタを設定する方法です。詳しい手順は、「ユーザーズガイド」の「プリンタを共有するには」を参照してください。

「ユーザーズガイド」の手順に従ってインストールを進めると、以下のような画面が表示されます。
EpsonNet Direct Print が使用可能なプリンタは、［Epson_lpr］（Windows 2000 は［EpsonPeripheralNetwork］）内に、次の形式で表示されます。

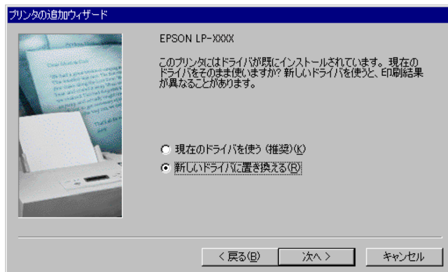
ネットワーク I/F の IP アドレス（プリンタ名）
または、
¥¥Epson_lpr¥ ネットワーク I/F の IP アドレス（プリンタ名）
（Windows2000 の場合）



この後は、画面の指示に従ってインストールします。


ポイント

右の画面が表示された場合は、必ず［新しいドライバに置き換える］を選択してください。



④ ドライブ名とディレクトリ名を入力する画面が表示されたら、プリンタソフトウェア CD-ROM をセットして、次のように入力してください。（CD-ROM ドライブが D の場合）

Windows 95/98/Me	**書式）D:¥win9x**
WindowsNT 4.0	**書式）D:¥winnt40**
Windows2000	**書式）D:¥WIX2000**

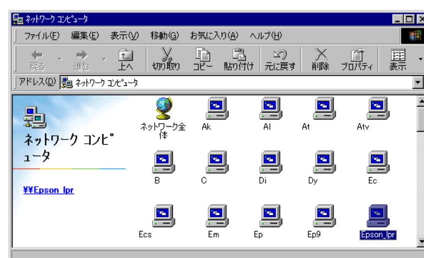
探索範囲の設定

プリンタ（ネットワーク I/F）の探索範囲を設定します。



設定画面の起動

[ネットワークコンピュータ] 画面で [Epson_lpr] を右クリックして [プロパティ] を選択します。



Windows 95/98
[ネットワークコンピュータ] に [Epson_lpr] が表示されます。
Windows Me
[マイネットワーク]-[ネットワーク全体] に [Epson_lpr] が表示されます。
WindowsNT 4.0
[ネットワークコンピュータ]-[ネットワーク全体]-[EpsonPeripheralNetwork] をダブルクリックすると、[Epson_lpr] が表示されます。
Windows 2000
[マイネットワーク]-[ネットワーク全体] で [全内容] のリンクをクリック - [EpsonPeripheral Network] をダブルクリックすると、[Epson_lpr] が表示されます。

2 設定

次の画面が表示されたら、プリンタを探索する範囲を設定して[OK]ボタンをクリックします。



<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">設定内容</th></tr>
<tr><td>ローカル
セグメント</td><td colspan="2">設定に使うコンピュータと同じセグメントのプリンタ（ネットワーク I/F）だけを探索する場合に、チェックを付けます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">特定ネットワーク
セグメント</td><td colspan="2">ルータを越えたところにあるプリンタを探索する場合にチェックします。下の欄に、探索するプリンタが存在するネットワークアドレスとサブネットマスクを入力してください。</td></tr>
<tr><td>IP アドレス</td><td>探索するプリンタ（ネットワーク I/F）の存在するネットワークアドレスを入力します。
例)192.168.1.0</td></tr>
<tr><td>サブネット
マスク</td><td>探索するプリンタ（ネットワーク I/F）が存在するネットワークセグメントのクラスに応じたサブネットマスクを入力します。
例)255.255.255.0</td></tr>
<tr><td>[OK] ボタン</td><td colspan="2">設定を保存します。</td></tr>
<tr><td>[キャンセル]
ボタン</td><td colspan="2">設定を取り消します。</td></tr>
<tr><td>[適用] ボタン</td><td colspan="2">画面を表示したままで設定を保存します。</td></tr>
</table>

印刷方式の設定

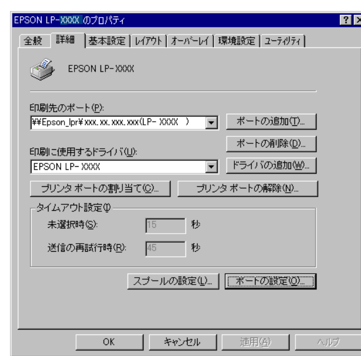
「プリンタの設定」でインストールしたプリンタの、印刷方式を選ぶことができます。

1 **設定画面の起動**

① ［マイコンピュータ］-［プリンタ］をダブルクリックして開きます。

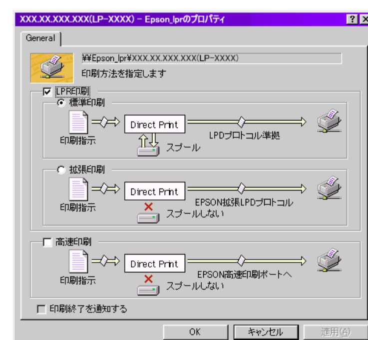
② プリンタアイコンを右クリックし、［プロパティ］を選択します。
Windows 2000 は、［マイネットワーク］で［Epson_lpr］をダブルクリックします。表示されたプリンタを右クリックして、［プロパティ］を選択します。

③ プロパティの画面で、［詳細］タブにある **［ポートの設定］** ボタン（WindowsNT 4.0 は、［ポート］タブの **［ポートの構成］** ボタン）をクリックします。
ボタンをクリックしたとき、「このポートに対して設定する項目はありません」と表示された場合は、**[OK]** ボタンをクリックしてこのメッセージを閉じ、手順 2 に進んでください。



2 **設定**

用途により印刷方式を切り替えます。



設定項目	設定内容	
LPR 印刷	標準印刷	印刷データをコンピュータに一旦スプールしてからプリンタに送信します。
	拡張印刷	印刷データを直接プリンタに送信します。標準印刷よりも高速に印刷できます。
高速印刷	最も高速に印刷したい場合に、選択します。 LPR 印刷で使用する LPD プロトコルを使わずに印刷します。	
印刷終了を 通知する	チェックを付けると、印刷ジョブが終了したときに画面にメッセージが表示されます。	

EpsonNet Internet Print

EpsonNet Internet Print は、Windows 95/98/NT4.0 から、IPP（Internet Printing Protocol）を使って、インターネットに接続されているプリンタに直接印刷をするためのユーティリティです。次のような特長があります。

・ プリントサーバが必要ありません。
・ TCP/IP が設定され、インターネットにアクセスできる Windows 95/98/NT4.0 から印刷できます。
・ プロキシサーバによる中継印刷もできます。

次の手順で設定します。

① EpsonNet Internet Print をインストールします。

② プリンタドライバをインストールします。

動作環境

EpsonNet Internet Print は、次の環境で動作します。

対象機種

Intel 社製品、x86 シリーズおよびその互換機を搭載したコンピュータ

対象 OS

- Windows 95/98
- WindowsNT 4.0 Server/Workstation


ポイント

- **プリンタに同梱されているユーティリティのうち、EPSON プリンタウィンドウ !3 は、コンピュータに接続されているプリンタの状態を監視するユーティリティです。**
  このユーティリティは IPP（Internet Printing Protocol）に対応していないため、インターネットに接続されているプリンタは監視できません。
- **EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされている環境で EpsonNet Internet Print を使用する場合、プリンタのプロパティをクリックすると通信エラーのメッセージが表示される場合があります。**
  この場合は、対象となるプリンタドライバのプロパティで、[環境設定] タブにある [オプション情報を手動で設定する] を選択してください。
- **EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用している場合、EpsonNet Internet Print で印刷を実行すると「通信エラーが発生しました」と表示されます。**
  この場合は、次のようにしてください。
  - **Windows 95/98 の場合：対象となるプリンタドライバのプロパティで、[ユーティリティ] タブにある [印刷中プリンタをモニタする] のチェックを外してください。**
  - **WindowsNT 4.0 の場合：対象となるプリンタドライバを右クリックして [ドキュメントの既定値] を選択します。**
    [ユーティリティ] タブにある [印刷中プリンタをモニタする] のチェックを外してください。
- **EpsonNet Internet Print を削除する場合は、削除する前に、EpsonNet Internet Print で作成したポートを削除してください。**

設定

EpsonNet Internet Print をインストールしたら、インターネット直接印刷をするプリンタを組み込み、セットアップします。

Windows 95/98

Windows 95/98 は次の手順で設定します。

1 EpsonNet Internet Print の起動

[スタート]ボタン-[プログラム]-[EpsonNet Internet Print]-[Add EpsonNet Internet Print Port] の順にクリックして起動します。

2 プリンタポートの追加

次の画面が表示されますので、各項目を設定して [OK] ボタンをクリックします。ここで設定した URI が、インターネット直接印刷のポートになります。



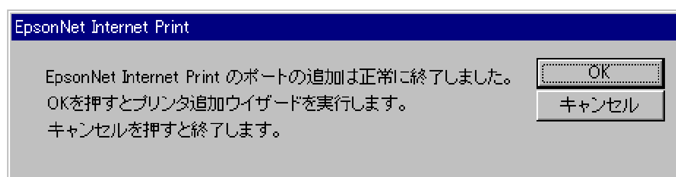
設定項目	設定内容
プリンタの URI	印刷先プリンタのアドレスを、次の書式で設定します。半角英数 49 文字以内で入力してください。 書式）http:// プリンタの持っているサーバ名（IP アドレスまたはサーバ名）: 631/ プリンタ名 例）http://192.168.100.201:631/EPSON_IPP_Printer 631 は印刷先のポート番号です。入力しなくてもかまいません。入力する場合は必ず 631 と入力してください。 [プリンタの持っているサーバ名] にホスト名を使用して印刷できない場合は、IP アドレスを使用してください。 上記の EPSON_IPP_Printer は初期値です。ネットワーク I/F の設定をした方に、名称を確認してください。
プロキシサーバーを使用	プロキシサーバーを使用する場合は、チェックを付けて、次の欄にアドレスを入力します。これをチェックすると、すべての通信をプロキシサーバーを経由して行います。
プロキシサーバーのアドレス	プロキシサーバーのアドレスを入力します。半角英数 127 文字以内で入力してください。 アドレスの先頭に http:// は付けないでください。
ポート番号	プロキシサーバーのポート番号を入力します。
通信して状態を取得	チェックを付けると、[OK] をクリックした時に、プリンタと通信して、設定したプリンタが存在するかどうかを確認します。 この場合、最大 5 分の時間がかかります。 本項目は、ポート作成時のみ設定できます。
定期的に状態を取得	定期的にプリンタの状態を取得する場合は、チェックを付けます。 印刷中は 5 秒に 1 回、それ以外のときは 20 秒に 1 回、状態の取得を行います。 チェックを付けると、印刷中はエラー発生時に Windows 上にメッセージが表示されます。 それ以外のときは、プリンタアイコンをダブルクリックするとプリンタの状態が表示されます。
[OK] ボタン	設定を保存します。
[キャンセル] ボタン	設定を取り消します。


ポイント

- **ダイヤルアップルータを使用してインターネットに接続している場合など、[定期的に状態を取得] にチェックを付けていると、定期的にダイヤルアップを行うために、余分な課金が発生する可能性があります。ご注意ください。**
- **[通信して状態を取得] をチェックして [OK] をクリックしたときに、エラーが表示されることがあります。この場合は、プリンタの電源がオンになっているか、ネットワークに正しく接続しているかを確認してください。**
- **上記の設定は、プリンタの作成後も設定、変更できます。プリンタのプロパティで、詳細タブの [ポートの設定] ボタンをクリックしてください。**
- **プリンタの電源がオフであったり、ネットワークに問題がある等で、プリンタが正常に認識できない場合、[定期的に状態を取得] にチェックを付けても、チェックが自動的に外れます。この場合は、プリンタやネットワークの状態を確認して、再度 [定期的に状態を取得] にチェックを付けてください。**

3 設定の保存

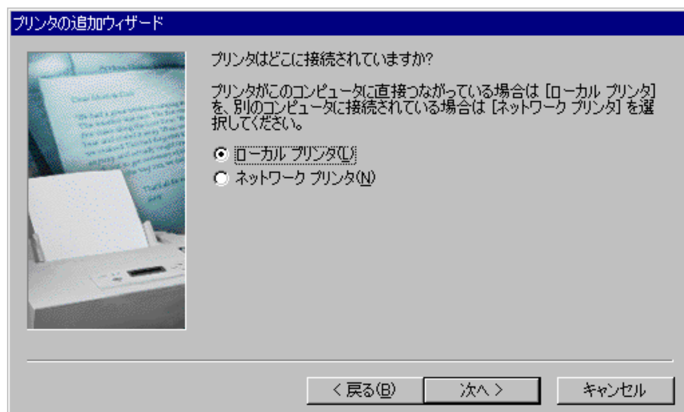
設定を保存すると、次の画面が表示されます。[OK] をクリックして、次の手順へ進みます。



4 プリンタの追加

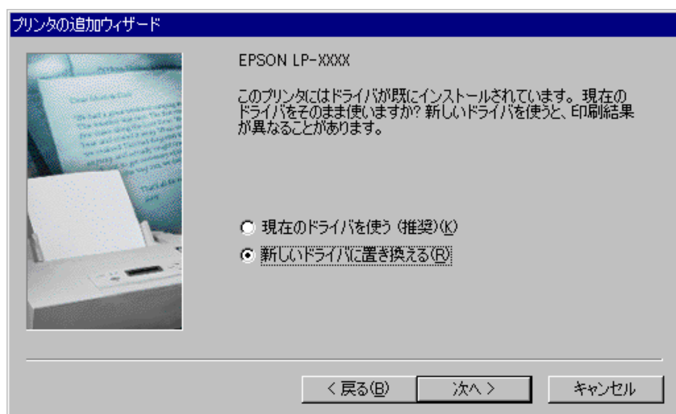
① プリンタ追加ウィザードが表示されます。[**次へ**] ボタンをクリックします。

② [ローカルプリンタ] を選択して [**次へ**] ボタンをクリックします。

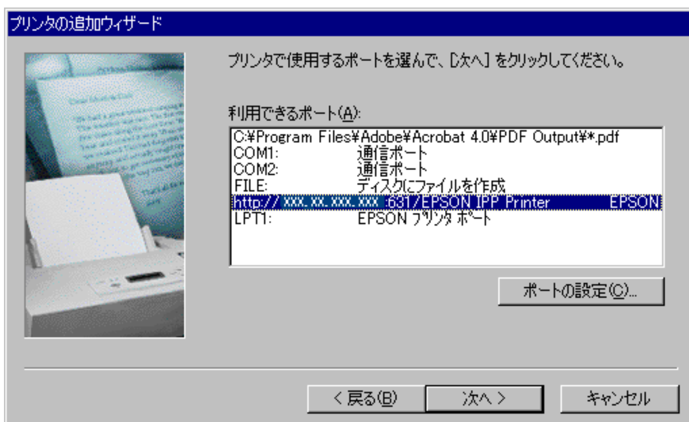


③ プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットしてから、**[ディスク使用]**ボタンをクリックします。CD-ROM ドライブの[WIN9X] フォルダを選択します。

④ 次の画面が表示されたら、[新しいドライバに置き換える] を選択して **[次へ]** ボタンをクリックします。



⑤ プリンタで使用するポートの一覧が表示されます。追加したプリンタの URI を選択して **[次へ]** ボタンをクリックしてください。後は、画面の指示に従ってインストールします。





プリンタのプロパティの [詳細] タブで、ここで設定したポートを削除した場合、同じ名前をポート名(プリンタの URI)として設定することはできません。
ただし、コンピュータを再起動すると、同じ名前が設定できるようになります。

WindowsNT 4.0

WindowsNT 4.0は次の手順で設定します。

1 **[プリンタの追加]の起動**

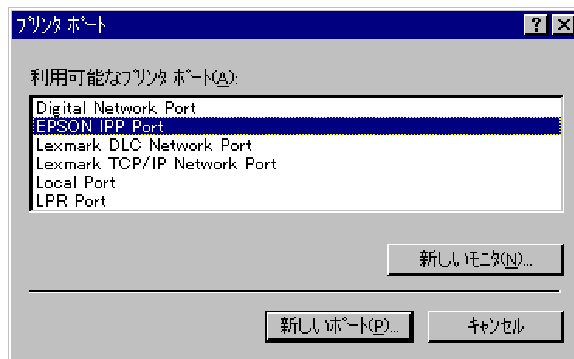
マイコンピュータの[プリンタ]にある、[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。次の画面で、[このコンピュータ]を選択して**[次へ]**ボタンをクリックします。



2 **プリンタポートの追加**

①[ポートの追加]ボタンをクリックします。

次に表示される画面で[EPSON IPP Port]を選択し、**[新しいポート]**ボタンをクリックします。



② 次の画面が表示されます。ここで設定したアドレスが、インターネット直接印刷のポートになります。各項目を設定して、[OK] をクリックします。



設定項目	設定内容
プリンタ URI	印刷先プリンタのアドレスを、次の書式で設定します。半角英数 127 文字以内で入力してください。 書式）http:// プリンタの持っているサーバ名（IP アドレスまたはサーバ名）: 631/ プリンタ名 例）http://192.168.100.201:631/EPSON_IPP_Printer 631 は印刷先のポート番号です。入力しなくてもかまいません。入力する場合は必ず 631 と入力してください。 [プリンタの持っているサーバ名] にホスト名を使用して印刷できない場合は、IP アドレスを使用してください。 上記の EPSON_IPP_Printer は初期値です。ネットワーク I/F の設定をした方に、名称を確認してください。
プロキシサーバーを使用	プロキシサーバーを使用する場合は、チェックを付けて、次の欄にアドレスを入力します。 これをチェックすると、すべての通信をプロキシサーバーを経由して行います。
プロキシサーバー名	プロキシサーバーのアドレスを入力します。半角英数 256 文字以内で入力してください。 アドレスの先頭に http:// は付けないでください。
ポート番号	プロキシサーバーのポート番号を入力します。
通信して状態を取得	チェックを付けると、[OK] をクリックした時に、プリンタと通信して、設定したプリンタが存在するかどうかを確認します。 この場合、最大 5 分の時間がかかります。 本項目は、ポート作成時のみ設定できます。

設定項目	設定内容
定期的に状態を取得	定期的にプリンタの状態を取得する場合は、チェックを付けます。 印刷中は 5 秒に 1 回、それ以外のときは 20 秒に 1 回、状態の取得を行います。 チェックを付けると、印刷中はエラー発生時に Windows 上にメッセージが表示されます。 それ以外のときは、プリンタアイコンをダブルクリックするとプリンタの状態が表示されます。
[OK] ボタン	設定を保存します。
[キャンセル] ボタン	設定を取り消します。


ポイント

- **ダイヤルアップルータを使用してインターネットに接続している場合など、[定期的に状態を取得] にチェックを付けていると、定期的にダイヤルアップを行うために、余分な課金が発生する可能性があります。ご注意ください。**
- **[通信して状態を取得] をチェックして [OK] をクリックしたときに、エラーが表示されることがあります。この場合は、プリンタの電源がオンになっているか、ネットワークに正しく接続しているかを確認してください。**
- **上記の設定は、プリンタの作成後も設定、変更できます。プリンタのプロパティで、ポートタブの [ポートの構成] ボタンをクリックしてください。**

3 プリンタドライバのインストール

① [プリンタポート] 画面に戻りますので、**[閉じる]** ボタンをクリックします。

② [プリンタの追加ウィザード] 画面に戻りますので、**[次へ]** をクリックします。

③ プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットしてから、**[ディスク使用]** ボタンをクリックします。

④ CD-ROM ドライブ内の [WINNT40] フォルダを選択します。

この後は画面の指示に従ってインストールします。

Printer Status Page

Printer Status Page は、Windows 2000 のネットワークに接続された EPSON 製プリンタの状態を、Web ブラウザから確認するソフトウェアです。次のような特長があります。

- EPSON 製プリンタの、Windows 2000 対応プリンタドライバに含まれています。
- Printer Status Page は、Microsoft Windows 2000 のインターネット印刷機能を使ったユーティリティです。Windows 2000 のネットワークで使えます。

次の手順で設定します。

① Printer Status Pageを使うコンピュータと管理するプリンタを設定します。

② Printer Status Page を起動します。

③ 画面を表示して、プリンタの状態を確認します。

動作環境

Printer Status Page は、次の環境で動作します。

サーバ

Windows 2000　Server/Professional

クライアント、ブラウザ

・ Windows 2000 Server/Professional
・ 256 色以上が表示可能であること
・ Microsoft Internet Explorer Ver.4.01 サービスパック 2 以降


ポイント

Printer Status Pageは、Windows 2000 で共有されているプリンタの状態を Windows 2000 クライアントから Web ブラウザ経由で確認できるユーティリティのため、プリンタへの直接印刷の場合はご利用いただけません。

環境設定

Printer Status Page を使うコンピュータの設定をします。

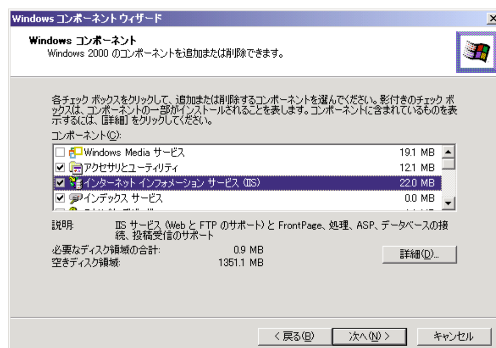
サーバおよびクライアントの設定

1 インターネットインフォメーションサービスの確認

サーバとなる Windows 2000 に、インターネットインフォメーションサービス（IIS）Ver5.0 以降があることを確認します。

① ［マイコンピュータ］の［コントロールパネル］で、［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックし、［Windows コンポーネントの追加と削除］アイコンをクリックします。

② Windows コンポーネントの画面で、［インターネットインフォメーションサービス（IIS）］にチェックが付いていることを確認します。
チェックがない場合は、チェックを付けてインストールします。
他のコンポーネントのチェックは外しておいてください。



2 Web ブラウザのインストール

Printer Status Page を使う Windows 2000 に、Web ブラウザ（Microsoft Internet Explorer Ver.4.01 サービスパック 2 以降）がない場合は、インストールします。

3 TCP/IP の確認

Printer Status Page を使用するコンピュータに、TCP/IP が正しく設定されていることを確認します。

☞ **「コンピュータの TCP/IP 設定を確認する」13 ページ**

インストール

Printer Status Page で管理するプリンタの設定をします。

プリンタの設定

Printer Status Page は、本機の Windows 2000 用プリンタドライバに含まれています。本章で説明する手順で Windows 2000 にプリンタドライバをインストールすると、同時に Printer Status Page もインストールされます。



スタートアップガイドに記載されている方法でプリンタドライバをインストールした場合、プリンタドライバのみインストールされ、Printer Status Page はインストールされません。

1 IP アドレスの確認

ネットワーク I/F の IP アドレスが正しく設定されていることを確認します。

「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ

2 プリンタの追加

プリンタを追加します。プリンタを追加すると、Printer Status Page も自動的にインストールされます。
必ず下記のページの手順に従ってプリンタを設定してください。そのとき、以下の注意事項を参照してください。

「Windows 2000 から印刷する」－「TCP/IP 印刷をする」66 ページ



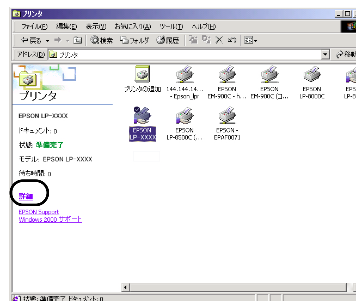
- **プリンタドライバは、プリンタの追加ウィザードの中でインストールしてください。プリンタドライバの Setup.exe を直接起動しないでください。**
- **プリンタドライバは、プリンタに同梱されているプリンタソフトウェアの CD-ROM からインストールしてください。**
- **プリンタの追加で、[プリンタ共有] 画面が表示されたら、[共有する] を選択してください。**

起動

Printer Status Page を起動します。

起動方法 1

Windows 2000 のプリンタフォルダでプリンタを選択し、画面左の［詳細］をクリックします。



起動方法 2

Windows 2000 のインターネット印刷画面から起動する方法です。

1 サーバの指定

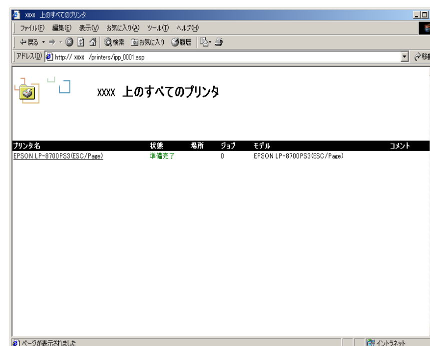
Internet Explorer を起動して、①〜③いずれかの書式で URL を指定します。

書式） ①http://Windows 2000 サーバのホスト名 (DNS 名)/Printers
②http://Windows 2000サーバのコンピュータ名 (WINS 名)/Printers
③http://Windows 2000 サーバの IP アドレス /Printers

①の例） http://Server/Printers

2 プリンタの指定

プリンタの一覧が表示されます。使用するプリンタをクリックしてください。

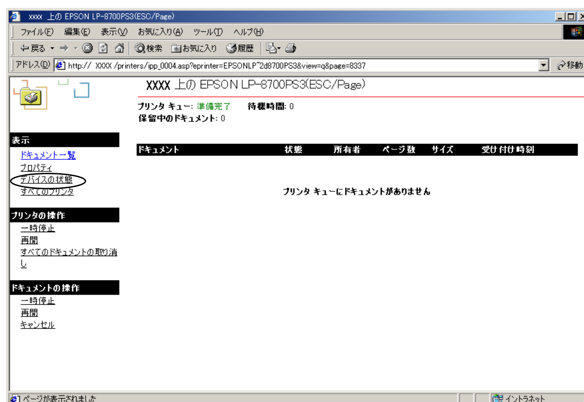


項目	内容
プリンタ名	共有プリンタのプリントキュー名です。
状態	プリントキューの状態です。
場所	プリンタを追加するときに指定した場所が表示されます。
ジョブ	プリントジョブの数が表示されます。
モデル	プリンタモデル名です。
コメント	プリンタを追加するときに指定した、コメントが表示されます。



Printer Status Page の起動

プリンタを選択すると、次の画面が表示されます。
この画面からメニューの［デバイスの状態］をクリックすると、Printer Status Page 画面が表示されます。




ポイント

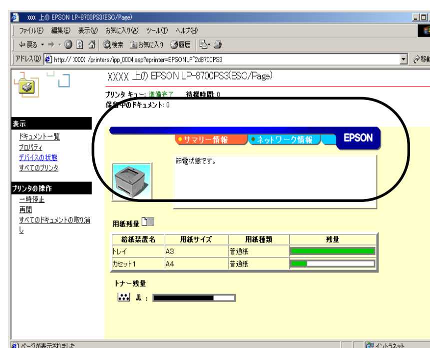
画面の左にあるメニューから、印刷の制御ができます。詳しくは、Windows 2000 のマニュアルおよび HELP をご覧ください。

各項目の説明

Printer Status Page 画面で、プリンタの状態を確認します。

デバイスの状態

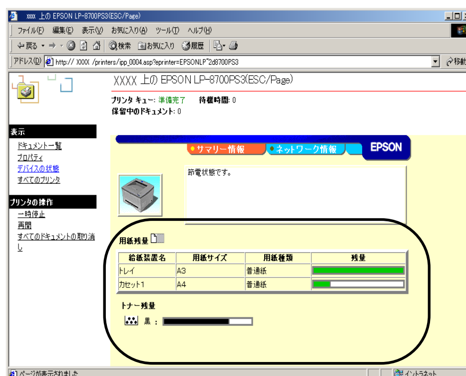
画面の上半分に、EPSON プリンタの状態を表示します。表示内容はプリンタにより異なります。



項目	内容
プリンタイメージ	プリンタの状態とイメージ画像が表示されます。 プリンタにエラーが発生した場合は、エラー情報が表示されます。
ステータス メッセージ	プリンタの状態が表示されます。
[サマリー情報] タブ	タブをクリックすると、プリンタの消耗品や用紙残量が表示されます。
[ネットワーク情報] タブ	タブをクリックすると、ネットワーク I/F のネットワーク情報が表示されます。

サマリー情報

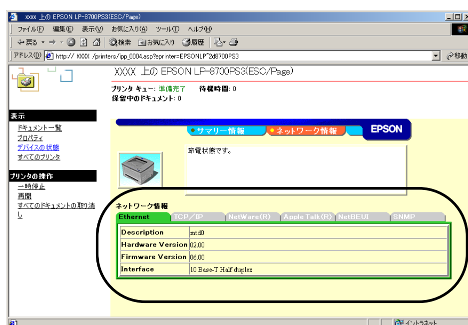
プリンタの消耗品と用紙残量情報を表示します。



項目	内容
用紙残量	
給紙装置名	トレイ、カセットなど、給紙装置の名称を表示します。
用紙サイズ	給紙装置にセットされた用紙のサイズを表示します。
用紙種類	給紙装置にセットされた用紙の種類を表示します。
残量	用紙の残量を表示します。残量が少ないときは、グラフを赤色で表示します。
トナー残量	
トナー残量	トナーの残量を表示します。

ネットワーク情報

ネットワーク I/F の情報を表示します。見たいタブをクリックしてください。



項目	内容
Ethernet	ネットワーク I/F の情報を表示します。
TCP/IP	ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を表示します。
NetWare(R)	ネットワーク I/F の NetWare 情報を表示します。
AppleTalk(R)	ネットワーク I/F の AppleTalk 情報を表示します。
NetBEUI	ネットワーク I/F の NetBEUI 情報を表示します。
SNMP	ネットワーク I/F の SNMP 情報を表示します。

EpsonNet WebManager

EpsonNet WebManagerは、Webブラウザからネットワーク上のデバイスを管理する、ネットワーク管理者用ユーティリティです。次のような特長があります。

- Webブラウザ上で動作します。
- ネットワーク上に接続されているプリンタやネットワークI/Fなどを探索し、現在の状態表示や、設定の変更ができます。複数のデバイスをグループ管理することもできます。

動作環境

サーバ

サーバとは、EpsonNet WebManager をインストールするコンピュータを指します。

対応機種

- IBM PC/AT 互換機または NEC PC-98 シリーズ
- CPU は Pentium 200MHz 以上
- メモリは 64MB 以上
- HDD の空き容量が 20MB 以上あること

対応 OS

- Windows 95/98
- WindowsNT 4.0/3.51（Intel 版 Server/Workstation）
- Windows 2000


ポイント

Windows 2000 の場合、必ず本製品に同梱されている EpsonNet WebManager をお使いください。

クライアント

クライアントとは、サーバにアクセスして EpsonNet WebManager を使うコンピュータを指します。

- 解像度 1024 × 768、256 色以上推奨
- CD-ROM 内の Readme.txt に記載されている Web ブラウザの使用できるコンピュータ

管理できるデバイス

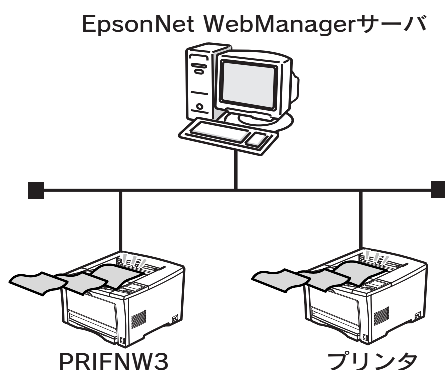
EpsonNet WebManagerで管理できるデバイスについては、エプソン販売のホームページで最新の情報をご確認ください。
アドレスは次のとおりです。

http://www.i-love-epson.co.jp/

使用形態

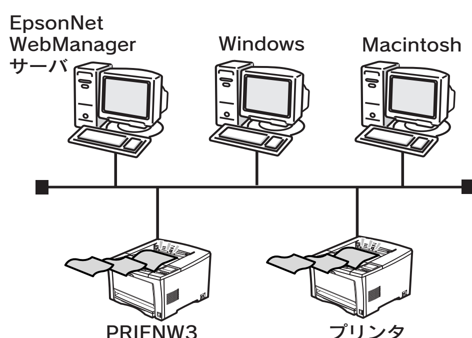
EpsonNet WebManager は、ネットワーク上でサーバとして機能するコンピュータにインストールし、Web ブラウザ上で使用します。
EpsonNet WebManager の使用形態には次の2種類があります。

① EpsonNet WebManager と Web ブラウザを同一コンピュータ上で使用



ネットワーク上でサーバとして機能するコンピュータに、EpsonNet WebManager と Web ブラウザをインストールします。EpsonNet WebManager 専用のサーバを用意する必要はありません。
1 台のコンピュータでネットワーク上のデバイスを管理できます。
サーバとなるコンピュータには、Windows 95/98/2000/NT4.0/NT3.51 をお使いください。

② EpsonNet WebManager と Web ブラウザを別のコンピュータ上で使用



EpsonNet WebManager はネットワーク上でサーバとして機能するコンピュータにインストールし、Web ブラウザはクライアントとして動作するコンピュータにインストールします。
クライアントコンピュータからWeb ブラウザを起動し、サーバ上の EpsonNet WebManager にアクセスして、EpsonNet WebManager を使用します。
この場合、Windows の他、Macintosh から EpsonNet WebManager を使用して、ネットワーク上のデバイスを管理できます。

機能とデバイスの組み合わせ

EpsonNet WebManagerで使用できる、機能とデバイスの組み合わせは次の通りです。

機能について

EpsonNet WebManager　のデバイス管理機能は、大きく分けると次のようになります。お使いの環境でこれらの機能が使えるかについては、次ページをご覧ください。

- デバイスの探索と一覧表示
  ネットワーク上に接続されているデバイス（プリンタとネットワーク I/F）を探索し、EpsonNet WebManager で一覧を表示します。また各デバイスの現在の状態を表示します。
- デバイス詳細
  EpsonNet WebManager で、ネットワーク上のデバイス設定を変更します。
- ネットワーク設定
  EpsonNet WebManager で、デバイスのネットワーク I/F 設定を変更します。
- グループ管理
  ネットワークに接続されている複数のデバイスをグループごとにまとめて、デバイス管理を行いやすくします。
- ジョブ情報の表示
  プリンタに送信された印刷ジョブの情報や状態、印刷状況の表示・確認ができます。本ネットワーク I/F の使用できるプリンタでご利用になれます。
- プリンタドライバ管理機能
  クライアントに、プリンタドライバの配信ができます。EpsonNet WebManager サーバにプリンタドライバを格納しておくと、クライアントから、プリンタドライバのインストールが簡単に行えます。

デバイスの組み合わせ

プリンタとネットワーク I/F の組み合わせによって、次のように一部の機能が使用できない場合があります。

デバイスの組み合わせ		EpsonNet WebManager の機能					
プリンタ	ネットワーク I/F	デバイスの探索と一覧表示	デバイス詳細		ネットワーク設定	グループ管理	プリンタドライバ管理
			表示	設定			
EPSON 製プリンタ	PRIF8S/12	○	○	×	×	○	○
EPSON 製プリンタ	PRIFNW1/2/2AC	○	○	×	○	○	○
EPSON 製プリンタ（プリンタ MIB 未対応）	PRIFNW3/ PRIFNW1S/2S/2SAC	○	○	×	○	○	○
EPSON 製プリンタ（プリンタ MIB 対応）	PRIFNW3/ PRIFNW1S/2S/2SAC	○	○	○	○	○	○
EPSON 製プリンタ	プリンタに標準装備のネットワーク I/F	○	○	○	○	○	○
他社製プリンタ（プリンタ MIB 対応）	プリンタで使用可能なネットワーク I/F	△	△	△	×	△	×

△・・・表示、管理のできない場合があります。

起動

EpsonNet WebManager の起動方法と、オンラインマニュアルの見方を説明します。使い方の詳しい説明は、オンラインマニュアルを参照してください。



- **EpsonNet WebManager をクライアントでも使用する場合は、クライアントにサーバの IP アドレスまたはホスト名を知らせてください。この場合、クライアントに EpsonNet WebManager をインストールする必要はありません。**
- **Windows 2000 をご使用の場合、本製品に同梱されている CD-ROM から EpsonNet WebManager をインストールしてください。旧バージョンの EpsonNet WebManager は、Windows 2000 では使用できません。**
- **旧バージョンの EpsonNet WebManager がインストールされているコンピュータにインストールする場合、旧バージョンの EpsonNet WebManager を削除する必要はありません。**

起動

サーバからの起動

ネットワーク上でサーバとして機能するコンピュータから起動する方法です。

Windows 95/98/NT4.0/2000

[スタート]ボタンの[プログラム]-[EpsonNet WebManager]-[EpsonNet WebManager]の順にクリックして起動します。

WindowsNT 3.51

次項「クライアントからの起動」に記載されている方法で起動します。

クライアントからの起動

ネットワーク上でクライアントとして機能するコンピュータから起動する方法です。



Web ブラウザの起動
Web ブラウザを起動します。



EpsonNet WebManager の起動
Web ブラウザで、次の URL を入力して [Enter] または [Return] キーを押します。
書式）http:// サーバの IP アドレスまたはホスト名 :8090
例）　http://192.168.100.201:8090

オンラインマニュアルの起動

EpsonNet WebManager の操作方法は、EpsonNet WebManager の [ヘルプ] 画面にある [オンラインマニュアル] をご覧ください。オンラインマニュアルは次の手順で起動します。

1 ヘルプ画面の表示

EpsonNet WebManager を起動して、画面左側のメニューにある **[ヘルプ]** をクリックします。

2 オンラインマニュアルの表示

[オンラインマニュアルへ] をクリックすると、オンラインマニュアルが表示されます。また、EpsonNet WebManager の各設定画面の右上にある **[?]** ボタンをクリックすると、操作に合ったヘルプが表示されます。



困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明します。

全 OS 共通

ネットワーク I/F の設定ができない / ネットワーク印刷ができない

処置）
まず、ネットワークステータスシートが印刷できるかどうかご確認ください。
ネットワークステータスシートの印刷ができない場合は、プリンタ本体の操作パネルから［プリンタ I/F セッテイメニュー］の［ネットワーク I/F］が、［ツカウ］になっているか確認してください。ネットワークステータスシートの印刷が可能な場合は、ネットワークステータスシートに印刷されたネットワークの設定に誤りがないかをご確認ください。

☞ **「ネットワークステータスシート」185 ページ**

設定する IP アドレスが分からない

処置）
外部との接続（インターネットへの接続、電子メールなど）を行う場合は、JPNIC（http://www.nic.ad.jp/index-j.html）に申請を行って IP アドレスを正式に取得していただく必要があります。
IP アドレスを使用するにあたって、外部との接続を将来的にも一切行わないという条件のもとに、下記の範囲のプライベートアドレスをご使用になることも可能です（RFC1918 で規定されています）。
プライベートアドレス：
10.0.0.1 ～ 10.255.255.254
172.16.0.1 ～ 172.31.255.254
192.168.0.1 ～ 192.168.255.254

EpsonNet WinAssist が起動できない

処置）
EpsonNet WinAssist のインストール後に、OS 上でプロトコルやサービスの追加、削除を行うと、EpsonNet WinAssist が起動しなくなります。EpsonNet WinAssist を削除し、再度インストールをしてください。

☞ **「インストールと削除」85 ページ**

EpsonNet WinAssist の NetBEUI 画面がグレーアウト表示され、NetBEUI の設定が変更できない

処置）
以下の設定をしてください。
・設定を行うコンピュータに TCP/IP を組み込み、TCP/IP の設定をする。
・ネットワーク I/F に IP アドレスを設定する。

☞ **「TCP/IP 印刷と IPP 印刷の設定」12 ページ**

EpsonNet WinAssist の起動時に「ネットワークがインストールされていないため、EpsonNet WinAssist を使用することはできません」と表示される

このメッセージは、次のような場合に表示されます。

・ コンピュータに TCP/IP が組み込まれていない場合

処置）

[OK] ボタンをクリックすると EpsonNet WinAssist が起動しますが、TCP/IP の設定はできません。お使いのコンピュータの状態を確認して、TCP/IP の組み込みと IP アドレスの設定をしてください。

☞ 「TCP/IP 印刷と IPP 印刷の設定」12 ページ

EpsonNet WebAssist が起動できない

処置）

EpsonNet WebAssist を実行するには、まず、EpsonNet WinAssist/MacAssist、または arp/ping コマンドを使用して、ネットワーク I/F の IP アドレスを設定する必要があります。現在の設定は、ネットワークステータスシートの［IP Address］欄で確認できます。

☞ 「ネットワーク I/F の TCP/IP 情報を設定する」20 ページ

ARP/PING コマンドでネットワーク I/F の IP アドレスを設定できない

ARP/PING コマンドを使用できるのは、ネットワーク I/F の IP アドレスが初期値（192.168.192.168）の場合です。

処置）

ping コマンドを実行後、「Reply from （IP address): ...」のメッセージが確認できず、「Request Time Out」や「Reply from .....: Destination host unreachable」などのメッセージが表示される場合は、接続しているネットワークケーブル、ネットワーク機器などのネットワーク環境を確認してください。なお、ARP/PING コマンドによる設定は、同一ネットワーク上でのみ行うことができます。

EpsonNet WinAssist の [モデル名] に何も表示されず、[IP アドレス] に [NONE] と表示される

処置 1）

ネットワーク I/F の IP アドレスが初期値（192.168.192.168）の場合、[モデル名] と [IP アドレス] が表示されない場合がありますが、ネットワーク I/F の設定は行えます。この場合、ネットワーク I/F は MAC アドレスで判別します。

MACアドレスは、ネットワークステータスシートの[MAC Address]欄で確認できます。

☞ 「ネットワークステータスシート」185 ページ

ネットワーク I/F の設定を行うと、正しく表示されるようになります。

処置 2）

EpsonNet WinAssist の [表示] メニューの [最新の状態に更新] を実行してください。

処置 3）

EpsonNet WinAssist の [ツール] メニューの [タイムアウト設定] で、タイムアウト時間を大きい値に設定してください。この場合、EpsonNet WinAssist の動作が遅くなります（探索に時間がかかります）。ご注意ください。

EpsonNet Direct Print を使って印刷した時に、ダイヤルアップ接続ダイアログが表示される

処置）
ダイヤルアップでインターネットに接続するよう設定されている場合に、このメッセージが表示されることがあります。キャンセルするとその後は正常に印刷されますが、Windows 起動後の最初の印刷時に、毎回メッセージが表示されます。
このメッセージが表示されないようにするには、LAN 接続でインターネットに接続するよう設定するか、手動でダイヤルアップネットワークを起動してください。



EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用している状態で、NetBEUI 印刷または IPP 印刷を実行すると「通信エラーが発生しました」と表示される

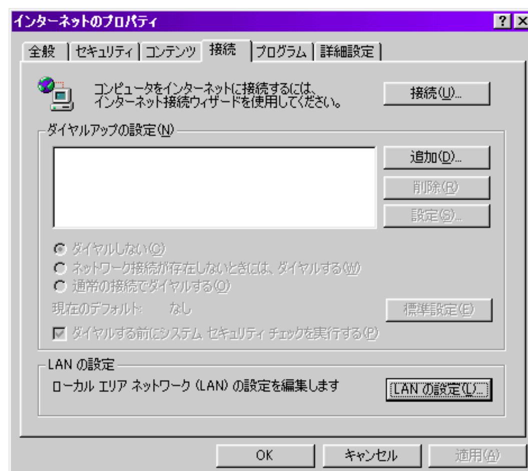
処置）
プリンタドライバのプロパティで、［ユーティリティ］タブにある［印刷中プリンタをモニタする］のチェックを外してください。

EpsonNet Direct Print を使って印刷した時に、ダイヤルアップ接続ダイアログが表示される

処置）

ダイヤルアップでインターネットに接続するよう設定されている場合に、このメッセージが表示されることがあります。キャンセルするとその後は正常に印刷されますが、Windows 起動後の最初の印刷時に、毎回メッセージが表示されます。

このメッセージが表示されないようにするには、LAN 接続でインターネットに接続するよう設定するか、手動でダイヤルアップネットワークを起動してください。



WindowsNT Server4.0 経由で、管理者以外のクライアントから印刷できない

処置）

ファイルサーバ上でプリンタのアクセス権リストから、[Creater Owner] が削除されている場合、もしくは [Creater Owner] の権利が [印刷] か [アクセス権なし] に設定されている場合にこの現象となります。正しく印刷するには、[Creater Owner] の権利を [文書 / ドキュメントの管理] に設定する必要があります。初期設定は [文書 / ドキュメントの管理] です。

EPSON プリンタウィンドウ !3 を使用している状態で、NetBEUI 印刷または IPP 印刷を実行すると「通信エラーが発生しました」と表示される

処置）

プリンタドライバのプロパティで、[ユーティリティ] タブにある [印刷中プリンタをモニタする] のチェックを外してください。

Macintosh

セレクタにプリンタが表示されない

処置）

次のことを確認してください。

- Open Transport 搭載機種の場合：
  コントロールパネルの[AppleTalk]で[Ethernet]が選択されているか
- Open Transport 非搭載機種の場合：
  コントロールパネルの[ネットワーク]で[EtherTalk]が選択されているか

セレクタで AppleTalk が[使用]になっているか、HUB、ケーブルなどのネットワーク機器も合わせてご確認ください。

NetWare

NetWare サーバ経由の印刷で、クライアントでは印刷が終了するが、プリンタから出力されない

処置）
サーバでキュー / プリントサーバのユーザの中に、印刷を行おうとしているユーザが登録されているか確認してください。また、NetWare サーバに本ネットワーク I/F がログインしているかどうか確認してください。

EpsonNet WinAssist が正しく起動しない

処置）
Microsoft の Service for NetWare Directory Serviceがインストールされているマシンでは、EpsonNet WinAssist での NDS 設定はできません。
NDS サービスをご利用の場合は Novell クライアントサービスをインストールしてください。

EpsonNet WinAssist のリスト画面で、IPX グループにプリンタが表示されない

処置）
次の項目を確認してください。

- プリンタの電源がオンになっているか
- ネットワーク I/F が、EpsonNet WinAssist を使用しているコンピュータと同一セグメントにあるか（同一セグメントにない場合は、ツールメニューの探索オプションで設定してください）
- EpsonNet WinAssist を起動するコンピュータから、管理者権限でログインしているか

EpsonNet WinAssist の起動に時間がかかる

コンピュータに Novell クライアントサービスなどをインストールしている場合や、Microsoft 社製 NetWare クライアントをインストールしている場合、ダイヤルアップネットワークに IPX を使用するため、EpsonNet WinAssist の動作が遅くなる場合があります。これらが必要でない場合は、使用しない設定にしてください。

処置）

① [マイコンピュータ]-[コントロールパネル]-[ネットワーク] で、IPX/SPX 互換プロトコルを使用しないネットワークアダプタを選択して、[プロパティ] を起動します。

② [バインド]タブを選択して、使用しないIPX/SPX互換プロトコルや、Novell NetWare クライアント用プロトコルのチェックを外します。

付録

ネットワークステータスシート

プリンタの操作パネルから、ネットワークステータスシートの印刷を実行できます。ネットワークステータスシートには、ネットワーク I/F の現在の設定や、MAC アドレスなどの重要な情報が載っています。次ページの印刷例をご覧ください。

ネットワークステータスシートの印刷方法は、次のページをご覧ください。

「プリンタをネットワークに接続する」9 ページ

ネットワークステータスシートの印刷例

```
+--------------------------------------------------------------------+
|   EPSON Built-in 10Base-T/100Base-TX Network Status Sheet 1 of 2   |
+--------------------------------------------------------------------+

<General Information>
Card Type                        Built-in
MAC Address                      XX:XX:XX:XX:XX:XX
Hardware                         Ver.
SoftWare                         Ver.

<Diagnostics Report>
Network Link Status              100BASE-TX, Half Duplex

<NetWare>                        Enable
Mode                             Standby
Primary Frame Type               Auto
IPX Network Node                 00000000:000000000000  (Ethernet_802.2)
                                 XXXXXXXX:XXXXXXXXXXXX  (Ethernet_802.3)
                                 00000000:000000000000  (Ethernet_II)
                                 00000000:000000000000  (Ethernet_SNAP)
Print Server Name                LP-8700PS3-XXXXXX
Polling Interval                 5
Primary File Server Name
NDS Tree
NDS Context
Primary Print Server Name        LP-8700PS3-XXXXXX
Print Port Number                0

<TCP/IP>
IP Address                       192.168.192.168
Subnet Mask                      255.255.255.0
Default Gateway                  255.255.255.255
Get IPAddress                    Panel

<IPP>
IPP URL                          http://192.168.192.168:631/EPSON_IPP_Printer
Printer Name                     EPSON_IPP_Printer
Location

<SNMP>
Read Community                   public
IP Trap 1                        Disable
IP Trap Address 1                0.0.0.0
IP Trap Community 1
IP Trap 2                        Disable
IP Trap Address 2                0.0.0.0
IP Trap Community 2
IPX Trap 1                       Disable
IPX Trap Address 1               00000000:000000000000
IPX Trap Community 1
IPX Trap                         Disable
IPX Trap Address 2               00000000:000000000000
IPX Trap Community 2
```

```
+------------------------------------------------------------------+
|   EPSON Built-in 10Base-T/100Base-TX Network Status Sheet 2 of 2 |
+------------------------------------------------------------------+

<AppleTalk>                       Enable
Printer Name                      LP-8700PS3-XXXXXX
Zone Name                         *
Network Number Set                Auto
Network Number                    (NONE)
Node ID                           (NONE)
Entity Type #1
Entity Type #2
Entity Type #3
Entity Type #4
Entity Type #5
Entity Type #6
Entity Type #7
Entity Type #8
Entity Type #9
Entity Type #10
Entity Type #11
Entity Type #12
Entity Type #13
Entity Type #14
Entity Type #15

<NetBEUI>                         Enable
NetBIOS Name                      EPXXXXXX
Workgroup Name                    WORKGROUP
Device Name                       EPSON
+------------------------------------------------------------------+
```

ネットワーク I/F の初期化

次のような場合は、プリンタの操作パネルからネットワーク I/F の設定を初期化する必要があります。

・ ネットワーク I/F に誤った操作をしたり、ネットワーク I/F が誤動作をして、ネットワーク I/F が設定ユーティリティに表示されなくなったとき

・ 設定ユーティリティのパスワードを忘れてしまったとき



この操作を行うと、ネットワーク I/F の設定だけでなく、操作パネルで設定したすべての値が初期値に戻ります。ご注意ください。

1 プリンタの電源 OFF

プリンタの電源をオフにします。

2 初期化

操作パネルの［エラー解除］スイッチを押しながら、プリンタの電源をオンにします。
［エラー解除］スイッチは、印刷可ランプが点灯するまで押してください。
以上で、初期化は完了です。



用語集

A

AppleTalk

すべての Macintosh に標準で付属する、LAN システムの規格、もしくはネットワークソフトウェアの名称。Macintosh の標準的なネットワークプロトコルになっている。

ARP

Address Resolution Protocol。TCP/IP プロトコル群に属するアドレス解決プロトコル。ホストの IP アドレスから MAC アドレスを検索するときに用いる。相手のホストが保持しているIPアドレスとMACアドレスの対応法を変更する場合にも使う。

D

DHCP

Dynamic Host Configuration Protocol。コンピュータの IP アドレスやデフォルト・ゲートウェイなどの TCP/IP 関連情報をサーバに問い合わせて自動的に設定するプロトコル。クライアントの起動時に、サーバが空いている IP アドレスを自動的に割り当てる。

DNS

Domain Name System。ネットワーク上のコンピュータ名と、その IP アドレスとの対応付けを行う仕組み。IP アドレスは 4 桁の 8 ビット単位での数値のため、人間にとっては覚えにくい。そこで、人間が覚えやすいような名前（ドメイン名）との対応を保存しておき、必要に応じてドメイン名から IP アドレスへの変換を行う。変換を行うサーバを DNS サーバという。

E

EtherTalk

Macintosh 用のLAN を実現するためのシステムの 1 つ。Ethernetのケーブルを使って運用する AppleTalk ネットワークのこと。Ethernet インターフェイスを接続し、コントロールパネルで EtherTalk を選択すればよい。

H

HUB

ネットワークを構築する際に必要な集線装置。複数本のツイストペアケーブルを RJ-45 モジュラージャックで接続し、スター型 LAN を構築する。

I

IPP

Internet Printing Protocol 。IPP を使うことにより、インターネットを経由しての印刷が可能となる。

IPX

Internetwork Packet Exchange。Novell 社の NetWare のプロトコル。

IP アドレス

IP による通信でネットワーク内の各コンピュータに割り振られる番号（ アドレス ）のこと。国内では日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC) が IP アドレスの登録手続きを代行しており、ここから世界的にユニークな IP アドレスを取得できる。

L

LPR

Line Printer Daemon Protocol。BSD UNIX で使われてきたリモート印刷プロトコル。TCP/IP 上で動作する。

M

MAC アドレス

Media Access Control アドレス。ネットワーク機器に組み込まれている機器固有の物理アドレス。

MIB

Management Information Base。ネットワーク管理のための SNMP(Simple Network Management Protocol) マネージャと SNMP エージェントとでやりとりされるネットワーク管理のための一種のデータベースで、100 以上のオブジェクト（管理対象）を含むテーブルになっている。管理対象となる機器ごとに MIB を持つ。

N

NDPS

Novell Distributed Print Services。米 Novell 社の NetWare が提供する分散プリント機能。NDPS によりプリンタ管理に要するコストの削減や、ネットワークを利用するユーザや管理者の生産性を引き上げることができる。

NDS

Novell Directory Services。米 Novell 社の NetWare4.0 以降に搭載されているディレクトリ・サービス機能。ユーザやサーバ、プリンタなどの共有資源を一元管理できる。各資源はツリー状のネットワーク構造で論理的に配置することができる。
一度 NetWare にログインすれば、それ以降はそれぞれの NetWare サーバにログインすることなく、ネットワーク全体のサーバやプリンタなどが使えるようになる。

NetBEUI

通信プロトコルの 1 つ。ネットワーク・アドレスの設定が不要だが、ルータを越えての使用はできない。

NetBIOS

パソコン・ネットワーク用の通信プロトコルと API の規約。

NetWare

米 Novell が開発したパソコン LAN 用ネットワーク OS。IPX/SPX という独自プロトコルを使用する。

NWADMIN

NetWare 4.x のファイルシステム管理ツール。ネットワーク管理者はツリー内のすべてのオブジェクトを管理できる。オブジェクトの作成、オブジェクトのプロパティの変更、コンテキスト上から別の場所へのコンテキストの移動が行える。また、ファイルシステム、ディレクトリサービスのトラスティ、ツリーにあるすべてのオブジェクトの有効な権利を確認できる。

P

PCONSOLE

NetWare3.x のプリントサービス設定、管理ツール。

PING

TCP/IP が実装されたコンピュータ間で送受信テストを行い、接続の確認に使用するコマンド。LAN 環境もしくはコンピュータ自体の設定に障害が発生している場合、障害箇所を特定する際に、まずローカル・ホストに対して ping コマンドを実行し、正常に TCP/IP が実装されているか確認する。

S

SNMP

Simple Network Management Protocol。TCP/IP ネットワーク管理の標準プロトコルで、ネットワークの構成や、HUB、ルータなどのネットワーク機器に関しての管理情報のやり取りに使用される。ネットワーク管理システムは「マネージャ」、ネットワーク機器は「エージェント」などと言われる。

T

TCP/IP

Transmission Control Protocol/Internet Protocol。インターネット標準の通信プロトコル。RFC（Request for Comments）の形で公開されているため、広く普及している。

エ

エンティティタイプ

オブジェクトのタイプ。これにより、オブジェクトが正当なものであるか否かを識別できる。

ケ

ゲートウェイ

クライアントのアクセスを代行する代理サーバ。企業では一般に社内 LAN とインターネットの間にゲートウェイ・サーバを設置し、社内LAN からはゲートウェイ・サーバ経由でインターネットへアクセスする。異なるプロトコルのシステムやネットワークを相互に接続する。中継機能専用のコンピュータはルータと呼び、ゲートウェイとは区別する。

コ

コンテキスト

NetWare の NDS で、ディレクトリツリー内の各オブジェクトの配置を示すもの。会社名、組織名、部門名などの要素から構成される。

サ

サブネットマスク

TCP/IP ネットワークでは、同じネットワーク部を持ったコンピュータ同士が通信できる。したがってネットワーク部とホスト部とを区別する必要があり、その際に使用されるのがサブネットマスク。サブネットマスクは IP アドレス同様に 32 ビットからなり、クラス C では 24 ビット (255.255.255.0) が標準で使用される。

ソ

ゾーン名

AppleTalk で設定される、サーバやプリンタなどのネットワーク資源を論理的に扱うためのグループ。

ツ

ツイストペアケーブル

電線を 2 本ずつより合わせて対にしたケーブル。Ethernet や電話のモジュラーケーブル、USB ケーブルなどに使われている。

ネ

ネットワーククラス

IP アドレスは、ネットワーク ID とホスト ID の区切り位置によって、A、B、Cの 3 つのクラスに分けられる。たとえば、クラス A は、IP アドレスの上位 8 ビットがマスクされている。どのクラスに属するかは、企業などが IP アドレスを取得する際に決定する。

ハ

バインダリ

NetWare3.x で、ユーザ、グループ、ワークグループなどの構成要素を定義しているデータベース。NetWare4.x 以降は、バインダリの代わりに NDS を使用。

フ

フレームタイプ

ネットワーク上の通信（Workstation ← packet → Client）で、パケットに定義されているもの。サーバがサポートするフレームタイプに合わせて設定する。

プロキシサーバ

インターネットと接続する際に、セキュリティを確保するために設置されるサーバ。

ホ

ポート番号

TCP やUDP が備える機能で、複数アプリケーションを同一コンピュータまたはサーバ上で扱うための仕組み。サーバやパソコンは、インターネットから受信したパケットを、ポート番号によって引き渡すアプリケーションを特定する。

ポーリング

NetWare の、プリンタ環境設定オプションの 1 つ。ポートドライバ（NPRINTER）が定期的にデータポートを確認（ポーリング）し、データポートがプリンタにデータを転送する準備ができているかを調べる。

索　引

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。

(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。

(4) 運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。